

# 令和3年度 入学者選抜要項

- 一般選抜（前期日程）
- 一般選抜（後期日程）
- 学校推薦型選抜
- 私費外国人留学生入試

**【重要】**

今後の新型コロナウイルス感染症の発生状況によっては、出願や入学者選抜の方法、内容、日時等を変更する場合があります。変更する場合は、本学ウェブページでお知らせします。



# 目 次

《インターネット出願について》	1
《「入試過去問題活用宣言」への参加について》	1
I 募集人員	2
II 入学者選抜日程	3
III アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）	4
IV 選抜方式	12
1 一般選抜	
(1) 出願資格	13
(2) 出願期間	13
(3) 個別学力検査等の日程	13
2 特別選抜（学校推薦型選抜）	
(1) 出願資格及び要件	14
(2) 出願期間	23
(3) 個別学力検査等の日程	23
3 特別選抜（私費外国人留学生）	
(1) 出願資格及び要件	23
(2) 出願期間	24
(3) 個別学力検査等の日程	24
V 障がい等のある者の事前相談	24
別表1 入学者選抜方法等	25
別表2 入学者選抜の実施教科・科目等について	28
別表3 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等	34
別表4 英語能力測定試験の成績利用	38
別表5 小論文，面接及び実技検査の実施内容	
(1) 小論文	39
(2) 面接（口述試験を含む。）	40
(3) 実技検査の実施内容	42
別表6 日本留学試験科目区分一覧	66
◎ 募集要項（一般選抜・学校推薦型選抜及び私費外国人留学生）の公表及び請求方法	67
◎ 麻しん（はしか）の予防について《お知らせ》	68
◎ 令和2年度入試結果	69

## 《インターネット出願について》

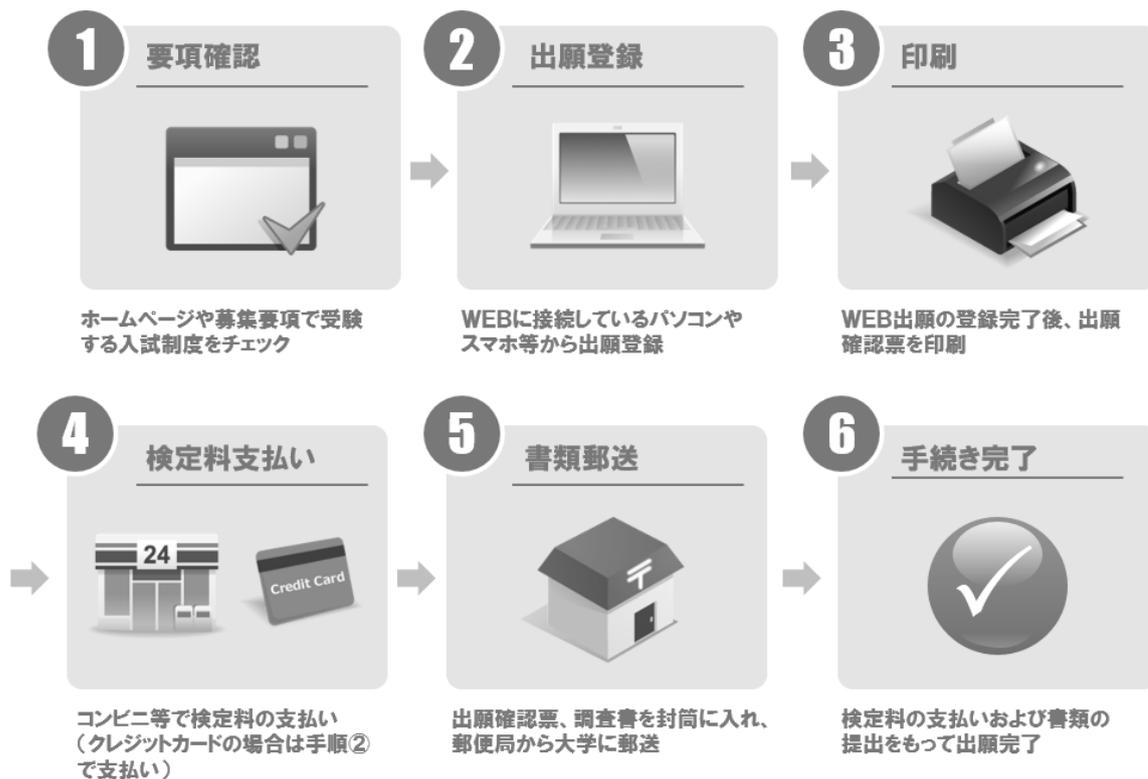
学部一般選抜及び学校推薦型選抜において、インターネットで必要事項を入力した上で、調査書等の出願書類を郵送する「インターネット出願」を導入しています。

インターネット出願では以下の3つの手続きを受付期間中に完了する必要があります。いずれか一つでも受付期間中に手続きが完了できない場合は出願を受理できませんので、十分ご注意ください。

1. インターネットによる出願登録
2. 入学検定料等（支払手数料含む）の支払い
3. 出願に必要な書類等の郵送での提出

ご利用にあたってはメールアドレス、インターネットに接続されたパソコン（スマートフォンでも可）、プリンター（A4出力）が必要です。

出願の流れは以下のとおりとなります。



※詳細については今後本学ウェブページにて公表予定の学生募集要項を参照してください。

紙の冊子は配布しませんので本学ウェブページからダウンロードしてください。

※インターネット環境がない等の理由でインターネットによる出願が行えない場合は、学校等のパソコン等から手続きを行っていただくか入試課まで相談してください。

※従来の募集要項に添付の入学志願票等に記入したものを郵送する「紙出願」は廃止しています。

## 《「入試過去問題活用宣言」への参加について》

本学は「入試過去問題活用宣言」に参加しており、アドミッション・ポリシーを実現するため、必要と認める範囲で「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。ただし、必ず使用するとは限りません。

入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも一部改変することもあります。なお、使用した場合は本学ウェブページでお知らせいたします。詳細は本学ウェブページを参照してください。

# I 募集人員

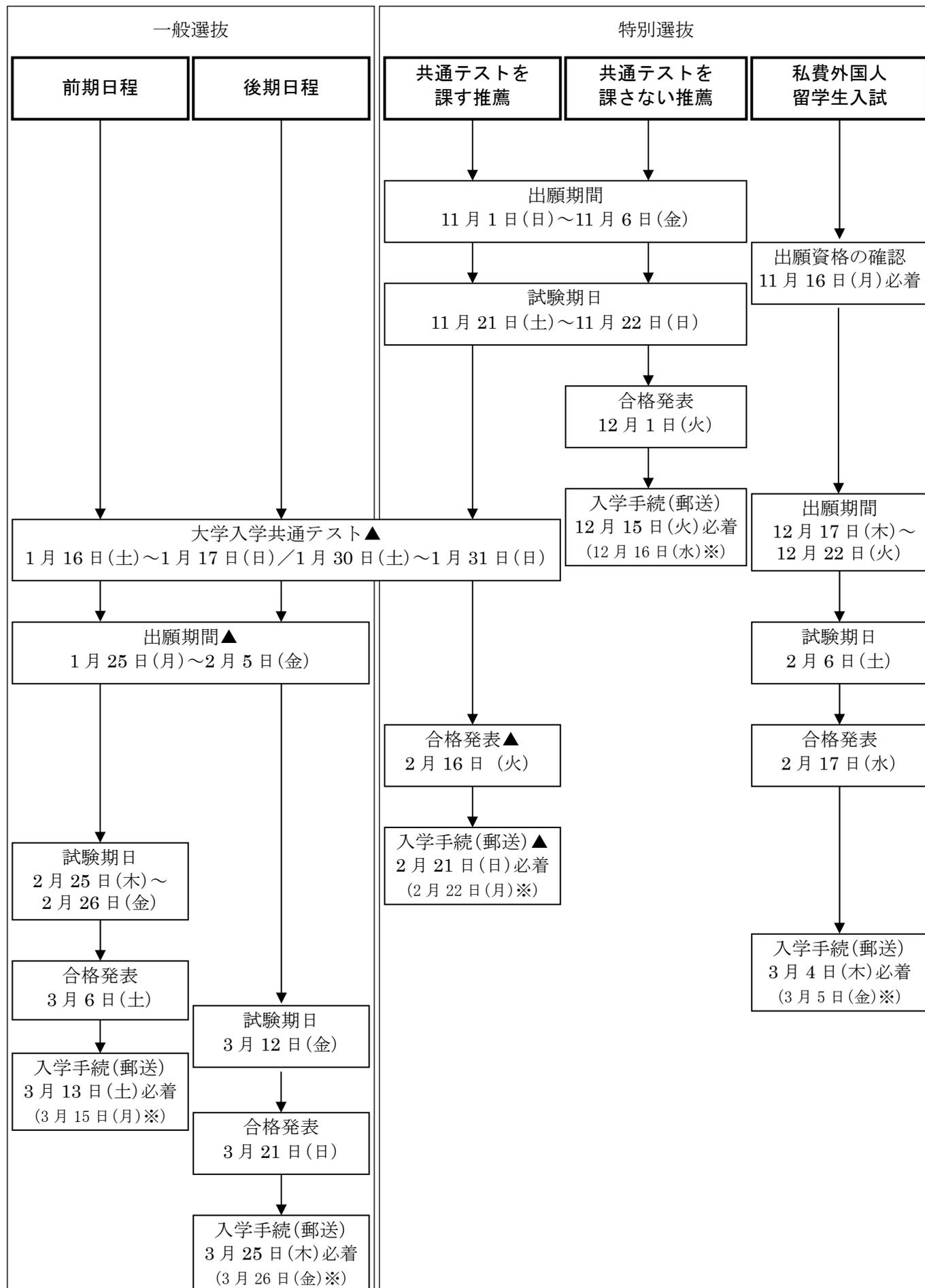
学部	キャンパス	課程・学科・専攻・コース	入学定員 (人)	募集人員 (人)	募集人員内訳 (人)								
					一般選抜				特別選抜				
					前期日程		後期日程		共通テストを課さない推薦		共通テストを課す推薦	私費外国人留学生	
教育学部	天王寺 (注2)	初等教育教員養成課程	幼児教育専攻	15	15	12	—		—	3	各専攻・コースとも若干人		
		小学校教育専攻	昼間コース	45	45	20	15	—		10	—		
			夜間5年コース	40	40	20	15	—		5			
	柏原	学校教育教員養成課程	特別支援教育専攻		45	30	8	—		7	各専攻・コースとも若干人		
			小中教育専攻	学校教育コース		25	17	—		—		8	
				国語教育コース		40	23	10	—			7	
				英語教育コース		15	11	—		—		4	
				社会科教育コース		35	28	—		—		7	
				数学教育コース		25	15	10	—			—	
				理科教育コース		35	25	5	—			5	
				家政教育コース		10	8	—		—		2	
				保健体育コース		30	20	10	—			—	
				音楽教育コース		10	7	—		—		3	
				美術・書道教育コース(注3)		15	10	5	—			—	
		中等教育専攻	国語教育コース		10	7	—		—	3			
			英語教育コース		15	11	—		—	4			
			社会科教育コース		10	6	—		—	4			
			数学教育コース		25	10	15	—		—			
			理科教育コース		25	18	4	—		3			
			技術教育コース		10	6	—		4	—			
			家政教育コース		10	5	2	—		3			
			保健体育コース		10	5	—		—	5			
			音楽教育コース		10	7	—		—	3			
	美術・書道教育コース(注3)		10	7	—		3	—					
		養護教諭養成課程		30	30	20	10	—		—	若干人		
		教員養成課程 合計		550	550	348	109	7		86	若干人		
	教育協働学科	教育心理学専攻		40	22	9	—		—	9			
		健康安全科学専攻		35	25	7	—		—	3			
		理数情報専攻	数理情報コース	100	40	54	20	36	16	—		10	4
			自然科学コース		60		34		20	—			6
グローバル教育専攻		英語コミュニケーションコース	75	30	27	12	—	—	—		8	10	
		多文化リテラシーコース		45		15	—	—	23	15		25	15
芸術表現専攻		音楽表現コース	50	40	30	25	11	6	9	—		若干人	
		美術表現コース		10		5		5	—				
	スポーツ科学専攻		50	17	10	20		—		3			
	教育協働学科 合計		350	350	175	73	29		23	50			
教育学部 総計			900	900	523	182	36		109	50			

(注1) 特別選抜(学校推薦型選抜, 私費外国人留学生入試)の合格者(入学手続者)が募集人員に満たなかった場合は, 一般選抜の合格者で補充します。

(注2) 初等教育教員養成課程の幼児教育専攻及び小学校教育専攻昼間コースは, 1~2年次を柏原キャンパスで修学予定です。

(注3) 美術・書道教育コースにおける実技検査の種別ごとの合格者の目安は, 48・50頁を参照してください。

## II 入学者選抜日程



※ やむを得ない事情のため、来学による入学手続を認められた場合は、この期日とします。

▲ 大学入学共通テスト(特例追試験)を受験した者については、詳細が決まり次第、別途案内します。

### Ⅲ アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

#### 「大阪教育大学アドミッション・ポリシー」

##### 1. 基本理念・目標

大阪教育大学は、我が国の先導的な教員養成大学として、教育の充実と文化の発展に貢献し、とりわけ教育界における有為な人材の育成をとおして、地域と世界の人々の福祉に寄与する大学であることを使命としています。この使命を達成するため、大阪教育大学では人と真摯に向き合う姿勢を基に、学生一人ひとりの個性を尊重した教育を推進していきます。

教育学部の各課程・学科、大学院教育学研究科、大学院連合教職実践研究科、特別支援教育特別専攻科では、この理念・目標に沿った人材の養成や育成をめざしています。

なお、本学では教育学部及び大学院において外国人留学生の受入れを積極的に進めています。

##### 2. 求める学生像

###### （教育学部）

- ・子どもの未来への使命感と教職への意欲や強い関心を持つ人
- ・教員として教育現場を担える十分な基礎学力と旺盛な探求心を持つ人
- ・幅広く専門分野を学ぶことにより広い視野や柔軟な思考力の修得をめざす人
- ・現代社会への幅広い関心と自らの課題意識を持って積極的に社会参画をめざす人

###### （大学院教育学研究科）（注）

- ・学校や地域が抱える課題に強い関心を有する人
- ・特定分野において専門性や優れた実務・実践経験を有し、これを活用して教育・学習支援に参画することを志す人
- ・教育現場の課題について実践的研究を行うことで、学校改革に向けて先導的・中核的な役割を担うことを志す人

###### （大学院連合教職実践研究科）

- ・学校や地域の指導的・中核的な教員として高度で優れた実践力の獲得をめざす現職教員
  - ・新しい学校づくりの担い手として自ら学び続けることで実践的指導力の獲得をめざす人
- （特別支援教育特別専攻科）
- ・特別支援教育教員をめざすために必要な基礎学力があり、十分な教育実践力を身につけようとする意欲にあふれる人
  - ・特別支援教育の教職に就くことを強く希望し、その意志を持ち続けることのできる人
  - ・障がいのある子どもたちの成長にかかわることにやりがいと使命を感じることが出来る人
  - ・人とコミュニケーションを図る優れた能力や個性を備えている人
  - ・これまでの生活体験をとおして、学校や教育への親しみや関心を強く抱いている人

###### （外国人留学生）

上記の学部若しくは大学院の求める学生像に加えて、次のような人を求めています。

- ・一定の日本語能力と大学教育を受けるに必要な基礎学力を持つ人
- ・日本の文化や社会についての理解や経験を活かして国際的に活躍することをめざす人

##### 3. 入学者選抜の基本方針

本学では、各募集区分の基本理念・目標等にふさわしい学生を受け入れるために、次の入学者選抜を実施します。

教育学部においては、学力の3要素（①知識・技能、②思考力・判断力・表現力、③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）等を多面的・総合的に評価して入学者を選抜するため、一般選抜（前期日程・後期日程）、学校推薦型選抜、私費外国人留学生入学試験、第3年次編入学試験の多様な入学者選抜を実施します。

大学院教育学研究科においては、学校内外での教育・学習支援への関心、専門分野に関する知識・技能や学び続ける意欲等を総合的に評価して入学者を選抜するため、大学院入学者選抜を実施します。

大学院連合教職実践研究科においては、教職に必要とされる知識や学び続ける意欲等を総合的に評価して入学者を選抜するため、大学院入学者選抜を実施します。

特別支援教育特別専攻科においては、特別支援教育の教職に必要とされる基礎学力や特別支援教育への意欲等を総合的に評価して入学者を選抜するため、特別支援教育特別専攻科入学者選抜を実施します。

（注）大学院教育学研究科は令和3年4月に改組予定のため、大学院教育学研究科に関する記載については変更する場合があります。（令和2年4月時点設置申請中）。

## 「初等教育教員養成課程アドミッション・ポリシー」

### 1. 基本理念・目標

初等教育教員養成課程では、グローバルな視野と豊かな教養を身に付け、幼稚園と小学校との連携をふまえた専門的知識・技能及び優れた実践力・応用力を有する教員を養成します。そのために、教養科目及び基礎的科目を修得しながら、教職に関わる科目を幅広く学ぶとともに、一人ひとりの子どもの人権や安全を守る教育についての知識や能力を養い、幼児教育と小学校教育の双方の専門分野について学修を深めます。

本課程に置く「幼児教育専攻」では、幼児を理解する力や豊かな表現力を身に付け、小学校教育との接続を踏まえた幼児教育について総合的な視点をもつ実践力のある幼稚園教員の養成を目的としています。

「小学校教育専攻」の昼間コースでは、児童を理解する力や基礎的な指導力を身に付け、幼児教育との接続を踏まえた小学校教育について総合的な視点をもつ実践力のある小学校教員の養成を目的としています。

「小学校教育専攻」の夜間コースでは、昼間の勤労経験や教育現場でのインターンシップ活動など豊富な経験をもとに、豊かな人間性と社会性を備え、かつ、幼小連携に関心を持ち、優れた実践的能力を備えた小学校教員の養成を目的としています。なお、夜間コースの編入生に対しては、学生一人ひとりの学歴や専門性を活かして、優れた実践的能力を備えた小学校教員の養成を目的としています。また、現職教員についても、個性や経歴を尊重した教育を行います。

### 2. 求める学生像

- ・教職に就くことを強く希望し、その意志を持ち続けることのできる人
- ・教育や子どもの発達について、強い興味・関心と問題意識を持っている人
- ・明朗で協調性に富み、多様な人とのコミュニケーションが図れる人
- ・学校現場での豊富な体験や子どもとのふれあいなどを通して、確かな教育実践力を身に付けようとする人
- ・高等学校等で履修した教科・科目全般にわたる基礎学力を十分に身に付け、ICTの活用に積極性のある人

### 3. 入学者選抜の基本方針

基本理念・目標等にふさわしい学生を受け入れるために、次の入学者選抜を実施します。なお、各選抜区分については、学力の3要素及び教職に就く強い意欲を別表のとおり評価します。

学校推薦型選抜では、「大学入学共通テスト」・「実技検査」・「面接」・「活動報告書等」を課します。

「大学入学共通テスト」では、各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、高等学校での学習の達成度について評価します。

「実技検査」では、幼児教育に関する理解・関心度・意欲を総合的に評価します。表現力や協調性についても評価します。

「面接」では、論理性・表現力・応用能力をみるとともに、学校教育・教職への熱意・適性について総合的に採点・評価します。

「活動報告書等」では、高等学校等で経験・修得したさまざまな分野（教育に関する分野を含む）における活動・技能等を評価します。

一般選抜（前期日程）では、「大学入学共通テスト」・「小論文」・「面接」・「活動報告書等」を課します。

「大学入学共通テスト」では、各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、高等学校での学習の達成度について評価します。

「小論文」では、提示された資料に対する理解力や思考力・発想力・論理的構成力を中心に総合的に評価しますが、文章表現力についても採点・評価の対象とします。

「面接」では、論理性・表現力・応用能力をみるとともに、学校教育・教職への熱意・適性について総合的に採点・評価します。

「活動報告書等」では、高等学校等で経験・修得したさまざまな分野（教育に関する分野を含む）における活動・技能等を評価します。

一般選抜（後期日程）では、「大学入学共通テスト」・「面接」・「活動報告書等」を課します。

「大学入学共通テスト」では、各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、高等学校での学習の達成度について評価します。

「面接」では、論理性・表現力・応用能力をみるとともに、学校教育・教職への熱意・適性について総合的に採点・評価します。

「活動報告書等」では、高等学校等で経験・修得したさまざまな分野（教育に関する分野を含む）における活動・技能等を評価します。

### 4. 入学前に学習しておくことが期待される内容

高等学校卒業段階において求められる基礎的な学力を十分に習得したうえで、教育に関わる学力（知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）を身に付けてください。

## 「学校教育教員養成課程アドミッション・ポリシー」

### 1. 基本理念・目標

学校教育教員養成課程では、広い視野と豊かな教養を身に付け、専門的知識・技能及び優れた教育指導力を持った学校教員を養成します。そのために、教養科目及び基礎的科目を修得したうえで、教職に関わる科目を学ぶとともに、学校安全や危機対応についての知識や能力を養い、さらに、自らが所属する専攻・コースにおいて、専門分野の学修を深めます。本課程に置く「特別支援教育専攻」では、特別支援教育に関する知識や優れた技能を持ち、特別支援学校及び通常の学校で特別支援教育に携わる教員の養成を目的としています。「小中教育専攻」では、小・中学校の教育に関する知識や技能を持ち、専門の教科などに優れ、小・中学校の連携を踏まえた指導ができる小学校教員の養成を主目的としています。「中等教育専攻」では、専門の教科を中心にした優れた教育指導力を持ち、中学校と高等学校の接続や一貫教育を踏まえた指導ができる中学校教員・高等学校教員の養成を目的としています。

### 2. 求める学生像

- ・高等学校で履修した教科・科目の基礎学力を十分に身に付けた人
- ・専門分野への関心があり、十分な学力と適性を持っている人
- ・教職に就くことを強く希望し、その意志を持ち続けることのできる人
- ・子どもたちの成長に関わることにやりがいと使命を感じることができる人
- ・多様な年齢の人々とコミュニケーションを図る能力を身に付けようとしている人
- ・学校生活の経験をとおして、学校や教育への親しみや関心を抱いている人
- ・特別支援教育専攻では、特別支援学校及び通常の学校で特別支援教育に携わる教員をめざすために十分な教育実践力を身に付けようとする意欲あふれる人
- ・小中教育専攻では、得意分野を中心に、小学校教員や中学校教員をめざすために十分な教育実践力を身に付けようとする意欲あふれる人
- ・中等教育専攻では、得意分野があり、その分野に関し中学校教員や高等学校教員としての十分な教育実践力を身に付けようとする意欲あふれる人

### 3. 入学者選抜の基本方針

基本理念・目標等にふさわしい学生を受け入れるために、次の入学者選抜を実施します。なお、各選抜区分については、学力の3要素を別表のとおり評価します。

学校推薦型選抜では、「大学入学共通テスト」・「個別学力検査」・「小論文」・「実技検査」・「面接」・「競技成績に関する証明書」・「志望理由書」を課します。各専攻・コースにおいて以下の選抜方法を複数組み合わせることによって、学力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）と教職に就くことへの意欲を確かめます。

- ・各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、さらに思考力や判断力を確かめるために、「大学入学共通テスト」を課します。
- ・大学で学ぶに十分な知識を習得したかどうか、さらに知識に基づく高度な思考力や表現力を有しているかどうかを確かめるために、「個別学力検査」を課します。
- ・総合的な理解力、思考力、発想力、表現力などを確かめるために、「小論文」を課します。
- ・大学で専門分野を学ぶに十分な技能や表現力を有しているかどうかを確かめるために、「実技検査」を課します。
- ・専門分野についての関心や学校教員となるのにふさわしい資質などを確かめるために、「面接」を課します。
- ・十分な技能を有しているかどうかを確かめるために、「競技成績に関する証明書」の提出を求めます。
- ・専門分野についての関心や教職に就くことへの意欲などを確かめるために、「志望理由書」の提出を求めます。

一般選抜（前期日程）では、「大学入学共通テスト」・「個別学力検査」・「小論文」・「実技検査」・「面接」・「調査書及び志望理由書」を課します。各専攻・コースにおいて以下の選抜方法を複数組み合わせることによって、学力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）と教職に就くことへの意欲を確かめます。

- ・各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、さらに思考力や判断力を確かめるために、「大学入学共通テスト」を課します。
- ・大学で学ぶに十分な知識を習得したかどうか、さらに知識に基づく高度な思考力や表現力を有しているかどうかを確かめるために、「個別学力検査」を課します。
- ・総合的な理解力、思考力、発想力、表現力などを確かめるために、「小論文」を課します。
- ・大学で専門分野を学ぶに十分な技能や表現力を有しているかどうかを確かめるために、「実技検査」を課します。
- ・専門分野についての関心や学校教員となるのにふさわしい資質などを確かめるために、「面接」を課します。

- ・専門分野についての関心や教職に就くことへの意欲などを確かめるために、「調査書及び志望理由書」の提出を求めます。

一般選抜（後期日程）では、「大学入学共通テスト」・「個別学力検査」・「小論文」・「実技検査」・「面接」を課します。各専攻・コースにおいて以下の選抜方法を複数組み合わせることによって、学力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）と教職に就くことへの意欲を確かめます。

- ・各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、さらに思考力や判断力を確かめるために、「大学入学共通テスト」を課します。
- ・大学で学ぶに十分な知識を習得したかどうか、さらに知識に基づく高度な思考力や表現力を有しているかどうかを確かめるために、「個別学力検査」を課します。
- ・総合的な理解力、思考力、発想力、表現力などを確かめるために、「小論文」を課します。
- ・大学で専門分野を学ぶに十分な技能や表現力を有しているかどうかを確かめるために、「実技検査」を課します。
- ・専門分野についての関心や学校教員となるのにふさわしい資質などを確かめるために、「面接」を課します。

#### 4. 入学前に学習しておくことが期待される内容

高等学校卒業程度の基礎的な学力や技能を十分に修得したうえで、大学で学ぶ専門分野への関心を高めてください。さらに、子どもを教育することの意味を考え、学校教員という職業への自覚を深めてください。また、多様な人々とコミュニケーションを図り、そこから学ぶ態度も身に付けてください。

### 「養護教諭養成課程アドミッション・ポリシー」

#### 1. 基本理念・目標

養護教諭養成課程では、教育学の基礎の上に、医学・看護学・養護学など、幅広い専門分野の基礎知識と実践力を備え、健康を保持増進する能力を子どもたちが獲得できるように様々な機会を捉え支援する資質を備えた養護教諭を養成します。そのため、幅広い教養教育の基礎の上に立って、各専門分野の学修を深めるとともに、臨床（病院）実習、養護実習などをおして実践能力の向上をめざします。さらに、学校安全や危機対応についての知識や能力を養います。

#### 2. 求める学生像

- ・養護教諭をめざすために必要な基礎学力があり、十分な教育実践力を身に付けようとする意欲にあふれる人
- ・養護教諭になることを強く希望し、その意志を持ち続けることのできる人
- ・子どもたちの健康な学校生活を支援することにやりがいと使命を感じる人
- ・人と明るく温かなコミュニケーションが図れる能力や個性を備えている人

#### 3. 入学者選抜の基本方針

基本理念・目標等にふさわしい学生を受け入れるために、次の入学者選抜を実施します。なお、各選抜区分については、学力の3要素を別表のとおり評価します。

一般選抜（前期日程）では、「大学入学共通テスト」・「小論文」を課します。

「大学入学共通テスト」では、各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、高等学校での学習の達成度について評価します。

「小論文」では、提示された資料に対する理解力や思考力・発想力・論理的構成力を総合的に評価しますが、文章表現力についても採点・評価の対象とします。

一般選抜（後期日程）では、「大学入学共通テスト」・「面接」を課します。

「大学入学共通テスト」では、各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、高等学校での学習の達成度について評価します。

「面接」を通じて、論理性・表現力・応用能力、健康問題に関する理解をみるとともに、学校教育・教職への熱意・適性について総合的に採点・評価します。

#### 4. 入学前に学習しておくことが期待される内容

高等学校卒業程度の基礎的な学力や技能を十分に習得してください。特に、生物及び化学についての力を身に付けてください。学修していることを前提として講義を行います。

## 「教育協働学科アドミッション・ポリシー」

### 1. 基本理念・目標

多様化し、複雑化する現代社会においては、学校の教師だけで子どもの教育を支え、学校の教育だけで社会の教育を支えることは不可能になってきています。教育協働学科は、学校現場や社会で絶え間なく発生する教育課題を解決するために、チーム学校を含む学校教育や地域教育活動を取り巻く分野（教育心理学、健康安全科学、理数情報、グローバル教育、芸術表現、スポーツ科学）の専門性を有しつつ、教育的視点から学校、家庭、地域、社会と連携・協働することで、グローバル時代における多様な教育課題の解決を図ることができる人材の養成を目的とします。

そのため、学校と連携・協働して学校や地域における諸課題に対して教育的視点から解決を図ろうとする意欲を有する人材、また、学校教育のみならず家庭教育や社会教育においても、他者と協働しつつ高度な指導や支援、マネジメントができる人材、さらに、グローバル時代の多様な教育課題の解決を図ることが出来る人材を養成します。

### 2. 求める学生像

- ・自ら専門性を有しつつ教育理解をもって多様な専門家や市民と協働し、生涯教育社会における学校と地域社会と共に多様な教育課題の解決を図ることができる人
- ・自らの専門分野で高度な知識や高い技能を修得し、それらを活用して学校、家庭、地域、社会において教育理解を持って連携・協働することに意欲のある人
- ・確かな学力と旺盛な知的な好奇心、人間への深い愛情を持って、教育協働に資する分野で活躍したいと考えている人

### 3. 入学者選抜の基本方針

基本理念・目標等にふさわしい学生を受け入れるために、次の入学者選抜を実施します。なお、各選抜区分については、学力の3要素を別表のとおり評価します。

学校推薦型選抜では、「大学入学共通テスト」・「小論文」・「実技検査」・「面接」・「演奏能力・創作力または競技成績に関する証明書」・「志望理由書」を課します。各専攻・コースにおいて、以下の選抜方法を複数組み合わせることによって、学力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）と専門への適性を確かめます。

「大学入学共通テスト」では、各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、高等学校での学習の達成度について評価します。

「小論文」では、提示された資料に対する理解力や思考力、発想力、論理的構成力を総合的に評価しますが、文章表現力についても評価の対象とします。

「実技検査」では、専門的な実技能力や表現力などを評価します。

「面接」を通じて、論理性や表現力、応用能力をみるとともに、各専門分野への熱意や適性について総合的に評価します。

「演奏能力・創作力または競技成績に関する証明書」では、募集要項に示された出願資格に関わる大会における競技会・発表会の成績で、実技能力や創作力を評価します。

「志望理由書」では、芸術及び教育の分野で活躍する意欲を評価します。

一般選抜（前期日程）では、「大学入学共通テスト」・「個別学力検査」・「小論文」・「実技検査」・「志望理由書」を課します。各専攻・コースにおいて、以下の選抜方法を複数組み合わせることによって、学力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）と専門への適性を確かめます。

「大学入学共通テスト」では、各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、高等学校での学習の達成度について評価します。

「個別学力検査」では、大学で学ぶに十分な知識を習得したかどうか、さらに知識に基づく高度な思考力や洞察力、表現力を有しているかどうかを評価します。

「小論文」では、提示された資料に対する理解力や思考力、発想力、論理的構成力を総合的に評価しますが、文章表現力についても評価の対象とします。

「実技検査」では、専門的な実技能力や表現力などを評価します。

「志望理由書」では、芸術及び教育の分野で活躍する意欲を評価します。

一般選抜（後期日程）では、「大学入学共通テスト」・「個別学力検査」・「小論文」・「実技検査」・「面接」・「志望理由書」を課します。各専攻・コースにおいて、以下の選抜方法を複数組み合わせることによって、学力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）と専門への適性を確かめます。

「大学入学共通テスト」では、各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、高等学校での学習の達成度につ

いて評価します。

「個別学力検査」では、大学で学ぶに十分な知識を習得したかどうか、さらに知識に基づく高度な思考力や洞察力、表現力を有しているかどうかを評価します。

「小論文」では、提示された資料に対する理解力や思考力、発想力、論理的構成力を総合的に評価しますが、文章表現力についても評価の対象とします。

「実技検査」では、専門的な実技能力や表現力などを評価します。

「面接」を通じて、論理性や表現力、応用能力をみるとともに、各専門分野への熱意・適性について総合的に評価します。

「志望理由書」では、芸術及び教育の分野で活躍する意欲を評価します。

#### 4. 入学前に学習しておくことが期待される内容

高等学校卒業程度の基礎的な学力や技能を十分に習得したうえで、幅広い教養と大学で学ぶ専門分野の基礎力を身に付け、教育に関心を持って他者と協働できる心構えを涵養していることを期待しています。

	選抜区分	選抜方法	学力の3要素			意欲に就く強い		
			①知識・技能	②思考力・判断力・表現力等の能力	③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度			
初等教育教員養成課程	幼児教育専攻	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○			
			実技検査	◎	◎			
			面接			○		
		一般:前期日程	活動報告書等			◎	○	
			大学入学共通テスト	◎	○			
			面接	◎			◎	
	小学校教育専攻	昼間コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	○	◎		
				活動報告書等			◎	◎
			一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				小論文	○	◎		○
				活動報告書等			◎	○
		一般:後期日程	大学入学共通テスト	◎	○			
			面接	○	◎		◎	
			活動報告書等			◎	○	
		夜間5年コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	○	◎		
				活動報告書等			◎	◎
一般:前期日程	大学入学共通テスト		◎	○				
	小論文		○	◎		○		
	活動報告書等				◎	○		
一般:後期日程	大学入学共通テスト	◎	○					
	面接	○	◎		◎			
	活動報告書等			◎	○			
中学校教育教員養成課程	特別支援教育専攻	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○			
			面接	○	◎			
			活動報告書等			◎	◎	
		一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○			
			小論文	◎	◎		○	
			活動報告書等			◎	○	
		一般:後期日程	大学入学共通テスト	◎	○			
			小論文	◎	◎		○	
			活動報告書等			◎	○	
		小中教育専攻	学校教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○	
					面接	○	◎	
					活動報告書等			◎
	一般:前期日程			大学入学共通テスト	◎	○		
				小論文	○	◎		○
				活動報告書等			◎	○
	国語教育コース		学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	○	◎		
				活動報告書等			◎	◎
			一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				個別学力検査	◎	◎		
				面接			◎	◎
	一般:後期日程		大学入学共通テスト	◎	○			
			小論文	◎	◎		○	
			面接			◎	◎	
	英語教育コース		学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	○	◎		
			一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				個別学力検査	◎	◎		
	社会科教育コース		学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○		
				面接	△	○		
			一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
				小論文	○	◎		△
	数学教育コース		一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
		個別学力検査		◎	◎		○	
		一般:後期日程	大学入学共通テスト	◎	○			
			個別学力検査	◎	◎		○	
理科教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○				
		面接	◎	◎				
		活動報告書等			◎	◎		
	一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○				
		個別学力検査	◎	◎		○		
		面接	◎	◎		◎		
一般:後期日程	大学入学共通テスト	◎	○					
	面接	◎	◎		◎			
	活動報告書等			◎	○			
家政教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○				
		面接	△	◎				
	一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○				
保健体育コース	一般:前期日程	小論文	○	◎				
		大学入学共通テスト	◎	○				
		実技検査	◎					
一般:後期日程	大学入学共通テスト	◎	○					
	実技検査	◎						
	活動報告書等			◎	○			
音楽教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○				
		実技検査	◎	◎				
	一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○				
		実技検査	◎	◎				
美術・書道教育コース	一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○				
		実技検査	◎	◎				
		面接	△	○				
	一般:後期日程	大学入学共通テスト	◎	○				
		実技検査・美術	◎	◎				
		実技検査・書道	◎	◎				

		選抜区分	選抜方法	学力の3要素			教職に就く強い意欲	
				①	②	③		
				知識・技能	思考力・判断力・表現力等の能力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度		
学校教育教員養成課程	中等教育専攻	国語教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト 面接	◎ ○	○ ◎	◎	
			一般:前期日程	大学入学共通テスト 個別学力検査 面接	◎ ◎ ◎	○ ◎ ◎	◎	
		英語教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト 面接	◎ ○	○ ◎	○ ◎	
			一般:前期日程	大学入学共通テスト 個別学力検査	◎ ◎	○ ◎	◎	
		社会科教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト 面接	◎ △	○ ○	◎ ◎	
			一般:前期日程	大学入学共通テスト 小論文	◎ ○	○ ◎	△ △	
		数学教育コース	一般:前期日程	大学入学共通テスト 個別学力検査	◎ ◎	○ ◎	○ ◎	
			一般:後期日程	大学入学共通テスト 個別学力検査	◎ ◎	○ ◎	○ ◎	
		理科教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト 面接	◎ ◎	○ ◎	◎ ◎	
			一般:前期日程	大学入学共通テスト 個別学力検査	◎ ◎	○ ◎	○ ◎	
			一般:後期日程	大学入学共通テスト 面接	◎ ◎	○ ◎	◎ ◎	
		技術教育コース	学校推薦型	小論文 面接	◎ ○	◎ ○	◎ ◎	
				大学入学共通テスト	◎	○	◎	
			一般:前期日程	小論文 面接 調査書及び志望理由書	◎ ○ △	◎ ○ △	◎ ○ ◎	
				大学入学共通テスト	◎	○	◎	
		家政教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト 面接	◎ △	○ ◎	○ ◎	
			一般:前期日程	大学入学共通テスト 小論文	◎ ○	○ ◎	◎	
			一般:後期日程	大学入学共通テスト 面接	◎ △	○ ◎	◎ ◎	
		保健体育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト 実技検査 面接 競技成績に関する証明書	◎ ◎ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	
				一般:前期日程	大学入学共通テスト 実技検査	◎ ◎	○ ◎	◎
				音楽教育コース	学校推薦型	大学入学共通テスト 実技検査	◎ ◎	○ ◎
		一般:前期日程	大学入学共通テスト 実技検査		◎ ◎	○ ◎	◎ ◎	
		美術・書道教育コース	学校推薦型	小論文 実技検査 面接 志望理由書	◎ ◎ △ ○	○ ◎ ○ ○	○ ◎ ◎ ◎	
				大学入学共通テスト	◎	○	◎	
			一般:前期日程	実技検査 面接	◎ △	◎ ○	◎ ◎	
				大学入学共通テスト	◎	○	◎	
		養護教諭養成課程	一般:前期日程	大学入学共通テスト 小論文	◎ ○	○ ◎	△ ◎	
				大学入学共通テスト	◎	○	◎	
			一般:後期日程	大学入学共通テスト 面接	◎ ○	○ ◎	◎ ◎	

		選抜区分	選抜方法	学力の3要素		
				① 知識・技能	② 思考力・判断力・ 表現力等の能力	③ 主体性を持って多 様な人々と協働 して学ぶ態度
教育協働学科	教育心理学専攻	一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
			小論文	○	◎	△
		一般:後期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
			小論文	○	◎	△
	健康安全科学専攻	一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
			小論文	○	◎	○
		一般:後期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
			面接	○	◎	◎
	理数情報専攻	一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
			個別学力検査	◎	◎	
		一般:後期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
			個別学力検査	◎	◎	
	自然科学コース	一般:前期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
			個別学力検査	◎	◎	
		一般:後期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
			面接	◎	◎	○
	グローバル教育専攻	英語コミュニケーションコース	学校推薦型 面接	◎	○	
			一般:前期日程	◎	◎	◎
多文化リテラシーコース		学校推薦型 面接	◎	○		
		一般:前期日程	◎	◎	◎	
芸術表現専攻	音楽表現コース	学校推薦型	大学入学共通テスト	◎	○	
			小論文	○	◎	
			実技検査	◎	◎	
		演奏能力・創作力に関する証明書	◎		○	
		志望理由書		○	○	
		一般:前期日程	◎	◎	◎	
	美術表現コース	一般:前期日程	大学入学共通テスト	○		
			実技検査	○	◎	○
			志望理由書		○	○
		一般:後期日程	大学入学共通テスト	○		
			実技検査	◎	◎	
			志望理由書		○	○
スポーツ科学専攻	学校推薦型	大学入学共通テスト	○			
		実技検査	◎	○	○	
		面接	○	◎	○	
	競技成績に関する証明書	○	○	◎		
	一般:前期日程	大学入学共通テスト	○			
		実技検査	◎	○	○	
大学入学共通テスト		○				
一般:後期日程	実技検査	◎	○	○		

#### IV 選抜方式

本学の個別学力検査等は、「分離分割方式」（前期日程・後期日程）による一般選抜と、共通テストを課さない学校推薦型選抜、共通テストを課す学校推薦型選抜、及び私費外国人留学生入試により実施します。

なお、令和3年度国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。以下同じ）の一般選抜は「分離分割方式」により実施されます。

志願者は、分離分割方式の「前期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から一つ、合計二つの大学・学部に出願することができます。したがって「前期－後期」の併願は認められますが、「前期－前期」、「後期－後期」の併願は認められませんので注意してください。

この際、「前期日程」の試験に合格し、所定の期日までに入学手続を行った者は、「後期日程」に出願し、これを受験しても、「後期日程」の大学・学部の合格者とはなりません。

※公立大学協会ウェブページ (<http://www.kodaikyo.org/>) 参照

※選抜方法については25～27頁の別表1「入学者選抜方法等」を参照してください。

## 1 一般選抜

### (1) 出願資格

次のいずれかに該当する者で、令和3年度大学入学共通テストにおいて、本学が各募集区分で指定した教科・科目（28～33頁の別表2「入学者選抜の実施教科・科目等について」を参照）を受験した者。

なお、大学入学共通テストの外国語で英語を受験している場合は、必ずリスニングテストを受験していること。（リスニングテスト免除者は除く。なお、外国語の配点については38頁参照）

1. 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）を卒業した者及び令和3年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和3年3月修了見込みの者
3. 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和3年3月31日までにこれに該当する見込みの者（次のア～カのいずれかに該当する者）
  - ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和3年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
  - イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和3年3月31日までに修了見込みの者
  - ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
  - エ 文部科学大臣の指定した者
  - オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年度文部科学省令第1号）により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び令和3年3月31日までに合格見込みの者（大学入学資格検定に合格した者を含む）
  - カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和3年3月31日までに18歳に達するもの

※ 上記の3.カにより出願を希望する者は、事前に個別の入学資格審査を行いますので、必ず入試課(072-978-3324)へ問い合わせの上、次の期間内に個別の入学資格審査申請を行ってください。

- ・第1回目 令和2年8月3日（月）～令和2年8月18日（火）
- ・第2回目 令和3年1月18日（月）～令和3年1月21日（木）

なお、審査結果は第1回目については令和2年9月14日（月）、第2回目については令和3年1月26日（火）頃に本人宛に通知します。

### (2) 出願期間

令和3年1月25日（月）～令和3年2月5日（金） 必着

※大学入学共通テスト（特例追試験）を受験した者は別日程

### (3) 個別学力検査等の日程

前期日程……令和3年2月25日（木）

ただし、下記の4つの専攻・コースは2月25日（木）及び2月26日（金）

課程・学科	専攻	コース
学校教育教員養成課程	小中教育専攻	保健体育コース
	中等教育専攻	美術・書道教育コース（美術実技の選択者）
教育協働学科	芸術表現専攻	音楽表現コース
	スポーツ科学専攻	

後期日程……令和3年3月12日（金）

## 2 特別選抜（学校推薦型選抜）

### （1）出願資格及び要件

#### 大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜

課程・専攻・コース	出願資格及び要件												
学校教育教員養成課程 中等教育専攻 技術教育コース	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 次の①②のいずれかの項目に該当する者</p> <p>① 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和3年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和2年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和2年度中に修了又は修了見込みの者で、工業に関する学科を履修見込み、若しくは総合学科において工業に関する教科・科目を25単位以上履修見込みの者（ただし、普通教科・科目の履修により専門教科・科目の履修と同様の成果が期待できる場合においては、その普通教科・科目の単位を5単位まで単位数の中を含めることができる。）</p> <p>② 高等専門学校第3学年を令和3年3月に修了見込みの者</p> <p>(2) (1)①の者であって、調査書の全体の学習成績の状況が4.2以上の者            (1)②の者であって、必須科目に未履修単位がなく、高等専門学校で修得した単位数を次の式にあてはめた値（小数点第2位を四捨五入）が2.4以上の者</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <math display="block">\{(\text{秀の単位数} \times 4) + (\text{優の単位数} \times 3) + (\text{良の単位数} \times 2) + (\text{可の単位数} \times 1)\} \div (\text{総履修単位数})</math> </div> <p>ただし、成績評価は100点満点をもってするものとし、それぞれの評語は次の評点区分とする。</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>評語</th> <th>秀</th> <th>優</th> <th>良</th> <th>可</th> <th>不可</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評点</td> <td>100～90点</td> <td>89～80点</td> <td>79～70点</td> <td>69～60点</td> <td>59～0点</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 将来、中学校・高等学校において技術教育に携わる教員を強く志望する者</p> <p>(4) 技術に関する高い興味と適性を備え、技術教育にかかわる学習意欲が旺盛であると認められる者</p>	評語	秀	優	良	可	不可	評点	100～90点	89～80点	79～70点	69～60点	59～0点
評語	秀	優	良	可	不可								
評点	100～90点	89～80点	79～70点	69～60点	59～0点								
学校教育教員養成課程 中等教育専攻 美術・書道教育コース 【美術分野】	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和3年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和2年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和2年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 次のA、Bのいずれかに該当する者</p> <p>A 美術（デザイン・工芸を含む。）の専門学科に在籍する者で、調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の者</p> <p>B 上記以外の学科に在籍する者で、調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上であり、かつ芸術（音楽、書道を除く。）の学習成績の状況が4.0以上の者</p> <p>(3) 美術教育への深い関心と高い実技能力を持ち、将来、中学校・高等学校の美術の教員を強く志望する者</p>												

大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜

課程・専攻・コース	出願資格及び要件
教育協働学科 芸術表現専攻 音楽表現コース	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和3年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和2年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和2年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 次のA、Bのいずれかに該当する者</p> <p>A 高等学校の音楽科（それに準ずるコース等）に在籍する者で、実技（作曲・声楽・器楽）が特に優秀と認められる者（ただし、音楽関係科目等を13単位以上履修見込みの者に限る。）</p> <p>B 高等学校在籍中に作曲、声楽（独唱・重唱・合唱）、器楽（独奏・重奏・管弦楽・吹奏楽）の分野で、全国レベル又はそれに準ずるコンクールに入賞・入選した者又は主催者の推薦を受けて出演した者。又は、それに相当する実技能力を有すると学校長が判断する者。ただし、推薦人数は作曲・声楽・ピアノ・管弦打楽器の区分ごとに1校2名以内とする。</p> <p>【出願資格に関わるコンクール名については、下記を参照すること。】</p> <p>ただし、器楽についてはA、Bとも次の楽器に限る。            ピアノ、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、ホルン、トランペット、トロンボーン、バス・トロンボーン、テューバ、パーカッション</p> <p>(3) 調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の者</p> <p>(4) 音楽活動を継続しようとする意志が強固で、かつ、将来、音楽を通して教育協働の分野での活動を希望する者</p>

大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜

### 出願資格に関わるコンクール名〔芸術表現専攻音楽表現コース〕

作 曲	
コ ン ク ー ル	対 象
朝日作曲賞（合唱曲作曲部門・吹奏楽曲作曲部門）	入 賞 及 び 入 選 者
声 楽	
コ ン ク ー ル	対 象
全日本学生音楽コンクール（毎日新聞社主催）の地区大会	入 賞 及 び 入 選 者
全日本合唱コンクール全国大会	出 場 資 格 を 得 た 者
NHK全国学校音楽コンクール全国大会	
瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール	
器 楽（ピアノ）	
コ ン ク ー ル	対 象
全日本学生音楽コンクール（毎日新聞社主催）の地区大会	入 賞 及 び 入 選 者
器 楽（弦楽器・管打楽器）	
コ ン ク ー ル	対 象
全日本学生音楽コンクール（毎日新聞社主催）の地区大会	入 賞 及 び 入 選 者
全日本吹奏楽コンクール全国大会	出 場 資 格 を 得 た 者
全日本アンサンブルコンテスト全国大会	

※ 全国レベル又はそれに準ずるコンクールとは、原則として上記のものです。

※ 参加コンクールと同一種目（志望する専門）で受験してください。

※ 全日本合唱コンクール全国大会、全日本吹奏楽コンクール全国大会、全日本アンサンブルコンテスト全国大会については、在籍する高等学校から出場した場合に限ります。

学科・専攻	出願資格及び要件
大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜 教育協働学科 スポーツ科学専攻	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者 ただし、推薦人数は各種目につき1校2名以内とする。</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和3年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和2年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和2年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 高等学校在籍中に、次の運動種目のいずれかにおいて、全国大会に出場する競技力を有する者（16～17頁の出願資格に関わる大会名一覧を参照すること。）</p> <p style="text-align: center;">陸上競技、バスケットボール、サッカー、バレーボール、 体操競技、ダンス、柔道、剣道、水泳競技（競泳）</p> <p>(3) 調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の者</p> <p>(4) 当該スポーツ活動を継続しようとする意志が強固で、かつ、将来、競技スポーツ選手の指導者を希望する者</p>

**出願資格に関わる大会名〔スポーツ科学専攻〕**

種目名	大会名等	備考
陸上競技	全国高等学校総合体育大会（インターハイ）	各ブロック陸上競技選手権大会 決勝進出（リレー種目を除く）及び各ブロック高等学校総合体育大会 決勝進出（リレー種目を除く）を含む
	国民体育大会	
	全国高等学校陸上競技選抜大会	
	日本陸上競技選手権大会 （リレー競技大会、クロスカントリー競走を含む）	
	日本グランプリシリーズ GP種目	
	U20・U18日本陸上競技選手権大会 （日本ジュニア・ユース陸上）	
バスケットボール	全国高等学校総合体育大会（インターハイ）	都道府県予選決勝進出チームの試合出場者を含む
	国民体育大会	
	全国高等学校バスケットボール選手権大会	
サッカー	全国高等学校総合体育大会（インターハイ）	都道府県予選決勝進出チームの試合出場者を含む
	国民体育大会	
	全国高等学校サッカー選手権大会	
	高円宮杯U-18サッカーリーグ・プレミアリーグ	-
	高円宮杯U-18サッカープレミアリーグ プレーオフ	-
	日本クラブユースサッカー選手権（U-18）大会	-
	Jユースカップ	-
	全日本高等学校女子サッカー選手権大会	都道府県予選決勝進出チームの試合出場者を含む
	全日本女子U-18サッカー選手権大会	-

種目名	大会名等	備考
バレーボール	全国高等学校総合体育大会（インターハイ）	都道府県予選決勝進出チームの試合出場者を含む
	国民体育大会	
	全日本バレーボール高等学校選手権大会	
体操競技	全国高等学校総合体育大会（インターハイ）	各ブロック高体連主催大会において、団体2位または個人ベスト4の成績を有する者を含む
	国民体育大会	
	全国高等学校体操競技選抜大会 （2019年度出場予定者を含む）	
	全日本ジュニア体操競技選手権大会	
ダンス	全日本高校・大学ダンスフェスティバル	左記2大会において、予選を通過し、作品を発表した者を含む
	全国レベルの洋舞（バレエ・モダン・コンテンポラリー・ストリート）コンクール【注1】	
柔道	全国高等学校総合体育大会（インターハイ）	各ブロック高体連主催大会において、団体2位または個人ベスト4の成績を有する者を含む
	国民体育大会	
	全国高等学校柔道選手権大会 （2019年度出場予定者を含む）	
	金鷲旗高校柔道大会 ベスト16以上	
	全日本ジュニア柔道体重別選手権大会	
剣道	全国高等学校総合体育大会（インターハイ）	各ブロック高体連主催大会において、団体2位または個人ベスト4の成績を有する者を含む
	国民体育大会	
	全国高等学校剣道選抜大会 （2019年度出場予定者を含む）	
	玉竜旗高校剣道大会 ベスト16以上	
	全国都道府県対抗剣道優勝大会	
	全国都道府県対抗女子剣道優勝大会	
水泳競技 （競泳） <リレー種目は除く>	全国高等学校総合体育大会（インターハイ）	インターハイ最終予選会（地域ブロック予選会）の決勝進出者を含む
	国民体育大会	
	全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会	
	全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会	

【注1】 本大会で出願される方は、出願に先立ち必ず10月15日（木）までに入試課へ問い合わせてください。

上記のほか、全日本選手権大会（同等の大会を含む。）あるいは日本代表の資格で出場した国際大会等も対象となることがありますので、これらの大会等に参加した者は出願に先立ち、10月15日（木）までに入試課へ問い合わせてください。

## 大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜

次のいずれかに該当する者で、令和3年度大学入学共通テストにおいて、本学が各募集区分で指定した教科・科目（28～33頁の別表2「入学者選抜の実施教科・科目等について」を参照）を受験する者。

なお、大学入学共通テストの外国語で英語を受験する場合は、必ずリスニングテストを受験すること。（リスニングテスト免除者は除く。）

課程・専攻・コース	出願資格及び要件
初等教育教員養成課程 幼児教育専攻	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和3年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和2年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和2年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者</p> <p>(3) 将来、幼稚園での学校教育に携わる教員を強く志望する者</p>
初等教育教員養成課程 小学校教育専攻 昼間コース	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和3年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和2年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和2年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者</p> <p>(3) 将来、小学校での学校教育に携わる教員を強く志望する者</p>
初等教育教員養成課程 小学校教育専攻 夜間5年コース	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和3年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和2年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和2年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者</p> <p>(3) 将来、小学校での学校教育に携わる教員を強く志望する者</p>
学校教育教員養成課程 特別支援教育専攻	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和3年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和2年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和2年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者</p> <p>(3) 特別支援教育に深い関心を持ち、将来、特別支援学校や小学校において、特別支援教育に携わる教員を強く志望する者</p>

大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜

課程・専攻・コース	出願資格及び要件
学校教育教員養成課程 小中教育専攻 学校教育コース	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和3年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和2年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和2年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者</p> <p>(3) 教育学、心理学、道徳教育学に深い関心を持ち、将来、学校教育の教員を強く志望する者</p>
学校教育教員養成課程 小中教育専攻 国語教育コース	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和3年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和2年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和2年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者で、国語の学習成績の状況が4.3以上の者</p> <p>(3) 国語科分野に深い関心を持ち、将来、小学校教員や中学校の国語科分野の教員を強く志望する者</p>
学校教育教員養成課程 小中教育専攻 英語教育コース	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和3年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和2年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和2年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者で、英語に関する科目の学習成績の状況が4.2以上の者</p> <p>(3) 英語教育に深い関心を持ち、将来、小学校教員や中学校の英語の教員を強く志望する者</p>
学校教育教員養成課程 小中教育専攻 社会科教育コース	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和3年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和2年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和2年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者</p> <p>(3) 社会科分野に深い関心を持ち、将来、小学校教員や中学校の社会科分野の教員を強く志望する者</p>

大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜

課程・専攻・コース	出願資格及び要件
学校教育教員養成課程 小中教育専攻 理科教育コース	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和3年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和2年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和2年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者</p> <p>(3) 理科に深い関心を持ち、将来、小学校教員や中学校の理科分野の教員を強く志望する者</p>
学校教育教員養成課程 小中教育専攻 家政教育コース	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和3年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和2年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和2年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者</p> <p>(3) 家庭科に深い関心を持ち、将来、小学校教員や中学校の家庭科の教員を強く志望する者</p>
学校教育教員養成課程 小中教育専攻 音楽教育コース	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和3年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和2年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和2年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.6以上の者で、音楽の学習成績の状況が4.0以上の者</p> <p>(3) 音楽教育に深い関心を持ち、将来、小学校教員や中学校の音楽の教員を強く志望する者</p>
学校教育教員養成課程 中等教育専攻 国語教育コース	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和3年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和2年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和2年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者で、国語の学習成績の状況が4.3以上の者</p> <p>(3) 国語科分野に深い関心を持ち、将来、中学校・高等学校の国語科分野の教員を強く志望する者</p>

大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜

課程・専攻・コース	出願資格及び要件
学校教育教員養成課程 中等教育専攻 英語教育コース	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和3年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和2年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和2年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者で、英語に関する科目の学習成績の状況が4.2以上の者</p> <p>(3) 英語教育に深い関心を持ち、将来、中学校・高等学校の英語の教員を強く志望する者</p>
学校教育教員養成課程 中等教育専攻 社会科教育コース	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和3年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和2年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和2年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者</p> <p>(3) 社会科分野に深い関心を持ち、将来、中学校・高等学校の社会科分野の教員を強く志望する者</p>
学校教育教員養成課程 中等教育専攻 理科教育コース	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和3年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和2年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和2年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者</p> <p>(3) 理科に深い関心を持ち、将来、中学校・高等学校の理科分野の教員を強く志望する者</p>
学校教育教員養成課程 中等教育専攻 家政教育コース	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和3年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和2年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和2年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者</p> <p>(3) 家庭科に深い関心を持ち、将来、中学校・高等学校の家庭科の教員を強く志望する者</p>

大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜

課程・学科・専攻等	出願資格及び要件
学校教育教員養成課程 中等教育専攻 保健体育コース	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和3年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和2年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和2年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の者</p> <p>(3) 保健体育科教育への深い関心と高い体育実技能力を持ち、将来、中学校・高等学校の保健体育の教員を強く志望する者</p> <p>(4) 高等学校在籍中に、次の運動種目のいずれかにおいて、団体種目で都道府県大会決勝進出以上の成績を収めた者又は個人種目で各ブロック高体連主催の大会でベスト16以上の成績を収めた者            陸上競技、バスケットボール、サッカー、ラグビーフットボール、バレーボール、ハンドボール、卓球、硬式テニス、ソフトテニス、硬式野球、バドミントン、体操競技、ダンス、柔道、剣道、水泳競技（競泳）</p> <p>各ブロック高体連主催大会名（個人種目のみ対象）            全道高校体育大会、東北高等学校選手権大会、関東高等学校体育大会、北信越高等学校体育大会、東海高等学校総合体育大会、近畿高等学校（種目名）大会、中国高等学校選手権大会、四国高等学校選手権大会、全九州高等学校体育大会</p>
学校教育教員養成課程 中等教育専攻 音楽教育コース	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和3年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和2年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和2年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.6以上の者で、音楽の学習成績の状況が4.0以上の者</p> <p>(3) 音楽教育に深い関心を持ち、将来、中学校・高等学校の音楽の教員を強く志望する者</p>
教育協働学科 グローバル教育専攻 英語コミュニケーションコース	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和3年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和2年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和2年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者で、英語に関する科目の学習成績の状況が4.2以上の者</p> <p>(3) 将来、高度な英語のスキルと広い視野を身に付け、グローバル化する社会において、地域や学校での教育・学習を支援することを望む者、又は英語を活かした職業について世界にはばたくことを望む者</p>

大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜

大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜	課程・専攻・コース	出願資格及び要件
	教育協働学科 グローバル教育専攻 多文化リテラシーコース	次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者 (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和3年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和2年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和2年度中に修了又は修了見込みの者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者 (3) 日本・アジアやヨーロッパの文化に深い関心を持ち、将来、国際社会やグローバル化する地域社会、学校などで種々の教育活動に取り組むことを望む者

**(2) 出願期間** 令和2年11月1日（日）～令和2年11月6日（金）必着

**(3) 個別学力検査等の日程** 令和2年11月21日（土）

ただし、美術・書道教育コースは11月21日（土）及び11月22日（日）

【注】多文化リテラシーコース、音楽表現コース、スポーツ科学専攻は、志願者数によっては、11月22日（日）にも実施する場合があります。

### 3 特別選抜（私費外国人留学生）

#### (1) 出願資格及び要件

次のすべてに該当する者

- 1 日本の国籍を有しない者で、日本の永住許可を得ていない者
- 2 次のア、イ、ウのいずれかに該当する者
  - ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2021年3月31日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
  - イ 下記のいずれかの資格を取得した者
    - スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格
    - フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格
    - ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格
  - ウ 外国において、高等学校に対応する学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における11年以上の課程を修了したとされるものであることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを修了した者（2021年3月31日までに修了見込みの者を含む。）
- 3 在留資格「留学」を取得している者又は入学までに取得できる見込みの者
- 4 独立行政法人日本学生支援機構が実施する2019年度日本留学試験（第1回、第2回のいずれか）又は2020年度日本留学試験（第2回）を受験した者（注1～2）
- 5 上記4の日本留学試験において「日本語」の総得点が230点以上の者

注1 日本留学試験の出題言語は日本語とします。

注2 日本留学試験を受験の際には66頁の別表6「日本留学試験科目区分一覧」に従って、受験してください。

## (2) 出願期間

2020年12月17日(木)～2020年12月22日(火) 必着

なお、事前に出願資格の確認を行いますので、出願希望者は、11月16日(月)(必着)までに、下記の書類を入試課へ提出してください。

- ① 「外国人留学生出願資格確認申請書(学部)」(本学所定の用紙使用)
- ② 出身学校(日本の高等学校に対応する学校)の修了(卒業)証明書のコピー又は同見込証明書のコピー及びその日本語訳
- ③ 在留資格及び在留期間を証明する書類(在留カードのコピー)  
(③については、すでに日本に在留している方のみ提出してください。)

## (3) 個別学力検査等の日程

2021年2月6日(土)

## V 障がい等のある者の事前相談

障がい又は病気その他の理由で、受験上の配慮を希望する者は、次の期日までに入試課(072-978-3324 受付時間:平日9:00～17:00)へ相談してください。詳細は以下のウェブページを参照してください。

<https://osaka-kyoiku.ac.jp/admission/nyushi/jizensoudan.html>

選 抜	期 日
共通テストを課さない学校推薦型選抜	令和2年10月23日(金)
共通テストを課す学校推薦型選抜	
私費外国人留学生入試	令和2年11月16日(月)
一 般 選 抜	令和3年 1月12日(火)

本学は障がい学生修学支援ルームを設置しています。なお、本ルームは入学後に修学上の配慮を希望する者の事前相談にも応じています。

<問い合わせ先>障がい学生修学支援ルーム(072-978-3479 受付時間:平日9:00～17:00)

メールアドレス sienroom@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

別表1 入学者選抜方法等

(一般選抜)

入学者選抜は、大学入学共通テストの成績、本学の行う個別学力検査等の成績、調査書及び志願者本人が記載する書類等の内容を総合して行います。

なお、入学者選抜の実施教科・科目等については28～33頁の別表2「入学者選抜の実施教科・科目等について」及び39～65頁の別表5「小論文、面接及び実技検査の実施内容」を参照してください。また、大学入学共通テスト及び本学の行う個別学力検査等の配点は34～38頁の別表3「大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等」を参照してください。

教員養成課程

学部・課程・専攻等		個別学力検査等						2段階選抜	個別学力検査等の日程	備考 (欠員の補充の方法等)	
		個別学力検査を課す	実技検査等				志願者本人が記載する資料等				
			実技検査を課す	面接を行う	小論文を課す	外国語におけるリスニングテストを課す					
前期 教育 学部 ・ 教員 養成 課程	初等教育教員養成課程	幼児教育専攻	×	×	○	×	○	×	2月25日	入学定員に欠員が生じた場合には、追加合格、欠員補充第2次募集を行う。	
		小学校教育専攻	昼間コース								
			夜間5年コース	×	×	×					○
	学校教育教員養成課程	特別支援教育専攻	×	×	×	○	×	×	2月25日		
		小中教育専攻	学校教育コース	×	×	×					○
			国語教育コース	○	×	○					×
			英語教育コース	○	×	×					×
			社会科教育コース	×	×	×					○
			数学教育コース	○	×	×					×
			理科教育コース								
			家政教育コース	×	×	×					○
			保健体育コース	×	○	×					×
		音楽教育コース	×	○	×	×					
		美術・書道教育コース	×	○	○	×					
	中等教育専攻	国語教育コース	○	×	○	×					
		英語教育コース	○	×	×	×					
		社会科教育コース	×	×	×	○					
		数学教育コース	○	×	×	×					
		理科教育コース	○	×	×	×					
		技術教育コース	×	×	○	○					
家政教育コース		×	×	×	○						
保健体育コース		×	○	×	×						
音楽教育コース	×	○	×	×							
美術・書道教育コース	×	○	○	×							
養護教諭養成課程	×	×	×	○	×	×	×	2月25日			
後期 教育 学部 ・ 教員 養成 課程	初等教育教員養成課程	小学校教育専攻	×	×	○	×	○	×	3月12日		
		夜間5年コース									
	学校教育教員養成課程	特別支援教育専攻	×	×	×	○	×	×	3月12日		
		小中教育専攻	国語教育コース	×	×	○				○	
			数学教育コース	○	×	×				×	
			理科教育コース	×	×	○				×	
			保健体育コース	×	○	×				×	
	美術・書道教育コース	×	○	×	×						
	中等教育専攻	数学教育コース	○	×	×	×					
		理科教育コース	×	×	○	×					
		家政教育コース	×	×	○	×					
養護教諭養成課程	×	×	○	×	×	×	×	3月12日			

(注) 美術・書道教育コースの実技検査は、選択する実技検査(美術・書道)によって異なります。(48・50頁を参照してください。)

教育協働学科

選抜方法等 学部・課程・専攻等		個別学力検査等							個別学力検査等の日程	備考 (欠員の補充の方法等)	
		個別学力検査を課す	実技検査等					2段階選抜			
			実技検査を課す	面接を行う	小論文を課す	志願者本人が記載する資料等	外国語におけるリスニングテストを課す				
教育 学部・ 教育 協働 学科	前期 日程	教育心理学専攻	×	×	×	○				入学定員に欠員が生じた場合には、追加合格、欠員補充第2次募集を行う。	
	健康安全科学専攻	×	×	×	○						
	理数情報専攻	数理情報コース ----- 自然科学コース	○	×	×	×	×	×	×		2月25日
	グローバル教育専攻	英語コミュニケーションコース ----- 多文化リテラシーコース	×	×	×	○					
	芸術表現専攻	音楽表現コース ----- 美術表現コース	×	○	×	×	○	×	×		2月25日・26日 2月25日
	スポーツ科学専攻		×	○	×	×	×	×	×		2月25日・26日
	後期 日程	教育心理学専攻	×	×	×	○					3月12日
	健康安全科学専攻	×	×	○	×						
	理数情報専攻	数理情報コース ----- 自然科学コース	○	×	×	×			×		
	芸術表現専攻	音楽表現コース ----- 美術表現コース	×	○	×	×	○	×	×		
スポーツ科学専攻		×	○	×	×	×					

(特別選抜 (学校推薦型選抜) )

入学者選抜は、大学入学共通テストの成績 (大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜のみ) 、本学の行う個別学力検査等の成績及び提出書類の内容を総合して行います。

なお、入学者選抜の実施教科・科目等については28～33頁の別表2「入学者選抜の実施教科・科目等について」及び39～65頁の別表5「小論文、面接及び実技検査の実施内容」を参照してください。また、大学入学共通テスト及び本学の行う個別学力検査等の配点は34～38頁の別表3「大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等」を参照してください。

学 校 推 薦 型 選 抜		学 校 推 薦 型 選 抜							備 考	
		入学定員の一部について、出身学校長の推薦に基づき、個別学力検査を免除し調査書を主な資料として判定する								
		個別学力検査を免除し、大学入学共通テストを課す	個別学力検査及び大学入学共通テストを免除する	実 技 検 査 等						学校推薦型選抜募集人員
実技検査を課す	面接を行う			小論文を課す	外国語におけるリスニングテストを課す	志願者本人が記載する資料等				
学 部 ・ 課 程 ・ 学 科 ・ 専 攻 等		選 抜 方 法 等								
初等教育 教育員養成	幼児教育専攻	○	×	○	○	×	×	○	3人	
	小学校教育専攻	昼間コース	○	×	×	○	×	×	○	10人
		夜間5年コース	○	×	×	○	×	×	○	5人
	特別支援教育専攻	○	×	×	○	×	×	×	7人	
	小中教育専攻	学校教育コース	○	×	×	○	×	×	×	8人
		国語教育コース	○	×	×	○	×	×	×	7人
		英語教育コース	○	×	×	○	×	×	×	4人
		社会科教育コース	○	×	×	○	×	×	×	7人
		数学教育コース	×	×	×	×	×	×	×	×
		理科教育コース	○	×	×	○	×	×	×	5人
		家政教育コース	○	×	×	○	×	×	×	2人
		保健体育コース	×	×	×	×	×	×	×	×
		音楽教育コース	○	×	○	×	×	×	×	3人
		美術・書道教育コース	×	×	×	×	×	×	×	×
	中等教育専攻	国語教育コース	○	×	×	○	×	×	×	3人
		英語教育コース	○	×	×	○	×	×	×	4人
		社会科教育コース	○	×	×	○	×	×	×	4人
		数学教育コース	×	×	×	×	×	×	×	×
		理科教育コース	○	×	×	○	×	×	×	3人
		技術教育コース	×	○	×	○	○	×	×	4人
		家政教育コース	○	×	×	○	×	×	×	3人
		保健体育コース	○	×	○	○	×	×	○	5人
		音楽教育コース	○	×	○	×	×	×	×	3人
		美術・書道教育コース【美術分野】	×	○	○	○	○	×	○	3人
	養護教諭養成課程	×	×	×	×	×	×	×	×	
	教育協働学科	教育心理科学専攻								
健康安全科学専攻										
理数情報専攻		数理情報コース	×	×	×	×	×	×	×	×
		自然科学コース								
グローバル教育専攻		英語コミュニケーションコース	○	×	×	○	×	×	×	8人
		多文化リテラシーコース	○	×	×	○	×	×	×	15人
芸術表現専攻		音楽表現コース	×	○	○	×	○	×	○	9人
	美術表現コース	×	×	×	×	×	×	×	×	
スポーツ科学専攻	×	○	○	○	○	×	○	20人		

(特別選抜 (私費外国人留学生) )

入学者の選抜は、独立行政法人日本学生支援機構が実施する2019年度日本留学試験 (第1回、第2回のいずれか) 又は2020年度日本留学試験 (第2回) の成績、本学が行う私費外国人留学生の選抜試験の成績、及び出身学校等の成績を総合して行います。また、専攻・コース等によってはTOEFL iBT® またはIELTSのスコアを利用する場合があります。

なお、大学入学共通テストは課しません。

## 別表2 入学者選抜の実施教科・科目等について

一般選抜及び学校推薦型選抜で、大阪教育大学が課す令和3年度大学入学共通テストの利用教科・科目及び本学の実施する個別学力検査等は次のとおりです。(配点については34～38頁の別表3を参照してください。)

なお、令和3年度大学入学共通テストにおいて、本学が課す教科・科目を1科目でも受験しなかった場合は、一般選抜においては個別学力検査等の受験を認めません。共通テストを課す学校推薦型選抜においては選抜の対象としません。

また、個別学力検査等を1科目でも受験しなかった場合は、選抜の対象としません。

学部	課程・専攻・コース名	教科	大学入学共通テストの利用教科・科目名		日程	個別学力検査等	
			教科等	科目名等		教科等	科目名等
教育学部	初等教育教員養成課程 幼児教育専攻	国 外 地歴 公民 数 理	国 英(Ⅰ)、独、仏、中、韓 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ、数Ⅰ・数A 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報 A 物基、化基、生基、地基から2 B 物、化、生、地から1 C 物基、化基、生基、地基から2 並びに 物、化、生、地から1(注6) D 物、化、生、地から2 〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕	必須 から1	前期	その他	面接 活動報告書等(注7)
				から1又は2 から1 から1 ⇒A又はB ⇒C又はD			
	小学校教育専攻 昼間コース	国 外 地歴 公民 数 理	国 英(Ⅰ)、独、仏、中、韓 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ、数Ⅰ・数A 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報 A 物基、化基、生基、地基から2 B 物、化、生、地から1 C 物基、化基、生基、地基から2 並びに 物、化、生、地から1(注6) D 物、化、生、地から2 〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕	必須 から1	前期	その他	小論文 活動報告書等(注7)
				から1又は2 から1 から1 ⇒A又はB ⇒C又はD	後期	その他	面接 活動報告書等(注7)
	小学校教育専攻 夜間5年 コース	国 外 地歴 公民 数 理	国 英(Ⅰ)、独、仏、中、韓 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ、数Ⅰ・数A 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報 A 物基、化基、生基、地基から2 B 物、化、生、地から1 C 物基、化基、生基、地基から2 並びに 物、化、生、地から1(注6) D 物、化、生、地から2 〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕	必須 から1	前期	その他	小論文 活動報告書等(注7)
				から1又は2 から1 から1 ⇒A又はB ⇒C又はD	後期	その他	面接 活動報告書等(注7)
学校教育教員養成課程 特別支援教育 専攻	国 外 地歴 公民 数 理	国 英(Ⅰ)、独、仏、中、韓 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ、数Ⅰ・数A 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報 A 物基、化基、生基、地基から2 B 物、化、生、地から1 〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕	必須 から1	前期	その他	小論文	
			から2 から1 から1 A又はB	後期	その他	小論文	
小中教育専攻 学校教育 コース	国 外 地歴 公民 数 理	国 英(Ⅰ)、独、仏、中、韓 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ、数Ⅰ・数A 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報 A 物基、化基、生基、地基から2 B 物、化、生、地から1 〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕	必須 から1	前期	その他	小論文	
			から2 から1 から1 A又はB	共通テストを課す推薦	その他	面接	
	国語教育 コース	国 外 地歴 公民 数 理	国 英(Ⅰ)、独、仏、中、韓 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ、数Ⅰ・数A 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報 A 物基、化基、生基、地基から2 B 物、化、生、地から1 〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕	必須 から1	前期	国	国語総合、国語表現、 現代文A、現代文B、 古典A、古典B
				から2 から1 から1 A又はB	後期	その他	面接 小論文 面接
英語教育 コース	国 外 地歴 公民 数 理	国 英(Ⅰ)、独、仏、中、韓 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ、数Ⅰ・数A 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報 A 物基、化基、生基、地基から2 B 物、化、生、地から1 〔5教科7～8科目又は6教科7～8科目〕	必須 から1	前期	外	コミュニケーション英語Ⅰ・ コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・ 英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ (聴き取り試験を含まない。)	
			から1又は2 から1 から1 ⇒A又はB ⇒C又はD	共通テストを課す推薦	その他	面接	

※英語能力測定試験の成績により大学入学共通テストの得点の合計点に得点加算します。(注11)

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】及び【個別学力検査等】については、32～33頁も参照してください。

学部	課程・専攻・コース名	大学入学共通テスト試験の利用教科・科目名			日程	個別学力検査等	
		教科	科目名等			教科等	科目名等
教育学部	学校教育教員養成課程 小中教育専攻	社会科教育コース	国	必須から1	前期	その他	小論文
			英(〇), 独, 仏, 中, 韓	から2			
		世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	から1	共通テストを課す推薦	その他	面接	
		現社, 倫, 政経, 倫・政経	から1				
	数 I, 数 I・数A	から1	A又はB				
	数 II, 数 II・数B, 簿, 情報	から1					
	理	A 物基, 化基, 生基, 地基から2 B 物, 化, 生, 地から1	A又はB	[5教科7~8科目又は6教科7~8科目]			
	数学教育コース	国	必須から1	前期	数	数 I・数 II・数 III・数 A・数 B(注9)	
英(〇), 独, 仏, 中, 韓		から1					
世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	から1	C又はD	後期	数	数 I・数 II・数 III・数 A・数 B(注9)		
現社, 倫, 政経, 倫・政経	から1						
数 I, 数 I・数A	から1	C又はD					
数 II, 数 II・数B, 簿, 情報	から1						
理	C 物基, 化基, 生基, 地基から2 並びに 物, 化, 生, 地から1(注6) D 物, 化, 生, 地から2	C又はD	[5教科7~8科目]				
理科教育コース	国	必須から1	前期	理	物基・物, 化基・化, 生基・生, 地基・地 から1(注10) (試験開始後に選択)		
	英(〇), 独, 仏, 中, 韓	から1					
	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	から1	後期	その他	面接		
	現社, 倫, 政経, 倫・政経	から1					
数 I, 数 I・数A	から1	C又はD	共通テストを課す推薦	その他	面接		
数 II, 数 II・数B, 簿, 情報	から1						
理	C 物基, 化基, 生基, 地基から2 並びに 物, 化, 生, 地から1(注6) D 物, 化, 生, 地から2	C又はD	[5教科7~8科目]				
家政教育コース	国	必須から1	前期	その他	小論文		
	英(〇), 独, 仏, 中, 韓	から1又は2					
	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	から1	共通テストを課す推薦	その他	面接		
	現社, 倫, 政経, 倫・政経	から1					
数 I, 数 I・数A	から1	⇒A又はB					
数 II, 数 II・数B, 簿, 情報	から1						
理	A 物基, 化基, 生基, 地基から2 B 物, 化, 生, 地から1 C 物基, 化基, 生基, 地基から2 並びに 物, 化, 生, 地から1(注6) D 物, 化, 生, 地から2	⇒C又はD	[5教科7~8科目又は6教科7~8科目]				
保健体育コース	国	必須から1	前期	その他	実技検査		
	英(〇), 独, 仏, 中, 韓	から1					
	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	から1	後期	その他	実技検査		
	現社, 倫, 政経, 倫・政経	から1					
数 I, 数 I・数A	から1	A又はB					
数 II, 数 II・数B, 簿, 情報	から1						
理	A 物基, 化基, 生基, 地基から2 B 物, 化, 生, 地から1	A又はB	[5教科5~6科目]				
音楽教育コース	国	必須から1	前期	その他	実技検査		
	英(〇), 独, 仏, 中, 韓	から1					
	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	から1	共通テストを課す推薦	その他	実技検査		
	現社, 倫, 政経, 倫・政経	から1					
数 I, 数 I・数A	から1	A又はB					
数 II, 数 II・数B, 簿, 情報	から1						
理	A 物基, 化基, 生基, 地基から2 B 物, 化, 生, 地から1	A又はB	[5教科5~6科目]				
美術・書道教育コース	国	必須から1	前期	その他	実技検査 面接		
	英(〇), 独, 仏, 中, 韓	から1					
	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	から1	後期	その他	実技検査		
	現社, 倫, 政経, 倫・政経	から1					
数 I, 数 I・数A	から1	A又はB					
数 II, 数 II・数B, 簿, 情報	から1						
理	A 物基, 化基, 生基, 地基から2 B 物, 化, 生, 地から1	A又はB	[5教科5~6科目]				
中等教育専攻	国語教育コース	国	必須から1	前期	国	国語総合, 国語表現, 現代文 A, 現代文 B, 古典 A, 古典 B	
		英(〇), 独, 仏, 中, 韓	から2				
	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B	から1	後期	その他	面接		
	現社, 倫, 政経, 倫・政経	から1					
数 I, 数 I・数A	から1	A又はB	共通テストを課す推薦	その他	面接		
数 II, 数 II・数B, 簿, 情報	から1						
理	A 物基, 化基, 生基, 地基から2 B 物, 化, 生, 地から1	A又はB	[5教科7~8科目又は6教科7~8科目]				

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】及び【個別学力検査等】については、32~33頁も参照してください。

学部	課程・専攻・コース名	大学入学共通テストの利用教科・科目名			日程	個別学力検査等		
		教科	科目名等			教科等	科目名等	
教育学部	学校教育教員養成課程 中等教育専攻	英語教育コース	国 外 地歴 公民 数 理	国	必須から1	前期	外	コミュニケーション英語Ⅰ・ コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・ 英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ (聴き取り試験を含まない。)
				英(〇)、独、仏、中、韓	から1又は2			
		世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	から1又は2	共通テストを課す 推薦	その他	面接		
		現社、倫、政経、倫・政経	から1					
		数Ⅰ、数Ⅰ・数A	から1	⇒A又はB				
		数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報	から1					
		地歴公民から2科目 選択した場合	A 物基、化基、生基、地基から2 B 物、化、生、地から1	⇒A又はB				
		地歴公民から1科目 選択した場合	C 物基、化基、生基、地基から2 並びに 物、化、生、地から1(注6) D 物、化、生、地から2	⇒C又はD				
		[5教科7～8科目又は6教科7～8科目]						
		※英語能力測定試験の成績により大学入学共通テストの得点の合計点に得点加算します。(注11)						
社会科教育コース	国 外 地歴 公民 数 理	国	必須から1	前期	その他	小論文		
		英(〇)、独、仏、中、韓	から1					
世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	から2	共通テストを課す 推薦	その他	面接				
現社、倫、政経、倫・政経	から1							
数Ⅰ、数Ⅰ・数A	から1	⇒A又はB						
数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報	から1							
A 物基、化基、生基、地基から2 B 物、化、生、地から1	⇒A又はB							
[5教科7～8科目又は6教科7～8科目]								
数学教育コース	国 外 地歴 公民 数 理	国	必須から1	前期	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B(注9) 物基・物、化基・化、生基・生、 地基・地 から1(注10) (試験開始後に選択)		
		英(〇)、独、仏、中、韓	から1					
世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	から1	共通テストを課す 推薦	その他	面接				
現社、倫、政経、倫・政経	から1							
数Ⅰ、数Ⅰ・数A	から1	⇒C又はD						
数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報	から1							
C 物基、化基、生基、地基から2 並びに 物、化、生、地から1(注6) D 物、化、生、地から2	⇒C又はD							
[5教科7～8科目]								
理科教育コース	国 外 地歴 公民 数 理	国	必須から1	前期	理	物基・物、化基・化、生基・生、 地基・地 から1(注10) (試験開始後に選択)		
		英(〇)、独、仏、中、韓	から1					
世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	から1	共通テストを課す 推薦	その他	面接				
現社、倫、政経、倫・政経	から1							
数Ⅰ、数Ⅰ・数A	から1	⇒C又はD						
数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報	から1							
C 物基、化基、生基、地基から2 並びに 物、化、生、地から1(注6) D 物、化、生、地から2	⇒C又はD							
[5教科7～8科目]								
技術教育コース	国 外 地歴 公民 数 理	国	必須から1	前期	その他	小論文 面接 調査書及び志望理由書		
		英(〇)、独、仏、中、韓	から1					
世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	から1	共通テストを課さない 推薦	その他	小論文 面接				
現社、倫、政経、倫・政経	から1							
数Ⅰ、数Ⅰ・数A	から1	⇒C又はD						
数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報	から1							
C 物基、化基、生基、地基から2 並びに 物、化、生、地から1(注6) D 物、化、生、地から2	⇒C又はD							
[5教科7～8科目]								
家政教育コース	国 外 地歴 公民 数 理	国	必須から1	前期	その他	小論文		
		英(〇)、独、仏、中、韓	から1又は2					
世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	から1又は2	共通テストを課す 推薦	その他	面接				
現社、倫、政経、倫・政経	から1							
数Ⅰ、数Ⅰ・数A	から1	⇒A又はB						
数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報	から1							
地歴公民から2科目 選択した場合	A 物基、化基、生基、地基から2 B 物、化、生、地から1	⇒A又はB						
地歴公民から1科目 選択した場合	C 物基、化基、生基、地基から2 並びに 物、化、生、地から1(注6) D 物、化、生、地から2	⇒C又はD						
[5教科7～8科目又は6教科7～8科目]								
保健体育コース	国 外 地歴 公民 数 理	国	必須から1	前期	その他	実技検査		
		英(〇)、独、仏、中、韓	から1					
世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	から1	共通テストを課す 推薦	その他	実技検査 面接 競技成績に関する証明書				
現社、倫、政経、倫・政経	から1							
数Ⅰ、数Ⅰ・数A	から1	⇒A又はB						
数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報	から1							
A 物基、化基、生基、地基から2 B 物、化、生、地から1	⇒A又はB							
[5教科5～6科目]								
音楽教育コース	国 外 地歴 公民 数 理	国	必須から1	前期	その他	実技検査		
		英(〇)、独、仏、中、韓	から1					
世A、世B、日A、日B、地理A、地理B	から1	共通テストを課す 推薦	その他	実技検査				
現社、倫、政経、倫・政経	から1							
数Ⅰ、数Ⅰ・数A	から1	⇒A又はB						
数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報	から1							
A 物基、化基、生基、地基から2 B 物、化、生、地から1	⇒A又はB							
[5教科5～6科目]								

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】及び【個別学力検査等】については、32～33頁も参照してください。

学部	課程・学科・専攻等名	大学入学共通テストの利用教科・科目名			日程	個別学力検査等		
		教科	科目名等			教科等	科目名等	
教育学部	学校教育専攻 中等教育専攻 美術・書道教育コース	国外 地歴 公民 数 理	国 英(Ⅰ), 独, 仏, 中, 韓 } 必須から1 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数Ⅰ, 数Ⅰ・数A } から1 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報 } から1 A 物基, 化基, 生基, 地基から2 } A又はB B 物, 化, 生, 地から1 }		前期	その他	実技検査 面接	
			※【美術分野】のみ共通テストを課さない推薦を実施します。(【書道分野】は実施しません。)			共通テストを課さない推薦	その他	小論文 実技検査 面接 志望理由書
	養護教諭養成課程	国外 地歴 公民 数 理	国 英(Ⅰ), 独, 仏, 中, 韓 } 必須から1 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1又は2 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数Ⅰ, 数Ⅰ・数A } から1 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報 } から1 A 物基, 化基, 生基, 地基から2 } ⇒A又はB B 物, 化, 生, 地から1 } C 物基, 化基, 生基, 地基から2 並びに 物, 化, 生, 地から1(注6) } ⇒C又はD D 物, 化, 生, 地から2 }		前期	その他	小論文	
			地歴公民から2科目選択した場合 地歴公民から1科目選択した場合		後期	その他	面接	
教育協働学科	教育心理学専攻	国外 地歴 公民 数 理	国 英(Ⅰ), 独, 仏, 中, 韓 } 必須から1 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1又は2 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数Ⅰ, 数Ⅰ・数A } から1 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報 } から1 A 物基, 化基, 生基, 地基から2 } ⇒A又はB B 物, 化, 生, 地から1 } C 物基, 化基, 生基, 地基から2 並びに 物, 化, 生, 地から1(注6) } ⇒C又はD D 物, 化, 生, 地から2 }		前期	その他	小論文	
			地歴公民から2科目選択した場合 地歴公民から1科目選択した場合		後期	その他	小論文	
	健康安全科学専攻	国外 地歴 公民 数 理	国 英(Ⅰ), 独, 仏, 中, 韓 } 必須から1 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1又は2 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数Ⅰ, 数Ⅰ・数A } から1 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報 } から1 A 物基, 化基, 生基, 地基から2 } ⇒A又はB B 物, 化, 生, 地から1 } C 物基, 化基, 生基, 地基から2 並びに 物, 化, 生, 地から1(注6) } ⇒C又はD D 物, 化, 生, 地から2 }		前期	その他	小論文	
			地歴公民から2科目選択した場合 地歴公民から1科目選択した場合		後期	その他	面接	
理数情報専攻	数理情報コース	国外 地歴 公民 数 理	国 英(Ⅰ), 独, 仏, 中, 韓 } 必須から1 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数Ⅰ, 数Ⅰ・数A } から1 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報 } から1 C 物基, 化基, 生基, 地基から2 並びに 物, 化, 生, 地から1(注6) } C又はD D 物, 化, 生, 地から2 } 後期Dのみ		前期	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B(注9) 物基・物, 化基・化, 生基・生, 地基・地 地から1(注10) (試験開始後に選択)	
			自然科学コース		後期	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B(注9) 物基・物, 化基・化, 生基・生, 地基・地 地から1(注10) (試験開始後に選択)	
	グローバル教育専攻	英語コミュニケーションコース	国外 地歴 公民 数 理	国 英(Ⅰ), 独, 仏, 中, 韓 } 必須から1 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から2 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 数Ⅰ, 数Ⅰ・数A } から1 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報 } から1 A 物基, 化基, 生基, 地基から2 } A又はB B 物, 化, 生, 地から1 }		前期	外	コミュニケーション英語基礎・ コミュニケーション英語Ⅰ・ コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・ 英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ・ 英語会話 (聞き取り試験を含まない。)
				※英語能力測定試験の成績により大学入学共通テストと個別学力検査の得点の合計点に得点加算します。(注11)		共通テストを課す推薦	その他	面接

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】及び【個別学力検査等】については、32～33頁も参照してください。

学部	課程・学科・専攻等名	大学入学共通テストの利用教科・科目名		日程	個別学力検査等		
		教科	科目名等		教科等	科目名等	
教育学部	教育協働学科 グローバル教育専攻	多文化リテラシーコース	国 地歴 公民 数 理	国 英(リ), 独, 仏, 中, 韓 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数A 数II, 数II・数B, 簿, 情報 A 物基, 化基, 生基, 地基から2 B 物, 化, 生, 地から1 〔3教科3～4科目〕	必須から1 から1	前期 共通テストを課す推薦	その他 小論文 面接
				国 英(リ), 独, 仏, 中, 韓 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数A 数II, 数II・数B, 簿, 情報 A 物基, 化基, 生基, 地基から2 B 物, 化, 生, 地から1 〔3教科3～4科目〕	必須から1 から1	前期 後期	その他 実技検査 志望理由書 実技検査 志望理由書
	芸術表現専攻	音楽表現コース	国 英(リ), 独, 仏, 中, 韓 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数A 数II, 数II・数B, 簿, 情報 A 物基, 化基, 生基, 地基から2 B 物, 化, 生, 地から1 〔3教科3～4科目〕	必須から1 から1	前期 後期	その他 実技検査 志望理由書 共通テストを課さない推薦 小論文 実技検査 演奏能力・創作力に関する証明書 志望理由書	
	美術表現専攻	美術表現コース	国 地歴 公民 数 理	国 英(リ), 独, 仏, 中, 韓 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数A 数II, 数II・数B, 簿, 情報 A 物基, 化基, 生基, 地基から2 B 物, 化, 生, 地から1 〔3教科3～4科目〕	必須から1 から1	前期 後期	その他 実技検査 実技検査
				国 英(リ), 独, 仏, 中, 韓 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数A 数II, 数II・数B, 簿, 情報 A 物基, 化基, 生基, 地基から2 B 物, 化, 生, 地から1 〔3教科3～4科目〕	必須から1 から1	前期 後期	その他 実技検査 実技検査
スポーツ科学専攻	スポーツ科学専攻	国 地歴 公民 数 理	国 英(リ), 独, 仏, 中, 韓 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数A 数II, 数II・数B, 簿, 情報 A 物基, 化基, 生基, 地基から2 B 物, 化, 生, 地から1 〔3教科3～4科目〕	必須から1 から1	前期 後期	その他 実技検査 実技検査	
			国 英(リ), 独, 仏, 中, 韓 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数I, 数I・数A 数II, 数II・数B, 簿, 情報 A 物基, 化基, 生基, 地基から2 B 物, 化, 生, 地から1 〔3教科3～4科目〕	必須から1 から1	前期 後期	その他 実技検査 小論文 実技検査 面接 競技成績に関する証明書	

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】及び【個別学力検査等】については、32～33頁も参照してください。

### 【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

(注1) 教科・科目名は次のように略しています。

国語→国, 外国語→外, 地理歴史→地歴, 数学→数, 理科→理

英語(リスニング含む)→英(リ), ドイツ語→独, フランス語→仏, 中国語→中, 韓国語→韓

世界史A→世A, 世界史B→世B, 日本史A→日A, 日本史B→日B, 現代社会→現社, 倫理→倫, 政治・経済→政経,

倫理, 政治・経済→倫・政経

数学I→数I, 数学I・数学A→数I・数A, 数学II→数II, 数学II・数学B→数II・数B, 簿記・会計→簿, 情報関係基礎→情報

物理基礎→物基, 化学基礎→化基, 生物基礎→生基, 地学基礎→地基, 物理→物, 化学→化, 生物→生, 地学→地

(※) 地理歴史と公民は独立した教科なので、それぞれ1教科として数えます。共通テスト出願の際には注意してください。

(注2) 大学入学共通テストにおいて、指定した教科・科目数を超過して受験した場合は、原則として最高得点となる組合せの教科・科目の成績を用います。

ただし、地歴、公民から1科目を課す募集区分において2科目を受験した場合、又は理科(「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」)から1科目を課す募集区分において2科目を受験した場合は、解答順に、前半60分で受験した科目を第1解答科目、後半60分で受験した科目を第2解答科目とし、第1解答科目の成績を用います。

(注3) 大学入学共通テストの外国語の「英語」にはリスニングテストを含みます。(リスニングテスト免除者は除く。)

「英語」以外の外国語の場合は、筆記の得点をそのまま利用します。

(注4) 「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答することができる者は、高等学校等においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込)者に限ります。

(注5) 地理歴史及び公民については、同一名称を含む科目の組合せで2科目を選択することはできません。「同一名称を含む科目の組合せ」とは、「世界史A」と「世界史B」, 「日本史A」と「日本史B」, 「地理A」と「地理B」, 「倫理」と「倫理, 政治・経済」及び「政治・経済」と「倫理, 政治・経済」の組合せをいいます。

(注6) 理科については、「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」及び「地学基礎」の4科目から2科目並びに「物理」, 「化学」, 「生物」及び「地学」の4科目から1科目を選択する場合において、同一名称を含む科目の組合せを選択することができません。「同一名称を含む科目の組合せ」とは、「物理基礎」と「物理」, 「化学基礎」と「化学」, 「生物基礎」と「生物」, 「地学基礎」と「地学」の組合せをいいます。

## 【個別学力検査等】欄

(注7) 「活動報告書等」とは、高校時代等に行った活動実績の概要、そこで身につけた能力、スキルや経験が教職に就くためにどのように役立つのかなどを記載するものです。「調査書」は活動報告書等の評価の参考とします。

(注8) 個別学力検査の英語は聴き取り試験を行いません。

(注9) 数学の出題範囲は、次のとおりです。

- ・「数学Ⅰ」，「数学Ⅱ」，「数学Ⅲ」，「数学A」は全範囲から出題します。
- ・「数学B」は「数列」，「ベクトル」から出題します。

(注10) 理科の出題範囲は、次のとおりです。

- ・「物理基礎・物理」は物理基礎，物理の全範囲から出題します。
- ・「化学基礎・化学」は化学基礎，化学の全範囲から出題します。
- ・「生物基礎・生物」は生物基礎，生物の全範囲から出題します。
- ・「地学基礎・地学」は地学基礎，地学の全範囲から出題します。

(注11) 英語能力測定試験の詳細については、38頁の別表4を参照してください。

### 別表 3 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等

一般選抜及び学校推薦型選抜における令和3年度大学入学共通テスト及び本学の実施する個別学力検査等の配点は次のとおりです。(私費外国人留学生入試については募集要項を参照してください。)

学部	課程・学科等	日程等	試験の区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	証明書	その他	小計	合計	
教育学部	初等教育教員養成課程 幼児教育専攻	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200						900	1260	
			個別学力検査							300		◎60	360			
		後期	後期日程は募集を行いません。													
		共通テストを 課外推薦	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200							900	1460
			個別学力検査							200	300		◎60	560		
		小学校教育専攻	昼間コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200						900
	個別学力検査									300			◎60	360		
	後期			共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200						900	1410
	個別学力検査								450		◎60	510				
	共通テストを 課外推薦		共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200						900	1290	
			個別学力検査							300		◎90	390			
	夜間5年 コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200						900	1260	
個別学力検査								300			◎60	360				
後期		共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200						900	1410		
個別学力検査							450		◎60	510						
共通テストを 課外推薦	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200						900	1290			
	個別学力検査							300		◎90	390					
学校教育教員養成課程	特別支援教育 専攻	前期	共通テスト	200	200	200	100	200						900	1200	
			個別学力検査						300				300			
		後期	共通テスト	200	200	200	100	200					900	1250		
	個別学力検査						350				350					
	共通テストを 課外推薦	共通テスト	200	200	200	100	200					900	1200			
		個別学力検査							300			300				
	小中教育専攻	学校教育 コース	前期	共通テスト	200	200	200	100	200					900	1200	
				個別学力検査						300				300		
			後期	後期日程は募集を行いません。												
		共通テストを 課外推薦	共通テスト	200	200	200	100	200						900	1200	
			個別学力検査							300				300		
		国語教育 コース	前期	共通テスト	200	200	200	100	200						900	1500
個別学力検査				300						300			600			
後期			共通テスト	200	200	200	100	200					900	1500		
個別学力検査							300	300			600					
共通テストを 課外推薦	共通テスト	200	200	200	100	200						900	1200			
	個別学力検査							300			300					
英語教育 コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	★300						1000	1400		
		個別学力検査					400					400				
	後期	後期日程は募集を行いません。														
共通テストを 課外推薦	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	★400							1100	1500		
	個別学力検査							400			400					

配点横に記号または注釈が付してある場合は、37～38頁を確認してください。

学部	課程・学科等	日程等	試験の区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	証明書	その他	小計	合計	
教育学部	学校教育専攻 小中教育専攻 学校教育教員養成課程	社会科教育 コース	前期	共通テスト	200	200	200	100	200					900	1200	
			個別学力検査						300					300		
		後期	後期日程は募集を行いません。													
		共通テストを 課す推薦	共通テスト	200	★400	200	100	200							1100	1450
		個別学力検査									350			350		
		数学教育 コース	前期	共通テスト	200	100	200	200	200						900	1500
			個別学力検査				400	200							600	
		後期	共通テスト	200	100	200	200	200							900	1500
		個別学力検査				600								600		
		理科教育 コース	前期	共通テスト	200	100	★400	200	200						1100	1700
				個別学力検査				600						600		
			後期	共通テスト	200	100	★400	★400	200						1300	1900
	個別学力検査								600			600				
	共通テストを 課す推薦	共通テスト	200	100	200	★400	200						1100	1500		
	個別学力検査								400			400				
	家政教育 コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200						900	1200	
			個別学力検査						300				300			
		後期	後期日程は募集を行いません。													
	共通テストを 課す推薦	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200							900	1500	
	個別学力検査									600			600			
	保健体育 コース	前期	共通テスト	200	100	100	100	200						700	1260	
		個別学力検査								560				560		
	後期	共通テスト	200	100	100	100	200							700	1100	
	個別学力検査									400			400			
音楽教育 コース	前期	共通テスト	200	100	100	100	200						700	1260		
		個別学力検査								560			560			
	後期	後期日程は募集を行いません。														
共通テストを 課す推薦	共通テスト	200	100	100	100	200							700	1260		
個別学力検査									560			560				
美術・書道 教育コース	前期	共通テスト	200	100	100	100	200						700	1250		
	個別学力検査								350	200			550			
後期	共通テスト	200	100	100	100	200							700	1250		
個別学力検査									550			550				
中等教育専攻	国語教育 コース	前期	共通テスト	200	200	200	100	200					900	1500		
			個別学力検査	300							300		600			
		後期	後期日程は募集を行いません。													
	共通テストを 課す推薦	共通テスト	200	200	200	100	200						900	1200		
	個別学力検査									300		300				
	英語教育 コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	★300						1000	1400	
個別学力検査							400					400				
後期		後期日程は募集を行いません。														
共通テストを 課す推薦	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	★400							1100	1500		
個別学力検査									400			400				

配点横に記号または注釈が付してある場合は、37～38頁を確認してください。

学部	課程・学科等		日程等	試験の区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	証明書	その他	小計	合計		
	教育学部	中等教育専攻																
教育学部	学校教育教員養成課程	社会科教育 コース	前期	共通テスト	200	200	200	100	200						900	1200		
				個別学力検査						300					300			
			後期	後期日程は募集を行いません。														
			共通テストを 課す推薦	共通テスト	200	★400	200	100	200								1100	1450
				個別学力検査								350					350	
			数学教育 コース	前期	共通テスト	200	100	200	200	200							900	1500
		個別学力検査					400	200								600		
		後期		共通テスト	200	100	200	200	200							900	1500	
				個別学力検査			600									600		
		理科教育 コース	前期	共通テスト	200	100	★400	200	200							1100	1700	
				個別学力検査				600								600		
			後期	共通テスト	200	100	★400	★400	200							1300	1900	
	個別学力検査									600					600			
	共通テストを 課す推薦		共通テスト	200	100	200	★400	200							1100	1500		
			個別学力検査							400					400			
	技術教育 コース	前期	共通テスト	200	100	200	200	200							900	1410		
			個別学力検査						300		140			■70	510			
		後期	後期日程は募集を行いません。															
		共通テストを 課さない推薦	個別学力検査							250		250				500	500	
	家政教育 コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200							900	1200		
			個別学力検査						300						300			
		後期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200							900	1500		
			個別学力検査							600					600			
		共通テストを 課す推薦	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200							900	1500		
個別学力検査									600					600				
保健体育 コース	前期	共通テスト	200	100	100	100	200							700	1260			
		個別学力検査							560					560				
	後期	後期日程は募集を行いません。																
	共通テストを 課す推薦	共通テスト	200	100	100	100	200							700	1260			
個別学力検査							210	200	150				560					
音楽教育 コース	前期	共通テスト	200	100	100	100	200							700	1260			
		個別学力検査							560					560				
	後期	後期日程は募集を行いません。																
	共通テストを 課す推薦	共通テスト	200	100	100	100	200							700	1260			
個別学力検査							560						560					
美術・書道 教育コース	前期	共通テスト	200	100	100	100	200							700	1250			
		個別学力検査							350	200				550				
	後期	後期日程は募集を行いません。																
	共通テストを 課さない推薦	個別学力検査							100	200	100			▲100	500	500		
養護教諭養成課程	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200							900	1200			
		個別学力検査						300						300				
	後期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200							900	1200			
		個別学力検査							300					300				

配点横に記号または注釈が付してある場合は、37～38頁を確認してください。

学部	課程・学科等	日程等	試験の区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	証明書	その他	小計	合計	
教育学部	教育協働学科 教育心理科学 専攻	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200						900	1350	
			個別学力検査						450					450		
		後期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200							900	1550
			個別学力検査						650					650		
	健康安全科学 専攻	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200							900	1300
			個別学力検査						400					400		
		後期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200							900	1300
			個別学力検査							400				400		
	理数情報専攻	数理情報 コース	前期	共通テスト	200	100	200	200	200						900	1500
				個別学力検査			400	200							600	
		後期	共通テスト	200	100	200	200	200							900	1500
			個別学力検査			600								600		
	自然科学 コース	前期	共通テスト	200	100	200	200	200							900	1500
			個別学力検査			200	400							600		
		後期	共通テスト	200	100	200	200	200							900	1400
			個別学力検査								500			500		
	グローバル教育専攻	英語 コミュニ ケーション コース	前期	共通テスト	200	200	200	100	★400						1100	1700
				個別学力検査					600					600		
		後期	後期日程は募集を行いません。													
			共通テストを 課さない推薦	共通テスト	200	200	200	100	★400							1100
		個別学力検査									600			600		
			多文化 リテラシー コース	前期	共通テスト	200	*100	*100	*100	200						
	個別学力検査								300					300		
	後期	後期日程は募集を行いません。														
共通テストを 課さない推薦		共通テスト		200	*100	*100	*100	200							500	800
個別学力検査									300			300				
	芸術表現専攻	音楽表現 コース	前期	共通テスト	200	*100	*100	*100	200						500	1000
個別学力検査									470				▲30	500		
後期			共通テスト	200	*100	*100	*100	200							500	980
		個別学力検査						450				▲30	480			
共通テストを 課さない推薦		個別学力検査						100	250		100	▲50	500	500		
		美術表現 コース	前期	共通テスト	200	*100	*100	*100	200						500	960
個別学力検査								460				460				
後期	共通テスト	200	*100	*100	*100	200							500	1000		
	個別学力検査						500				500					
スポーツ科学 専攻	前期	共通テスト	200	*100	*100	*100	200							500	1000	
		個別学力検査						500				500				
	後期	共通テスト	200	*100	*100	*100	200							500	950	
		個別学力検査						450				450				
共通テストを 課さない推薦	個別学力検査						100	200	100	100		500	500			

### 配点欄における記号・注釈について

※印を付してある2教科は、一方が100の場合は、もう一方は200となります。(選択できる科目数については28～33頁の別表2を参照してください。)

\*印は、選択教科を表しています。(選択教科については28～33頁の別表2を参照してください。)

★印は、傾斜配点をしている教科を表しています。(傾斜配点については38頁を参照してください。)

◎印は、活動報告書等を表しています。

■印は、調査書及び志望理由書を表しています。

▲印は、志望理由書を表しています。

## 傾斜配点について

大学入学共通テストの外国語「英語」でリスニングテストを免除されている場合は、リーディング試験100点満点を200点満点に換算した成績を用います。「英語」以外の外国語の場合は、筆記の得点をそのまま利用します。(ただし、英語教育コース(前期日程)は300点、英語教育コース(学校推薦型選抜)及び英語コミュニケーションコース(前期日程及び学校推薦型選抜)は400点満点に換算します。)  
 その他、34～38頁の別表3で、大学入学共通テストの1つ又は2つの教科に傾斜をかけている専攻・コースと、その教科・係数等は下表のとおりです。

課程・専攻・コース	日程等	教科・科目	素点(A)	係数(B)	配点(A×B)	共通テスト配点合計
学校教育教員養成課程 小中教育専攻・中等教育専攻 英語教育コース	前期	外国語	200	1.5	300	1000
	共通テストを課す推薦			2	400	1100
学校教育教員養成課程 小中教育専攻・中等教育専攻 社会科教育コース	共通テストを課す推薦	地理歴史及び公民(注)	200	2	400	1100
学校教育教員養成課程 小中教育専攻・中等教育専攻 理科教育コース	前期	数学	200	2	400	1100
	後期	数学	200	2	400	1300
		理科	200	2	400	
共通テストを課す推薦	理科	200	2	400	1100	
グローバル教育専攻 英語コミュニケーションコース	前期	外国語	200	2	400	1100
	共通テストを課す推薦					

(注)地理歴史及び公民から合わせて2科目。(28～33頁の別表2を参照してください。)

## 別表4 英語能力測定試験の成績利用

小中教育専攻英語教育コース、中等教育専攻英語教育コース及びグローバル教育専攻英語コミュニケーションコースの学校推薦型選抜・一般選抜(前期日程)において、実用英語技能検定、TOEFL iBT®などの英語能力測定試験で本学が指定する等級又はスコアを取得している場合は、所定の点数を加算することができます。なお、本学指定の提出書類(成績証明書など)は、学生募集要項にてご確認ください。

1. 小中教育専攻英語教育コース及び中等教育専攻英語教育コースの学校推薦型選抜及び一般選抜(前期日程)において、本学が定める次の英語能力測定試験の等級又はスコアを取得している場合は、大学入学共通テストの得点の合計点が満点に達するまで所定の点数を加算します。

共通テストへの得点加算	実用英語技能検定(英検)*	TOEFL iBT®	IELTS **	TOEIC®(L&R)	GTEC CBTタイプ/GTEC 検定版(4技能)***	GTEC 検定版(3技能)***
30点	準1級以上	80以上	6.0以上	730以上	1190以上	730以上
15点	2級	65以上	5.0以上	600以上	1070以上	650以上

\*英検は従来型の英検に加えて、英検S-CBT、英検CBT、英検S-Interviewを対象とします。  
 \*\* 「IELTS」はアカデミック・モジュールとジェネラル・トレーニング・モジュールの両方を対象とします。  
 \*\*\* 「GTEC」CBTタイプ、「GTEC」検定版(4技能)、「GTEC」検定版(3技能)はオフィシャルスコアに限ります。  
 (注) 高等学校入学以降に受検した英語能力測定試験を対象とし、利用できる英語能力測定試験の得点加算は1つのみです。

2. グローバル教育専攻英語コミュニケーションコースの学校推薦型選抜及び一般選抜(前期日程)において、本学が定める次の英語能力測定試験の等級又はスコアを取得している場合は、大学入学共通テストと個別学力検査等の得点の合計点が満点に達するまで所定の点数を加算します。

合計点への得点加算		実用英語技能検定(英検)*	TOEFL iBT®	IELTS **	GTEC CBTタイプ/GTEC 検定版(4技能)***
学校推薦型選抜	一般選抜(前期日程)				
100点	60点	準1級以上	72以上	6.0以上	1200以上
40点	20点	—	65以上	5.5以上	1110以上
20点	10点	—	60以上	4.5以上	1010以上

\*英検は従来型の英検に加えて、英検S-CBT、英検CBT、英検S-Interviewを対象とします。  
 \*\* 「IELTS」はアカデミック・モジュールのみを対象とします。  
 \*\*\* 「GTEC」CBTタイプ、「GTEC」検定版(4技能)はオフィシャルスコアに限ります。  
 (注) 高等学校入学以降に受検した英語能力測定試験を対象とし、利用できる英語能力測定試験の得点加算は1つのみです。

## 別表5 小論文、面接及び実技検査の実施内容

### (1) 小論文

#### 教員養成課程

課程・専攻等		内 容
推薦	学校教育教員養成課程 中等教育専攻 技術教育コース	技術や技術教育に関する理解と関心度をみるために、小論文形式で筆答させる。
	学校教育教員養成課程 中等教育専攻 美術・書道教育コース【美術分野】	文章表現をとおして、思考力・表現力・美術教育に関する理解力と関心度をみるために、小論文形式で筆答させる。
前期	初等教育教員養成課程 小学校教育専攻 昼間コース	提示された資料に基づいて、理解力・思考力・発想力・論理的構成力をみるために、小論文形式で筆答させる。
	初等教育教員養成課程 小学校教育専攻 夜間5年コース	提示された資料に基づいて、理解力・思考力・発想力・論理的構成力をみるために、小論文形式で筆答させる。
	学校教育教員養成課程 特別支援教育専攻	提示された複数の課題に関する論述をとおして、理解力・思考力・表現力をみるために、小論文形式で筆答させる。
	学校教育教員養成課程 小中教育専攻 学校教育コース	提示された課題に関する論述をとおして、思考力・洞察力・表現力をみるために、小論文形式で筆答させる。
	学校教育教員養成課程 小中教育専攻・中等教育専攻 社会科教育コース	総合的な理解力・思考力・表現力をみるために、社会科教育に関わる広範な視野に立つ複数の課題を提示し、小論文形式で筆答させる。
	学校教育教員養成課程 小中教育専攻・中等教育専攻 家政教育コース	総合的な理解力・思考力・表現力をみるために、生活に関する広範な視野に立つ複数の課題を与え、小論文形式で筆答させる。
	学校教育教員養成課程 中等教育専攻 技術教育コース	技術や技術教育に関する理解や関心度をみるために理科（物理基礎の範囲）の学力を必要とする課題に対し、小論文形式で筆答させる。
養護教諭養成課程	複数の課題を与え、理解力・思考力・表現力をみるために、小論文形式で筆答させる。	
後期	学校教育教員養成課程 特別支援教育専攻	与えられた課題に基づいて、特別支援教育に関する理解力をみるために、小論文形式で筆答させる。
	学校教育教員養成課程 小中教育専攻 国語教育コース	国語（現代文・古文・漢文・国語表現）に関する理解力・表現力を測るために、小論文形式で筆答させる。

#### 教育協働学科

専攻・コース等		内 容
推薦	芸術表現専攻 音楽表現コース	音楽と社会との関わりについての理解と認識をみるために、小論文形式で筆答させる。
	スポーツ科学専攻	スポーツに関する理解と関心度をみるために、小論文形式で筆答させる。
前期	教育心理学専攻	人間生活に関連する資料や論文を読解し、要点を的確に把握し、設問に応じて思考を論理的に表現する力を総合的にみるために、小論文形式で筆答させる。
	健康安全科学専攻	安全、健康、生活に関する資料を用いてその理解と認識をみるために、小論文形式で筆答させる。
	グローバル教育専攻 多文化リテラシーコース	日本やアジア、ヨーロッパの言語文化、社会・芸術文化、教育文化に関する知識や理解力、表現力をみるために、小論文形式で筆答させる。
後期	教育心理学専攻	人間生活に関連する資料や論文を手がかりにして、設問で出される課題に即して論点を整理して、論述する力をみるために、小論文形式で筆答させる。

(2) 面接(口述試験を含む。)

教員養成課程

課程・専攻等	内 容
初等教育教員養成課程 幼児教育専攻	幼児教育に関する理解・関心度・意欲について発問する。協調性をみる内容を含む場合がある。
初等教育教員養成課程 小学校教育専攻 昼間コース	学校教育に関する理解と認識及び思考力・表現力をみる。
初等教育教員養成課程 小学校教育専攻 夜間5年コース	学校教育に関する理解と認識及び思考力・表現力をみる。
学校教育教員養成課程 特別支援教育専攻	特別支援教育への理解と関心, また将来, 特別支援教育に携わる教員となるのにふさわしい資質をみる。
学校教育教員養成課程 小中教育専攻 学校教育コース	教育学, 心理学, 道徳教育学への深い関心と, 将来, 学校教育の教員となるのにふさわしい資質をみる。
学校教育教員養成課程 小中教育専攻 国語教育コース	将来, 国語科分野の小学校, 中学校の教員となるのにふさわしい資質をみるために, 教育に関する問題意識・態度について尋ね, くわえて, 日本語に関する言語知識および言語文化について小文を提示し, その場で課題を課し, 口頭で回答を求める。
学校教育教員養成課程 小中教育専攻 英語教育コース	将来, 小学校・中学校の教員となるのにふさわしい資質と外国語活動または英語教育に関する理解・認識・関心度および英語運用能力をみる。
学校教育教員養成課程 小中教育専攻 社会科教育コース	将来, 小学校, 中学校教員となるのにふさわしい資質と人文・社会的事象に関する関心, 知識, 理解力をみる。
学校教育教員養成課程 小中教育専攻 理科教育コース	理科に関する深い関心と, 将来, 小学校, 中学校の教員となるのにふさわしい資質をみる。
学校教育教員養成課程 小中教育専攻 家政教育コース	家庭科に関する深い関心と, 将来, 小学校, 中学校の教員となるのにふさわしい資質をみる。
学校教育教員養成課程 中等教育専攻 国語教育コース	将来, 国語科分野の中学校, 高等学校の教員となるのにふさわしい資質をみるために, 教育に関する問題意識・態度について尋ね, くわえて, 日本語に関する言語知識および言語文化について小文を提示し, その場で課題を課し, 口頭で回答を求める。
学校教育教員養成課程 中等教育専攻 英語教育コース	将来, 中学校・高等学校の教員となるのにふさわしい資質と英語教育に関する理解・認識・関心度および英語運用能力をみる。
学校教育教員養成課程 中等教育専攻 社会科教育コース	将来, 中学校, 高等学校教員となるのにふさわしい資質と人文・社会的事象に関する関心, 知識, 理解力をみる。
学校教育教員養成課程 中等教育専攻 理科教育コース	理科に関する深い関心と, 将来, 中学校, 高等学校の教員となるのにふさわしい資質をみる。
学校教育教員養成課程 中等教育専攻 技術教育コース	将来, 技術分野の教員となるのにふさわしい資質と, 技術や技術教育に関する知識・関心・理解をみる。くわえて, 数学・理科(数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 物理基礎の範囲)に関する小問をその場で課し, 口頭で回答を求める。
学校教育教員養成課程 中等教育専攻 家政教育コース	家庭科に関する深い関心と, 将来, 中学校, 高等学校の教員となるのにふさわしい資質をみる。
学校教育教員養成課程 中等教育専攻 保健体育コース	将来, 保健体育教員となるのにふさわしい資質と, 保健体育科目に関する関心・知識・理解力をみる。
学校教育教員養成課程 中等教育専攻 美術・書道教育コース【美術分野】	将来, 美術の教員となるのにふさわしい資質と美術教育に関する知識・関心・理解度をみる。

推薦

## 教員養成課程

	課程・専攻等	内 容
前期	初等教育教員養成課程 幼児教育専攻	幼児教育に関する理解・関心度・意欲について発問する。実技的な内容や協調性をみる内容を含む場合がある。
	学校教育教員養成課程 小中教育専攻・中等教育専攻 国語教育コース	国語（現代文・古文・漢文・国語表現）に関する理解力，思考力ならびに音声コミュニケーション力をみるために面接形式で行う。
	学校教育教員養成課程 中等教育専攻 技術教育コース	将来，技術分野の教員となるのにふさわしい資質と，技術や技術教育に関する知識・関心・理解をみる。
	学校教育教員養成課程 小中教育専攻・中等教育専攻 美術・書道教育コース	〈美術実技の選択者〉 美術教育に関する理解と関心度をみるために面接形式で行う。 〈書道実技の選択者〉 書写・書道教育に関する理解と認識及び思考力・表現力・判断力をみる。
後期	初等教育教員養成課程 小学校教育専攻 昼間コース	学校教育に関する理解と認識及び思考力・表現力をみる。
	初等教育教員養成課程 小学校教育専攻 夜間5年コース	学校教育に関する理解と認識及び思考力・表現力をみる。
	学校教育教員養成課程 小中教育専攻 国語教育コース	国語（現代文・古文・漢文・国語表現）及び国語教育に関する理解と認識及び思考力，表現力，判断力をみる。
	学校教育教員養成課程 小中教育専攻・中等教育専攻 理科教育コース	理科及び理科教育に関する理解と認識及び思考力，表現力，判断力を総合的にみる。 観察・実験の内容を含む。
	学校教育教員養成課程 中等教育専攻 家政教育コース	家庭科に関する理解と関心および思考力，表現力をみる。
	養護教諭養成課程	健康問題に関する理解と応用的能力をみる。

## 教育協働学科

	専攻・コース等	内 容
推薦	グローバル教育専攻 英語コミュニケーションコース	英問英答を中心とした口述試験を行い，英語圏言語文化に関連する教科に関する理解と認識をみる。
	グローバル教育専攻 多文化リテラシーコース	日本やアジア，ヨーロッパの言語文化，社会・芸術文化，教育文化に関する問題意識，知識や理解力，自らの意見を的確に表現する力をみる。
	スポーツ科学専攻	スポーツに関する理解・関心度と，それに対する表現力をみる。
後期	健康安全科学専攻	安全，健康，生活に関する理解と関心度をみる。
	理数情報専攻 自然科学コース	自然科学に関連する教科に関する理解と認識をみる。 実験・観察の内容を含む。

### (3) 実技検査の実施内容

#### 教員養成課程

#### 【学校推薦型選抜】

課程・専攻等	実施内容及び留意事項
初等教育教員養成課程 幼児教育専攻	<p>次のⅠ・Ⅱの検査を実施する。</p> <p>Ⅰ. 歌 唱            下記の5曲から任意の1曲を歌う。            1) アイスクリームのうた (作詞：佐藤義美 作曲：服部公一)            2) マーチング・マーチ (作詞：阪田寛夫 作曲：服部公一)            3) びわ (作詞：まどみちお 作曲：磯部倅)            4) 小さい秋みつけた (作詞：サトウハチロー 作曲：中田喜直)            5) めえめえ児山羊 (作詞：藤森秀夫 作曲：本居長世)</p> <p>(注) 1. 暗譜でなくてよい。            2. はじめの音を与えるので、伴奏なしで歌うこと。            3. <u>選んだ曲名をインターネット出願で登録して申請し、楽譜(移調して歌う場合は、移調した楽譜)に志願者氏名を明記し、出願確認票とともに提出すること。</u></p> <p>Ⅱ. ピアノ            任意のピアノ演奏用独奏曲を1曲演奏する。</p> <p>(注) 1. 独奏曲とは、ピアノのために作られた曲である。            他の楽器のために作られた曲は認めない。            2. 演奏は暗譜で行い、原則として繰り返しは省略すること。なお演奏の途中で中止させる場合がある。            3. <u>選んだ曲名をインターネット出願で登録して申請し、楽譜に志願者氏名を明記し、出願確認票とともに提出すること。</u></p>
学校教育教員養成課程 小中教育専攻 音楽教育コース	<p>次のⅠ～Ⅲの検査を実施する。</p> <p>Ⅰ. 歌 曲            下記の2曲から任意の1曲を歌う。            1) 浜辺の歌 成田為三 (As, F-Dur)            2) Caro mio ben G. Giordani (F, Es, D, C-Dur)</p> <p>(注) 1. 歌詞は、原語により暗譜で歌うこと。            2. 上記以外の調で歌う場合は、移調した伴奏用楽譜(正確、明瞭に記譜し、歌唱旋律及び歌詞を記入したもの)に志願者氏名を明記し、出願確認票とともに提出すること。(ただし、浜辺の歌については2番までとする。)            3. 伴奏者は本学で配置する。</p> <p>Ⅱ. ピアノ            次の1), 2)からそれぞれ1曲ずつ、計2曲を演奏する。            1) 古典派のソナタから任意の一つの楽章(ただし緩徐楽章は除く)            2) ロマン派又は近現代の曲(ただし出版されている作品であること。邦人作品を含む。)</p> <p>(注) 1. 演奏は暗譜で行い、原則として繰り返しは省略すること。なお演奏の途中で中止させる場合がある。            2. <u>選んだ2曲の作曲者名と曲名をインターネット出願で登録して申請すること。</u></p> <p>Ⅲ. 楽 典 (解答時間 60分)            高等学校の教科書 音楽Ⅰ 程度の内容</p>

\*新型コロナウイルス感染症対策のため、実技検査内容が変更になる可能性があります。

(教員養成課程・学校推薦型選抜 次頁へ続く)

<p>学校教育教員養成課程 中等教育専攻 保健体育コース</p>	<p>保健体育実技検査：保健体育実技技能に関するテスト</p> <p>A. 体づくり運動は全員が行う。 B～Dの中から2つを出願時に選択すること。 出願後の変更は認めない。</p> <p>A. 体づくり運動：ラジオ体操第一、第二及びみんなの体操の中から、当日指定された体操を行う。</p> <p>B. 陸上運動：ハードル走（ただし、(1)で競技成績に関する証明書を提出した者は、選択できない。）</p> <p>C. 器械運動：マット運動（ただし、(12)で競技成績に関する証明書を提出した者は、選択できない。）</p> <p>D. 球 技：バスケットボール（ただし、(2)～(11)で競技成績に関する証明書を提出した者は、選択できない。）</p> <p>(1) 陸上競技 (7) 卓 球 (13) ダンス (2) バスケットボール (8) 硬式テニス (14) 柔 道 (3) サッカー (9) ソフトテニス (15) 剣 道 (4) ラグビーフットボール (10) 硬式野球 (16) 水泳競技（競泳） (5) バレーボール (11) バドミントン (6) ハンドボール (12) 体操競技</p>
<p>学校教育教員養成課程 中等教育専攻 音楽教育コース</p>	<p>次のⅠ～Ⅲの検査を実施する。</p> <p>Ⅰ. 歌 曲 下記の2曲から任意の1曲を歌う。 1) Caro laccio F. Gasparini (Des, Es-Dur) 2) Sogno F. P. Tosti (As, B-Dur)</p> <p>(注) 1. 歌詞は、原語により暗譜で歌うこと。 2. 上記以外の調で歌う場合は、移調した伴奏用楽譜（正確、明瞭に記譜し、歌唱旋律及び歌詞を記入したもの）に志願者氏名を明記し、出願確認票とともに提出すること。 3. 伴奏者は本学で配置する。</p> <p>Ⅱ. ピアノ 次の1)と2)の計2曲を演奏する。 1) L. v. Beethoven：ソナタ 第11番 B-Dur Op. 22 第1楽章 2) F. Chopin：ワルツ集より任意の1曲 (注) 演奏は暗譜で行い、原則として繰り返しは省略すること。なお演奏の途中で中止させる場合がある。</p> <p>Ⅲ. 楽 典 (解答時間 60分) 高等学校の教科書 音楽Ⅰ 程度の内容</p>
<p>学校教育教員養成課程 中等教育専攻 美術・書道教育コース【美術分野】</p>	<p>次の検査を実施する。 鉛筆による静物デッサン (注) 鉛筆、消しゴム（ねり消しゴムを含む）は各自持参すること。羽根ボウキは使用可。スケールは使用不可。 (カルトン、画用紙、クリップは本学で準備する。)</p>

\*新型コロナウイルス感染症対策のため、実技検査内容が変更になる可能性があります。

【前期日程】

課程・専攻等	実施内容及び留意事項
<p>学校教育教員養成課程 小中教育専攻・中等教育専攻 保健体育コース</p>	<p>次のⅠ、Ⅱの検査を実施する。</p> <p>Ⅰ. 専門実技検査：種目別運動技能に関するテスト 下記 1)～16)の中から1種目を出願時に選択すること。出願後の変更は認めない。</p> <p>1) 陸上競技 下記の種目の中から1種目を選択し、試合形式で記録測定を行う。 男子：100m, 200m, 400m, 800m, 1500m, 110mH, 400mH, 3000mW, 走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 三段跳, 砲丸投, 円盤投, ハンマー投, やり投 女子：100m, 200m, 400m, 800m, 1500m, 100mH, 400mH, 3000mW, 走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 三段跳, 砲丸投, 円盤投, ハンマー投, やり投</p> <p>2) バスケットボール 1. 各種シュート（ランニングシュート, ジャンプシュート） 2. 2対1または3対2 3. 速攻 4. ゲーム</p> <p>3) サッカー フィールドプレーヤーまたはゴールキーパーを選択して検査を行う。 ＜フィールドプレーヤー＞ 1. 短距離走 2. 各種シュート 3. ゲーム ＜ゴールキーパー＞ 1. ゴールキーピング（キャッチング, ポジショニング, セービング） （フィールドプレーヤーの2. 3. のテストでゴールマウスに入っていく。） 2. キックの技能</p> <p>4) ラグビーフットボール 1. グリッド（ムーブ・ザ・ボール） 2. ヒット（コンタクト） 3. タックル 4. タッチフット</p> <p>5) バレーボール 1. 最高到達点 2. 対人パス（オーバーハンドパス, アンダーハンドパス） 3. 対人レシーブ 4. スパイクまたはトスまたはサーブレシーブ（選択） 5. ゲーム</p> <p>6) ハンドボール コートプレーヤーまたはゴールキーパーを選択して検査を行う。 ＜コートプレーヤー＞ 1. シュート 2. 1対1の攻撃 3. ゲーム（3対3） 4. 遠投 ＜ゴールキーパー＞ 1. シュートセーブ 2. ゲーム（3対3） 3. 遠投</p>

\*新型コロナウイルス感染症対策のため、実技検査内容が変更になる可能性があります。

学校教育教員養成課程  
小中教育専攻・中等教育専攻  
保健体育コース

- 7) 卓球  
ゲーム (シングルス)
- 8) 硬式テニス  
ゲーム (シングルス)
- 9) ソフトテニス  
ゲーム (ダブルス)
- 10) 硬式野球
  1. バッティング
  2. 走塁 (ベースランニング)
  3. 3-1. 野手 または 3-2. 投手 を選択して検査を行う。  
3-1. 野手 (各自のポジションでの守備)  
3-2. 投手 (ピッチング)  
雨天時は、3-1. 野手 (各自のポジションでの守備) の試験内容をテニスボールでのゴロ捕球に変更する場合がある。
- 11) バドミントン  
ゲーム (シングルス)
- 12) 体操競技  
男子：ゆか、あん馬、鉄棒の各種目で、指定された基本的な技の実施。  
女子：ゆか、平均台、段違い平行棒の各種目で、指定された基本的な技の実施。
- 13) ダンス
  1. 基礎的身体運動：示範の動き (伴奏付き) を練習後に実施。
  2. 短いフレーズの創作 (現代的なリズム)：現代的なリズムにふさわしい動きを組み込んだ短いフレーズの創作。
  3. 課題による創作：課題 (伴奏付き) を与え、課題からイメージしたものをダンス作品として創作。
- 14) 柔 道
  1. 受身
  2. 立技
  3. 寝技
  4. 乱取
- 15) 剣 道
  1. 切り返し
  2. 応じ技
  3. 互角稽古・試合稽古
- 16) 水泳競技 (競泳)  
下記の種目の中から1種目を選択し、試合形式で記録測定を行う。  
50m自由形, 100m自由形, 200m自由形, 400m自由形, 100m背泳ぎ, 200m背泳ぎ, 100m平泳ぎ, 200m平泳ぎ, 100mバタフライ, 200mバタフライ, 200m個人メドレー, 400m個人メドレー

## II. 選択実技検査：種目別運動技能に関するテスト

次頁の表を参考にしてA～Jの中から出願時に1種目選択 (但しJはJ 1またはJ 2から1種目を選択) すること。出願後の変更は認めない。なお、「○」は選択できる種目、「×」は選択できない種目である。

\*新型コロナウイルス感染症対策のため、実技検査内容が変更になる可能性があります。

(教員養成課程・前期日程 次頁へ続く)

専門実技検査・選択実技検査組み合わせ一覧

	II 選択実技検査	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	
		陸上競技	バスケットボール	サッカー	バレーボール	ソフトボール	バドミントン	器械運動	柔道	剣道	体づくり	1 ラジオ体操及びみんなの体操
1	陸上競技	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	バスケットボール	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	サッカー	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
4	ラグビーフットボール	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	バレーボール	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
6	ハンドボール	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	卓球	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	硬式テニス	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
9	ソフトテニス	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
10	硬式野球	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
11	バドミントン	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
12	体操競技	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
13	ダンス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14	柔道	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
15	剣道	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
16	水泳競技(競泳)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

学校教育教員養成課程  
小中教育専攻・中等教育専攻  
保健体育コース

A 陸上競技

以下の走, 跳躍, 投てき, 全ての種目について試技を行い, 記録を測定する。

1. 50mハードル走
2. 走り幅跳び
3. 槍投げ(ジャベリック)

B バスケットボール

1. 各種シュート(ランニングシュート, ジャンプシュート)
2. ドリブル
3. ゲーム

C サッカー

1. ボールコントロール(キックを含む)
2. 各種シュート
3. ゲーム

D バレーボール

1. パス(オーバーハンドパス, アンダーハンドパス)
2. 対人レシーブ
3. ラリー(1人で3段攻撃を行う)

E ソフトボール

1. キャッチボール(全員)
2. 遠投(全員)
3. バッティングまたはピッチング(選択)

\*新型コロナウイルス感染症対策のため, 実技検査内容が変更になる可能性があります。

<p>学校教育教員養成課程 小中教育専攻・中等教育専攻 保健体育コース</p>	<p>F バドミントン 1. サーブ 2. 基礎打ち</p> <p>G 器械運動 マット運動について、当日指定された技を実施する。</p> <p>H 柔道 1. 受身 2. 立技 3. 寝技</p> <p>I 剣道 1. 基本動作（素振り） 2. 基本打突 3. 基本となる技 (注) 小手胴垂のみ着装：剣道具は持参もしくは貸出し可能</p> <p>J 体づくり（J 1, J 2の中から1種目を選択） J 1 ラジオ体操及びみんなの体操：ラジオ体操第一、第二及びみんなの体操の中から当日指定された体操を行う。 J 2 メディシンボール横投げ：男女とも1.0kgのゴム製ボールを用い、決められたところから両手で横投げする。</p>
<p>学校教育教員養成課程 小中教育専攻 音楽教育コース</p>	<p>次のⅠ～Ⅲの検査を実施する。</p> <p>Ⅰ. 歌 曲 下記の2曲から任意の1曲を歌う。 1) 浜辺の歌 成田為三 (As, F-Dur) 2) Caro mio ben G. Giordani (F, Es, D, C-Dur) (注) 1. 歌詞は、原語により暗譜で歌うこと。 2. 上記以外の調で歌う場合は、移調した伴奏用楽譜（正確、明瞭に記譜し、歌唱旋律及び歌詞を記入したもの）に志願者氏名を明記し、出願確認票とともに提出すること。（ただし、浜辺の歌については2番までとする。） 3. 伴奏者は本学で配置する。</p> <p>Ⅱ. ピアノ 次の1), 2)からそれぞれ1曲ずつ、計2曲を演奏する。 1) 古典派のソナタから任意の一つの楽章（ただし緩徐楽章は除く） 2) ロマン派又は近現代の曲（ただし出版されている作品であること。邦人作品を含む。） (注) 1. 演奏は暗譜で行い、原則として繰り返しは省略すること。なお演奏の途中で中止させる場合がある。 2. <u>選んだ2曲の作曲者名と曲名をインターネット出願で登録して申請すること。</u></p> <p>Ⅲ. 楽 典 （解答時間 60分） 高等学校の教科書 音楽Ⅰ 程度の内容</p>

\*新型コロナウイルス感染症対策のため、実技検査内容が変更になる可能性があります。

<p>学校教育教員養成課程 中等教育専攻 音楽教育コース</p>	<p>次のⅠ～Ⅲの検査を実施する。</p> <p>Ⅰ. 歌 曲 下記の2曲から任意の1曲を歌う。 1) Caro laccio                      F. Gasparini                      (Des, Es-Dur) 2) Sogno                                F. P. Tosti                        (As, B-Dur)</p> <p>(注) 1. 歌詞は、原語により暗譜で歌うこと。 2. 上記以外の調で歌う場合は、移調した伴奏用楽譜(正確、明瞭に記譜し、歌唱旋律及び歌詞を記入したもの)に志願者氏名を明記し、出願確認票とともに提出すること。 3. 伴奏者は本学で配置する。</p> <p>Ⅱ. ピアノ 次の1)と2)の計2曲を演奏する。 1) L. v. Beethoven : ソナタ 第11番 B-Dur Op. 22 第1楽章 2) F. Chopin : ワルツ集より任意の1曲</p> <p>(注) 演奏は暗譜で行い、原則として繰り返しは省略すること。なお演奏の途中で中止させる場合がある。</p> <p>Ⅲ. 楽 典                      (解答時間 60分) 高等学校の教科書 音楽Ⅰ 程度の内容</p>
<p>学校教育教員養成課程 小中教育専攻・中等教育専攻 美術・書道教育コース</p>	<p>&lt;美術実技の選択者&gt; 鉛筆による静物デッサン (注) 鉛筆, 消しゴム(ねり消しゴムを含む)は各自持参すること。羽根ボウキは使用可。スケールは使用不可 (カルトン, 画用紙, クリップは本学で準備する。)</p> <p>&lt;書道実技の選択者&gt; 次の検査を実施する。</p> <p>1) 臨書(半紙) ①楷書「九成宮醜泉銘」                      ②行書「集字聖教序」                      ③草書「書譜」 ④仮名「高野切第三種」</p> <p>2) 筆記テスト(書道Ⅰ, 書道Ⅱで扱う専門的知識を問う。) (注) 1 硯, 墨, 筆(大・小), 水差し, 無地の下敷き, 文鎮, 筆記用具及び新聞紙は各自持参すること。 2 半紙は本学で準備する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"><p>[注] 【小中教育専攻】 実技検査の種別ごとに、前期日程では、美術実技を選択した者から8人程度、書道実技を選択した者から2人程度を合格者数の目安とする。</p><p>【中等教育専攻】 実技検査の種別ごとに、前期日程では、美術実技を選択した者から4人程度、書道実技を選択した者から3人程度を合格者数の目安とする。</p></div>

\*新型コロナウイルス感染症対策のため、実技検査内容が変更になる可能性があります。

## 【後期日程】

課程・専攻等	実施内容及び留意事項
学校教育教員養成課程 小中教育専攻 保健体育コース	<p>次の検査を実施する。</p> <p>専門実技検査：種目別運動技能に関するテスト            下記 1)～16)の中から1種目を出願時に選択すること。出願後の変更は認めない。</p> <p>1) 陸上競技            下記の種目の中から1種目を選択し、試合形式で記録測定を行う。            男子：100m, 200m, 400m, 800m, 1500m, 110mH, 400mH, 3000mW, 走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 三段跳, 砲丸投, 円盤投, ハンマー投, やり投            女子：100m, 200m, 400m, 800m, 1500m, 100mH, 400mH, 3000mW, 走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 三段跳, 砲丸投, 円盤投, ハンマー投, やり投</p> <p>2) バスケットボール            1. 各種シュート（ランニングシュート, ジャンプシュート）            2. 2対1または3対2            3. 速攻            4. ゲーム</p> <p>3) サッカー            フィールドプレーヤーまたはゴールキーパーを選択して検査を行う。            &lt;フィールドプレーヤー&gt;            1. 短距離走            2. 各種シュート            3. ゲーム            &lt;ゴールキーパー&gt;            1. ゴールキーピング（キャッチング, ポジショニング, セービング）            （フィールドプレーヤーの2.3.のテストでゴールマウスに入っていく。）            2. キックの技能</p> <p>4) ラグビーフットボール            1. グリッド（ムーブ・ザ・ボール）            2. ヒット（コンタクト）            3. タックル            4. タッチフット</p> <p>5) バレーボール            1. 最高到達点            2. 対人パス（オーバーハンドパス, アンダーハンドパス）            3. 対人レシーブ            4. スパイクまたはトスまたはサーブレシーブ（選択）            5. ゲーム</p> <p>6) ハンドボール            コートプレーヤーまたはゴールキーパーを選択して検査を行う。            &lt;コートプレーヤー&gt;            1. シュート            2. 1対1の攻撃            3. ゲーム（3対3）            4. 遠投            &lt;ゴールキーパー&gt;            1. シュートセーブ            2. ゲーム（3対3）            3. 遠投</p> <p>7) 卓球            ゲーム（シングルス）</p> <p>8) 硬式テニス            ゲーム（シングルス）</p>

\*新型コロナウイルス感染症対策のため、実技検査内容が変更になる可能性があります。

（教員養成課程・後期日程 次頁へ続く）

<p>学校教育教員養成課程 小中教育専攻 保健体育コース</p>	<p>9) ソフトテニス ゲーム (ダブルス)</p> <p>10) 硬式野球</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. バッティング</li><li>2. 走塁 (ベースランニング)</li><li>3. 3-1. 野手 または 3-2. 投手 を選択して検査を行う。 3-1. 野手 (各自のポジションでの守備) 3-2. 投手 (ピッチング) 雨天時は、3-1. 野手 (各自のポジションでの守備) の試験内容をテニスボールでのゴロ捕球に変更する場合がある。</li></ol> <p>11) バドミントン ゲーム (シングルス)</p> <p>12) 体操競技</p> <p>男子：ゆか、あん馬、鉄棒の各種目で、指定された基本的な技の実施。 女子：ゆか、平均台、段違い平行棒の各種目で、指定された基本的な技の実施。</p> <p>13) ダンス</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 基礎的身体運動：示範の動き (伴奏付き) を練習後に実施。</li><li>2. 短いフレーズの創作 (現代的なリズム)：現代的なリズムにふさわしい動きを組み込んだ短いフレーズの創作。</li><li>3. 課題による創作：課題 (伴奏付き) を与え、課題からイメージしたものをダンス作品として創作。</li></ol> <p>14) 柔 道</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 受身</li><li>2. 立技</li><li>3. 寝技</li><li>4. 乱取</li></ol> <p>15) 剣 道</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 切り返し</li><li>2. 応じ技</li><li>3. 互角稽古・試合稽古</li></ol> <p>16) 水泳競技 (競泳)</p> <p>下記の種目の中から 1 種目を選択し、試合形式で記録測定を行う。 50m自由形, 100m自由形, 200m自由形, 400m自由形, 100m背泳ぎ, 200m背泳ぎ, 100m平泳ぎ, 200m平泳ぎ, 100mバタフライ, 200mバタフライ, 200m個人メドレー, 400m個人メドレー</p>
<p>学校教育教員養成課程 小中教育専攻 美術・書道教育コース</p>	<p>&lt;美術実技の選択者&gt;</p> <p>次の検査を実施する。 実物又は図版などで、美術作品や児童生徒作品などを鑑賞し、そこから感じたこと・読み取ったことなどを記述する。 (注) 筆記用具は持参すること。作品又は作品図版、その他解答に必要なものは、本学で用意する。</p> <p>&lt;書道実技の選択者&gt;</p> <p>次の検査を実施する。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1) 臨書 (半紙) ①楷書「九成宮醴泉銘」 ②行書「集字聖教序」 ③草書「書譜」 ④仮名「高野切第三種」</li><li>2) 筆記テスト (書道Ⅰ, 書道Ⅱで扱う専門的知識を問う。) (注) 1 硯, 墨, 筆 (大・小), 水差し, 無地の下敷き, 文鎮, 筆記用具及び新聞紙は各自持参すること。 2 半紙は本学で準備する。</li></ol> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"><p>[注] 実技検査の種別ごとに、後期日程では、美術実技を選択した者から 3 人程度、書道実技を選択した者から 2 人程度を合格者数の目安とする。</p></div>

\*新型コロナウイルス感染症対策のため、実技検査内容が変更になる可能性があります。

【学校推薦型選抜】

専攻・コース	実施内容及び留意事項
芸術表現専攻 音楽表現コース	<p>【専門】 志望専門別に受験すること。</p> <p>A 作曲                      ア 与えられたバス及びソプラノに和声を付け四声体にする。(制作時間2時間)                      イ 与えられたテーマ又はモチーフに基づいて、ピアノ曲を作る。(制作時間2時間)                      (注) ア, イともに試験中の楽器の使用は認めない。</p> <p>B 声楽                      自由曲 2曲                      (注) 1 歌詞は原語とし、暗譜で歌うこと。                      2 オペラ及びオラトリオ等のアリアは原調で歌うこと。                      3 曲の途中で演奏を中止させる場合がある。                      4 <u>伴奏用楽譜(歌唱旋律及び歌詞が記入されたもの)を提出すること。</u>ただし、<u>1ページの大きさはB5判(縦257mm×横182mm)</u>とし、志願者氏名を明記の上、出願確認票と共に提出すること。提出後の作品及び調性等の変更は認めない。                      5 伴奏者は本学で配置する。</p> <p>C 器楽                      楽器別により、それぞれ指定(ア, イ)されたものを演奏する。  <u>自由曲については、楽器名・作曲者名・曲名をインターネット出願で登録して申請すること。</u></p> <p>a ピアノ                      ア, イの順に暗譜で演奏し、繰り返しは省略すること。使用する楽譜の版は指定しない。                      ア 次の3曲より任意の1曲                      L. v. Beethoven : Sonate 第7番 D-dur Op. 10 Nr. 3 第1楽章                      第15番 D-dur Op. 28 第1楽章                      第27番 e-moll Op. 90 第1楽章                      イ 自由曲 下記の作曲者の作品より任意の1曲(ソナタの場合は1つの楽章)                      1) R. Schumann 2) F. Liszt 3) F. Chopin 4) J. Brahms 5) F. Mendelssohn</p> <p>b ヴァイオリン                      下記のア, イを暗譜で演奏する。ただし、無伴奏とする。                      ア Carl Flesch : Scale SystemよりC-dur                      No. 5の冒頭の12小節(テンポは♩=100~120)                      No. 6, 7, 8の冒頭の4小節(テンポは♩=40~50)                      イ 自由曲 1曲</p> <p>c ヴィオラ                      下記のア, イを暗譜で演奏する。ただし、無伴奏とする。                      ア Carl Flesch : Scale SystemよりC-dur                      No. 5の冒頭の12小節(テンポは♩=100~120)                      (注) ヴィオラ用に編曲された楽譜を使用すること。                      イ 自由曲 1曲</p>

\*新型コロナウイルス感染症対策のため、実技検査内容が変更になる可能性があります。

(教育協働学科・学校推薦型選抜 次頁へ続く)

<p>芸術表現専攻 音楽表現コース</p>	<p>d チェロ 下記のア、イを暗譜で演奏する。ただし、無伴奏とする。 ア J.Loeb : Gammes et arpèges pour violoncelle (Billaudot版) により、 3オクターブの音階と分散和音 (C, D, Es, E-dur の中から当日指定) 音階は、テンポ ♩ =60以上 スラーは  の形で演奏する。 分散和音は、テンポ、フィンガリングともに自由 スラーは  の形で演奏する。 イ 自由曲 1曲</p> <p>e コントラバス 下記のア、イを暗譜で演奏する。ただし、無伴奏とする。 ア シャープ又はフラットが3個までの調号を持つ長調又は短調のうちから、 2オクターブの音階 (調は当日指定。短調は和声的短音階と旋律的短音階の 両方を演奏する。テンポ、フィンガリング、スラーは自由) イ 自由曲 1曲 (注) 楽器貸出し可能</p> <p>f フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴットから1つ選択 下記のア、イを演奏する。ただし、無伴奏とし、楽譜は見てもよい。 ア 長調の音階、半音階及び主和音の分散和音 (調及びアーティキュレーション は当日指定) イ 自由曲 1曲</p> <p>g ホルン、トランペット、トロンボーン、バス・トロンボーン、テューバから1つ選択 下記のア、イを演奏する。ただし、無伴奏とし、楽譜は見てもよい。 ア 次の譜例により、長調の音階2オクターブ及び分散和音 (調は当日指定)</p> <p>M.M. ♩ =88 <span style="float: right;">Listesso tempo</span></p>  <p>イ 自由曲 1曲</p> <p>h パーカッション 下記のア、イを演奏する。ただし、無伴奏とし、楽譜は見てもよい。 ア 小太鼓の基本奏法 1つ打ち、2つ打ち、5つ打ち (緩→急→緩 等、当日指定)、ロール (&lt;, &gt;, &lt; &gt; 等、当日指定) イ 小太鼓、マリンバのいずれかをういた自由曲 1曲 (注) マリンバ (5オクターブ半)、小太鼓、スタンド、パチ置きは貸出し可能</p>
<p>スポーツ科学専攻</p>	<p>次の検査を実施する。</p> <p>下記 1)~9)の競技種目の中から選択した1種目について、運動技能に関する実技検査を行う。なお、実技検査で使用するウェア、シューズ、防具類等の個人用具は、すべて各自が持参すること。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1) 陸上競技 出願した当該種目について、試合形式で記録測定を行う。</li><li>2) バスケットボール<ol style="list-style-type: none"><li>1. 各種シュート (ランニングシュート、ジャンプシュート)</li><li>2. 2対1または3対2</li><li>3. 速攻</li><li>4. ゲーム</li></ol></li></ol>

\*新型コロナウイルス感染症対策のため、実技検査内容が変更になる可能性があります。

スポーツ科学専攻

3) サッカー

フィールドプレイヤーまたはゴールキーパーを選択して検査を行う。

<フィールドプレイヤー>

1. ボールコントロール
2. 各種シュート（ドリブルシュート，センタリングシュート）
3. ゲーム（11対11）

<ゴールキーパー>

ゴールキーピング（キャッチング，ポジショニング，セービング，キックの各技能をフィールドプレイヤーの2.3.のテストでゴールマウスに入っていく。）

4) バレーボール

1. 対人パス（オーバーハンドパス，アンダーハンドパス）
2. 対人レシーブ
3. スパイクまたはトスまたはサーブレシーブ（選択）
4. ゲーム

5) 体操競技

男子：ゆか，あん馬，鉄棒の各種目で，指定された基本的な技の実施。

女子：ゆか，平均台，段違い平行棒の各種目で，指定された基本的な技の実施。

6) ダンス

1. 基礎的身体運動：示範の動き（伴奏付き）を練習後に実施。
2. 短いフレーズの創作（現代的なリズム）：現代的なリズムにふさわしい動きを組み込んだ短いフレーズの創作
3. 課題による創作：課題（伴奏付き）を与え，課題からイメージしたものをダンス作品として創作。

7) 柔道

1. 受身
2. 立技
3. 寝技
4. 乱取

8) 剣道

1. 切り返し
2. 応じ技
3. 互角稽古・試合稽古

9) 水泳競技（競泳）

出願した当該種目について，試合形式で記録測定を行う。

\*新型コロナウイルス感染症対策のため，実技検査内容が変更になる可能性があります。

【前期日程】

専攻・コース	実施内容及び留意事項																																																																													
芸術表現専攻 音楽表現コース	<p>【専門】 志望専門別に受験すること。</p> <p style="text-align: center;">志望専門別検査科目表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">検査科目</th> <th rowspan="2">志望専門 作曲</th> <th rowspan="2">声乐</th> <th colspan="3">器楽</th> </tr> <tr> <th>ピアノ</th> <th>弦楽器</th> <th>管・打楽器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>作曲</td> <td>A</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>声乐</td> <td></td> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ピアノ</td> <td></td> <td></td> <td>C</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>弦楽器</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>D</td> <td></td> </tr> <tr> <td>管・打楽器</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>E</td> </tr> <tr> <td>聴音</td> <td>F</td> <td>F</td> <td>F</td> <td>F</td> <td>F</td> </tr> <tr> <td>ピアノ</td> <td>G</td> <td>G</td> <td>(G)</td> <td>G</td> <td>G</td> </tr> <tr> <td>楽典</td> <td>H</td> <td>H</td> <td>H</td> <td>H</td> <td>H</td> </tr> </tbody> </table> <p>A 作曲                      ア 与えられたバス及びソプラノに和声を付け四声体にする。(制作時間 2 時間)                      イ 与えられたテーマ又はモチーフに基づいて、ピアノ曲を作る。(制作時間 2 時間)                      (注) ア, イともに試験中の楽器の使用は認めない。</p> <p>B 声乐                      ア 課題曲                      次の10曲から任意の2曲を選び、その中から当日指定された1曲を暗譜で歌う。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1) Star vicino</td> <td style="width: 50%;">S. Rosa</td> </tr> <tr> <td>2) Sento nel core</td> <td>A. Scarlatti</td> </tr> <tr> <td>3) Son tutta duolo</td> <td>A. Scarlatti</td> </tr> <tr> <td>4) Caro laccio</td> <td>F. Gasparini</td> </tr> <tr> <td>5) Lasciar d'amarti</td> <td>F. Gasparini</td> </tr> <tr> <td>6) Sebben, crudele</td> <td>A. Caldara</td> </tr> <tr> <td>7) Se tu m'ami</td> <td>G. B. Pergolesi</td> </tr> <tr> <td>8) An die Musik</td> <td>F. P. Schubert</td> </tr> <tr> <td>9) Die Lotosblume</td> <td>R. A. Schumann</td> </tr> <tr> <td>10) Wiegenlied</td> <td>J. Brahms</td> </tr> </table> <p>イ 自由曲                      課題曲1)～10) 以外で、4分以内に演奏できる任意の1曲を暗譜で歌う。</p> <p>(注) 1 歌詞は原語で歌うこと。                      2 オペラ及びオラトリオ等のアリアは原調で歌うこと。                      3 曲の途中で演奏を中止させる場合がある。                      4 <u>課題曲・自由曲ともに伴奏用楽譜(歌唱旋律及び歌詞が記入されたもの)を提出すること。</u>ただし、1ページの大きさはB5判(縦257mm×横182mm)とし、志願者氏名を明記の上、出願確認票と共に提出すること。提出後の作品及び調性等の変更は認めない。                      5 伴奏者は本学で配置する。</p>	検査科目	志望専門 作曲	声乐	器楽			ピアノ	弦楽器	管・打楽器	作曲	A					声乐		B				ピアノ			C			弦楽器				D		管・打楽器					E	聴音	F	F	F	F	F	ピアノ	G	G	(G)	G	G	楽典	H	H	H	H	H	1) Star vicino	S. Rosa	2) Sento nel core	A. Scarlatti	3) Son tutta duolo	A. Scarlatti	4) Caro laccio	F. Gasparini	5) Lasciar d'amarti	F. Gasparini	6) Sebben, crudele	A. Caldara	7) Se tu m'ami	G. B. Pergolesi	8) An die Musik	F. P. Schubert	9) Die Lotosblume	R. A. Schumann	10) Wiegenlied	J. Brahms
検査科目	志望専門 作曲				声乐	器楽																																																																								
		ピアノ	弦楽器	管・打楽器																																																																										
作曲	A																																																																													
声乐		B																																																																												
ピアノ			C																																																																											
弦楽器				D																																																																										
管・打楽器					E																																																																									
聴音	F	F	F	F	F																																																																									
ピアノ	G	G	(G)	G	G																																																																									
楽典	H	H	H	H	H																																																																									
1) Star vicino	S. Rosa																																																																													
2) Sento nel core	A. Scarlatti																																																																													
3) Son tutta duolo	A. Scarlatti																																																																													
4) Caro laccio	F. Gasparini																																																																													
5) Lasciar d'amarti	F. Gasparini																																																																													
6) Sebben, crudele	A. Caldara																																																																													
7) Se tu m'ami	G. B. Pergolesi																																																																													
8) An die Musik	F. P. Schubert																																																																													
9) Die Lotosblume	R. A. Schumann																																																																													
10) Wiegenlied	J. Brahms																																																																													

\*新型コロナウイルス感染症対策のため、実技検査内容が変更になる可能性があります。

(教育協働学科・前期日程 次頁へ続く)

C ピアノ

ア、イの順に暗譜で演奏し、繰り返しは省略すること。使用する楽譜の版は指定しない。

ア 次の3曲より任意の1曲

J.S.Bach : Das Wohltemperierte Klavier

Teil I Nr.6 d-moll PraeludiumとFuga

Teil I Nr.18 gis-moll PraeludiumとFuga

Teil II Nr.15 G-dur PraeludiumとFuga

イ 次の3曲より任意の1曲

L.v.Beethoven : Sonate 第7番 D-dur Op.10 Nr.3 第1楽章

第15番 D-dur Op.28 第1楽章

第27番 e-moll Op.90 第1楽章

D 弦楽器

楽器別により、それぞれ指定(ア、イ、ウ)されたものを暗譜で演奏する。ただし、無伴奏とする。また、楽譜について指定のあるものは、その版を用いること。

a ヴァイオリン

ア Carl Flesch : Scale System より C-dur

No.5の冒頭の12小節(テンポは ♩=100~120)

No.6,7,8の冒頭の4小節

(テンポは ♩=40~50)

イ Rode : 24 CAPRICEN の中から任意の1曲

ウ 自由曲 1曲(Rode : 24 CAPRICEN を除く)

b ヴィオラ

ア Carl Flesch : Scale System より C-dur

No.5の冒頭の12小節(テンポは ♩=100~120)

(注) ヴィオラ用に編曲された楽譜を使用すること。

イ 自由曲 1曲

c チェロ

ア J.Loeb : Gammes et arpèges pour violoncelle (Billaudot版)により、

3オクターブの音階と分散和音(C,D,Es,E-durの中から当日指定)

音階は、テンポ ♩=60以上

スラーは   の形で演奏する。

分散和音は、テンポ、フィンガリングともに自由

スラーは   の形で演奏する。

イ 自由曲 1曲

d コントラバス

ア シャープ又はフラットが3個までの調号をもつ長調又は短調のうちから、2オク

ターブの音階(調は当日指定。短調は和声的短音階と旋律的短音階の両方を演奏する。

テンポ、フィンガリング、スラーは自由)

イ F.Simandl : 30 Etudes より No.17

ウ 下記の中から任意の1曲

Capuzzi : Concerto D-dur 第1楽章(カデンツァは省略)

Dittersdorf : Concerto E-dur 第1楽章(カデンツァは省略)

(注) 楽器貸出し可能

\*新型コロナウイルス感染症対策のため、実技検査内容が変更になる可能性があります。

芸術表現専攻  
音楽表現コース

### E 管・打楽器

楽器別により、それぞれ指定 (ア, イ, ウ) されたものを演奏する。ただし、無伴奏とし、楽譜は見てもよい。また、楽譜について指定のあるものは、その版を用いること。

#### a フルート

ア 長調の音階、半音階及び主和音の分散和音 (調及びアーティキュレーションは当日指定)

イ A. B. Furstenau : BOUQUET DES TONS Op. 125 (Leduc版) より No. 5  
K. J. Andersen : 24 studies Op. 21 (Schirmer版) より No. 4, 10  
以上の3曲の中から当日指定

ウ W. A. Mozart : Flute Concerto No. 1 G-dur K. 313, No. 2 D-dur K. 314の中から任意の1曲の第1楽章 (カデンツァは省略)

#### b オーボエ

ア フルートのアに同じ。

イ J. H. Luft : 24 Etüden より No. 4, 15 の中から当日指定

ウ J. Haydn : Oboe Konzert C-dur (Breitkopf版) 第1楽章

#### c クラリネット

ア フルートのアに同じ。

イ C. Rose : 32 Etudes (Leduc版) より任意の1曲

ウ C. M. Weber : Concertino Es-dur Op. 26

#### d ファゴット

ア フルートのアに同じ。

イ J. Weissenborn : Fagott Studien Op. 8 Heft II より No. 2, 3, 10 の中から当日指定

ウ G. P. Telemann : SONATA in f for Bassoon & Continuo より 第1楽章, 第2楽章

#### e トランペット

ア 次の譜例により、長調の音階2オクターブ及び分散和音 (調は当日指定)



イ C. Kopprasch : Sixty Selected Studies for Trumpet  
No. 1~34 の中から当日指定

ウ 下記1), 2), 3) のいずれか1曲を選択。

1) G. ALARY : MORCEAU DE CONCOURS (ALPHONSE LEDUC版)

2) P. GAUBERT : CANTABILE ET SCHERZETTO (ALPHONSE LEDUC版)

3) G. HÜE : 1<sup>er</sup> SOLO DE CORNET A PISTONS (ALPHONSE LEDUC版)

#### f ホルン

ア トランペットのAに同じ。

イ C. Kopprasch : Sixty Selected Studies for French Horn  
No. 8, 12, 13, 15, 16, 19, 20, 21, 22, 23 の中から当日指定

ウ W. A. Mozart : Horn Concerto No. 3 Es-dur K. 447 第1楽章 (カデンツァは省略)

#### g トロンボーン

ア トランペットのAに同じ。

イ C. Kopprasch : Sixty Selected Studies for Trombone  
No. 7, 11, 12, 13, 14, 15, 19, 21, 25, 27 の中から当日指定

ウ J. E. Galliard : Six Sonatas No. 1 (International版)

\*新型コロナウイルス感染症対策のため、実技検査内容が変更になる可能性があります。

<p>芸術表現専攻 音楽表現コース</p>	<p>h バス・トロンボーン ア トランペットのアに同じ。 イ C.Kopprasch : Sixty Selected Studies for Trombone No. 3, 5, 7, 8, 11, 12, 18, 19, 20, 21 の中から当日指定 (ただし No. 7, 8, 12は1オクターブ下で演奏すること) ウ E.Sachse : Konzert F-dur für Posaune und Klavier (Zimmermann版)</p> <p>i テューバ ア トランペットのアに同じ。 イ C.Kopprasch : Sixty Selected Studies for BB flat TUBA (ROBERT KING MUSIC版) よりNo. 7, 11, 12, 13, 14, 15, 19, 21, 25, 27 の中から当日指定 ウ J.S.Bach-W.Bell 編曲 : Air and Bourrée (Carl Fischer版)</p> <p>j 打楽器 ア 小太鼓の基本奏法 1つ打ち, 2つ打ち, 5つ打ち (緩→急→緩 等, 当日指定), ロール (&lt;, &gt;, &lt; &gt; 等, 当日指定) イ Anthony J.Cirone : Portraits in Rhythm 50 Studies for Snare Drum より No. 3, 13の中から当日指定 ウ Morris Goldenberg : Modern School for Xylophone Marimba Vibraphone (Alfred版) より Bach's Violin Concerto in A minor Adapted for Xylophone by M.Goldenberg Allegro moderato (94~96頁) (注) ウについては, マリンバで演奏すること。 マリンバ (5オクターブ半), 小太鼓, スタンド, バチ置きは貸出し可能</p> <p><b>【音楽に関する基礎能力の検査】</b> 下記については全員受験すること。</p> <p>F 聴 音 a 旋律聴音 8小節程度の単旋律を書き取る。 b 和声聴音 8小節程度の密集四声体による和声を書き取る。 (調の範囲は, a・bいずれもシャープ又はフラットが二つまで)</p> <p>G ピアノ 作曲, 声楽, 弦楽器及び管・打楽器を専門とする者は, 下記の曲を演奏する。 J.Haydn, W.A.Mozart, L.v.Beethoven : Sonatenより任意の一つの速い楽章。 ただし, ピアノを専門とする者は, Cのアをもってこれに代える。 (注) 1 暗譜で演奏し, 繰り返しは省略すること。 2 <u>作曲者名と曲名をインターネット出願で登録して申請すること。</u></p> <p>H 楽 典 (解答時間50分)</p>
<p>芸術表現専攻 美術表現コース</p>	<p>次の検査を実施する。 鉛筆による卓上モチーフの描写 (注) 鉛筆, 消しゴム (ねり消しゴムを含む), 羽根ボウキを各自持参すること。 それ以外の道具は使用不可とする。 ※ カルトン, カルトン用クリップ, 画用紙, 鉛筆削り用具は本学で準備する。 ※ 鉛筆の硬度は問わない。</p>

\*新型コロナウイルス感染症対策のため, 実技検査内容が変更になる可能性があります。

次のⅠ，Ⅱの検査を実施する。

Ⅰ. 専門実技検査：種目別運動技能に関するテスト

下記 1)～16)の中から1種目を出願時に選択すること。出願後の変更は認めない。

1) 陸上競技

下記の種目の中から1種目を選択し、試合形式で記録測定を行う。

- 男子：100m, 200m, 400m, 800m, 1500m, 110mH, 400mH, 3000mW, 走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 三段跳, 砲丸投, 円盤投, ハンマー投, やり投  
女子：100m, 200m, 400m, 800m, 1500m, 100mH, 400mH, 3000mW, 走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 三段跳, 砲丸投, 円盤投, ハンマー投, やり投

2) バスケットボール

1. 各種シュート (ランニングシュート, ジャンプシュート)
2. 2対1または3対2
3. 速攻
4. ゲーム

3) サッカー

フィールドプレーヤーまたはゴールキーパーを選択して検査を行う。

<フィールドプレーヤー>

1. 短距離走
2. 各種シュート
3. ゲーム

<ゴールキーパー>

1. ゴールキーピング (キャッチング, ポジショニング, セービング)  
(フィールドプレーヤーの2.3.のテストでゴールマウスに入っていく。)
2. キックの技能

4) ラグビーフットボール

1. グリッド (ムーブ・ザ・ボール)
2. ヒット (コンタクト)
3. タックル
4. タッチフット

5) バレーボール

1. 最高到達点
2. 対人パス (オーバーハンドパス, アンダーハンドパス)
3. 対人レシーブ
4. スパイクまたはトスまたはサーブレシーブ (選択)
5. ゲーム

6) ハンドボール

コートプレーヤーまたはゴールキーパーを選択して検査を行う。

<コートプレーヤー>

1. シュート
2. 1対1の攻撃
3. ゲーム (3対3)
4. 遠投

<ゴールキーパー>

1. シュートセーブ
2. ゲーム (3対3)
3. 遠投

7) 卓球

ゲーム (シングルス)

\*新型コロナウイルス感染症対策のため、実技検査内容が変更になる可能性があります。

(教育協働学科・前期日程 次頁へ続く)

スポーツ科学専攻

- 8) 硬式テニス  
ゲーム (シングルス)
- 9) ソフトテニス  
ゲーム (ダブルス)
- 10) 硬式野球
  1. バッティング
  2. 走塁 (ベースランニング)
  3. 3-1. 野手 または 3-2. 投手 を選択して検査を行う。
    - 3-1. 野手 (各自のポジションでの守備)
    - 3-2. 投手 (ピッチング)雨天時は、3-1. 野手 (各自のポジションでの守備) の試験内容をテニスボールでのゴロ捕球に変更する場合がある。
- 11) バドミントン  
ゲーム (シングルス)
- 12) 体操競技  
男子：ゆか、あん馬、鉄棒の各種目で、指定された基本的な技の実施。  
女子：ゆか、平均台、段違い平行棒の各種目で、指定された基本的な技の実施。
- 13) ダンス
  1. 基礎的身体運動：示範の動き (伴奏付き) を練習後に実施。
  2. 短いフレーズの創作 (現代的なリズム)：現代的なリズムにふさわしい動きを組み込んだ短いフレーズの創作。
  3. 課題による創作：課題 (伴奏付き) を与え、課題からイメージしたものをダンス作品として創作。
- 14) 柔 道
  1. 受身
  2. 立技
  3. 寝技
  4. 乱取
- 15) 剣 道
  1. 切り返し
  2. 応じ技
  3. 互角稽古・試合稽古
- 16) 水泳競技 (競泳)

下記の種目の中から1種目を選択し、試合形式で記録測定を行う。

50m自由形, 100m自由形, 200m自由形, 400m自由形, 100m背泳ぎ, 200m背泳ぎ, 100m平泳ぎ, 200m平泳ぎ, 100mバタフライ, 200mバタフライ, 200m個人メドレー, 400m個人メドレー

## II. 選択実技検査：種目別運動技能に関するテスト

次頁の表を参考にしてA～Jの中から出願時に1種目選択 (但しJはJ 1またはJ 2から1種目を選択) すること。出願後の変更は認めない。なお、「○」は選択できる種目、「×」は選択できない種目である。

\*新型コロナウイルス感染症対策のため、実技検査内容が変更になる可能性があります。

専門実技検査・選択実技検査組み合わせ一覧

		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	
		陸上競技	バスケットボール	サッカー	バレーボール	ソフトボール	バドミントン	器械運動	柔道	剣道	体づくり	1 ラジオ体操及びみんなの体操
I 専門実技検査	1	陸上競技	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	2	バスケットボール	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	3	サッカー	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
	4	ラグビーフットボール	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	5	バレーボール	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
	6	ハンドボール	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	7	卓球	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	8	硬式テニス	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
	9	ソフトテニス	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
	10	硬式野球	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
	11	バドミントン	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
	12	体操競技	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
	13	ダンス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	14	柔道	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
	15	剣道	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	16	水泳競技(競泳)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

スポーツ科学専攻

A 陸上競技

以下の走，跳躍，投てき，全ての種目について試技を行い，記録を測定する。

1. 50mハードル走
2. 走り幅跳び
3. 槍投げ(ジャベリック)

B バスケットボール

1. 各種シュート(ランニングシュート，ジャンプシュート)
2. ドリブル
3. ゲーム

C サッカー

1. ボールコントロール(キックを含む)
2. 各種シュート
3. ゲーム

D バレーボール

1. パス(オーバーハンドパス，アンダーハンドパス)
2. 対人レシーブ
3. ラリー(1人で3段攻撃を行う)

E ソフトボール

1. キャッチボール(全員)
2. 遠投(全員)
3. バッティングまたはピッチング(選択)

\*新型コロナウイルス感染症対策のため，実技検査内容が変更になる可能性があります。

スポーツ科学専攻	<p>F バドミントン</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. サーブ</li><li>2. 基礎打ち</li></ol> <p>G 器械運動</p> <p>マット運動について、当日指定された技を実施する。</p> <p>H 柔道</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 受身</li><li>2. 立技</li><li>3. 寝技</li></ol> <p>I 剣道</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 基本動作（素振り）</li><li>2. 基本打突</li><li>3. 基本となる技</li></ol> <p>(注) 小手胴垂のみ着装：剣道具は持参もしくは貸出し可能</p> <p>J 体づくり（J 1，J 2の中から1種目を選択）</p> <p>J 1 ラジオ体操及びみんなの体操：ラジオ体操第一，第二及びみんなの体操の中から当日指定された体操を行う。</p> <p>J 2 メディシンボール横投げ：男女とも1.0kgのゴム製ボールを用い，決められたところから両手で横投げする。</p>
----------	--

\*新型コロナウイルス感染症対策のため，実技検査内容が変更になる可能性があります。

## 【後期日程】

専攻・コース	実施内容及び留意事項																																									
芸術表現専攻 音楽表現コース	<p>【専門】 志望専門別に受験すること。</p> <p style="text-align: center;">志望専門別検査科目表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="text-align: center;">検査科目</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">志望専門</th> <th colspan="3" style="text-align: center;">器 楽</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">作 曲</th> <th style="text-align: center;">声 楽</th> <th style="text-align: center;">ピアノ</th> <th style="text-align: center;">弦楽器</th> <th style="text-align: center;">管・打楽器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">作 曲</td> <td style="text-align: center;">A</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">声 楽</td> <td></td> <td style="text-align: center;">B</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">ピ ア ノ</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">C</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">弦 楽 器</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">D</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">管・打楽器</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">E</td> </tr> </tbody> </table> <p>A 作 曲</p> <p>ア 与えられたバス及びソプラノに和声を付け四声体にする。(制作時間2時間)</p> <p>イ 与えられたテーマ又はモチーフに基づいて、ピアノ曲を作る。(制作時間2時間)</p> <p>(注) ア、イともに試験中の楽器の使用は認めない。</p> <p>B 声 楽</p> <p>自由曲 2曲</p> <p>(注) 1 歌詞は原語とし、暗譜で歌うこと。</p> <p>2 オペラ及びオラトリオ等のアリアは原調で歌うこと。</p> <p>3 曲の途中で演奏を中止させる場合がある。</p> <p>4 <b>伴奏用楽譜(歌唱旋律及び歌詞が記入されたもの)を提出すること。ただし、1ページの大きさはB5判(縦257mm×横182mm)とし、志願者氏名を明記の上、出願確認票と共に提出すること。提出後の作品及び調性等の変更は認めない。</b></p> <p>5 伴奏者は本学で配置する。</p> <p>C ピアノ</p> <p>自由曲 1曲</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">〔</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バッハ平均律ピアノ曲集及びショパン練習曲集を除く。</li> <li>・ソナタの場合は1つの速い楽章。</li> </ul> <div style="margin-left: 10px;">〕</div> </div> <p>(注) 1 暗譜で演奏し、繰り返しは省略すること。</p> <p>2 <b>自由曲の作曲者名と曲名をインターネット出願で登録して申請し、出願確認票とともに提出すること。</b></p> <p>D 弦 楽 器</p> <p>楽器別により、それぞれ指定(ア、イ)されたものを暗譜で演奏する。ただし、無伴奏とする。また、楽譜について指定のあるものは、その版を用いること。</p> <p><b>自由曲については、楽器名・作曲者名・曲名をインターネット出願で登録して申請すること。</b></p> <p>a ヴァイオリン</p> <p>ア Carl Flesch : Scale System より C-dur      No.5の冒頭の12小節(テンポは♩=100~120)      No.6,7,8の冒頭の4小節      (テンポは♩=40~50)</p> <p>イ 自由曲 1曲</p> <p>b ヴィオラ</p> <p>ア Carl Flesch : Scale System より C-dur      No.5の冒頭の12小節(テンポは♩=100~120)</p> <p>(注) ヴィオラ用に編曲された楽譜を使用すること。</p> <p>イ 自由曲 1曲</p>	検査科目	志望専門		器 楽			作 曲	声 楽	ピアノ	弦楽器	管・打楽器	作 曲	A					声 楽		B				ピ ア ノ			C			弦 楽 器				D		管・打楽器					E
検査科目	志望専門		器 楽																																							
	作 曲	声 楽	ピアノ	弦楽器	管・打楽器																																					
作 曲	A																																									
声 楽		B																																								
ピ ア ノ			C																																							
弦 楽 器				D																																						
管・打楽器					E																																					

\*新型コロナウイルス感染症対策のため、実技検査内容が変更になる可能性があります。

(教育協働学科・後期日程 次頁へ続く)

芸術表現専攻  
音楽表現コース

c チェロ

ア J. Loeb : Gammes et arpèges pour violoncelle (Billaudot版) により,  
3 オクターブの音階と分散和音 (C, D, Es, E-dur の中から当日指定)  
音階は、テンポ ♩ = 60以上

スラーは  の形で演奏する。

分散和音は、テンポ、フィンガリングともに自由

スラーは  の形で演奏する。

イ 自由曲 1 曲

d コントラバス

ア シャープ又はフラットが3個までの調号をもつ長調又は短調のうちから、2オクターブの音階 (調は当日指定。短調は和声的短音階と旋律的短音階の両方を演奏する。テンポ、フィンガリング、スラーは自由)

イ 自由曲 1 曲

(注) 楽器貸出し可能

E 管・打楽器

楽器別により、それぞれ指定 (ア、イ) されたものを演奏する。ただし、無伴奏とし、楽譜は見てもよい。

自由曲については、楽器名・作曲者名・曲名をインターネット出願で登録して申請すること。

a フルート

ア 長調の音階、半音階及び主和音の分散和音 (調及びアーティキュレーションは当日指定)

イ 自由曲 1 曲

b オーボエ

ア フルートのアに同じ。

イ 自由曲 1 曲

c クラリネット

ア フルートのアに同じ。

イ 自由曲 1 曲

d ファゴット

ア フルートのアに同じ。

イ 自由曲 1 曲

e トランペット

ア 次の譜例により、長調の音階2オクターブ及び分散和音 (調は当日指定)



イ 自由曲 1 曲

f ホルン

ア トランペットのアに同じ。

イ 自由曲 1 曲

g トロンボーン

ア トランペットのアに同じ。

イ 自由曲 1 曲

h バス・トロンボーン

ア トランペットのアに同じ。

イ 自由曲 1 曲

\*新型コロナウイルス感染症対策のため、実技検査内容が変更になる可能性があります。

芸術表現専攻 音楽表現コース	<p>i テューバ ア トランペットのアに同じ。 イ 自由曲 1曲</p> <p>j 打楽器 ア 小太鼓の基本奏法 1つ打ち, 2つ打ち, 5つ打ち (緩→急→緩 等, 当日指定), ロール (&lt;, &gt;, &lt; &gt; 等, 当日指定) イ 小太鼓, マリンバのいずれかを用いた自由曲 1曲 (注) マリンバ (5オクターブ半), 小太鼓, スタンド, バチ置きは貸出し可能</p>
芸術表現専攻 美術表現コース	<p>次の検査を実施する。</p> <p>鉛筆による卓上モチーフの描写 (注) 鉛筆, 消しゴム (ねり消しゴムを含む), 羽根ボウキを各自持参すること。 それ以外の道具は使用不可とする。</p> <p>※ カルトン, カルトン用クリップ, 画用紙, 鉛筆削り用具は本学で準備する。 ※ 鉛筆の硬度は問わない。</p>
スポーツ科学専攻	<p>次の検査を実施する。</p> <p>専門実技検査：種目別運動技能に関するテスト 下記 1)～16)の中から1種目を出願時に選択すること。出願後の変更は認めない。</p> <p>1) 陸上競技 下記の種目の中から1種目を選択し, 試合形式で記録測定を行う。 男子：100m, 200m, 400m, 800m, 1500m, 110mH, 400mH, 3000mW, 走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 三段跳, 砲丸投, 円盤投, ハンマー投, やり投 女子：100m, 200m, 400m, 800m, 1500m, 100mH, 400mH, 3000mW, 走高跳, 棒高跳, 走幅跳, 三段跳, 砲丸投, 円盤投, ハンマー投, やり投</p> <p>2) バスケットボール 1. 各種シュート (ランニングシュート, ジャンプシュート) 2. 2対1または3対2 3. 速攻 4. ゲーム</p> <p>3) サッカー フィールドプレーヤーまたはゴールキーパーを選択して検査を行う。 &lt;フィールドプレーヤー&gt; 1. 短距離走 2. 各種シュート 3. ゲーム &lt;ゴールキーパー&gt; 1. ゴールキーピング (キャッチング, ポジショニング, セービング) (フィールドプレーヤーの2. 3. のテストでゴールマウスに入っていく。)  2. キックの技能</p> <p>4) ラグビーフットボール 1. グリッド (ムーブ・ザ・ボール) 2. ヒット (コンタクト) 3. タックル 4. タッチフット</p> <p>5) バレーボール 1. 最高到達点 2. 対人パス (オーバーハンドパス, アンダーハンドパス) 3. 対人レシーブ</p>

\*新型コロナウイルス感染症対策のため、実技検査内容が変更になる可能性があります。

スポーツ科学専攻	<ol style="list-style-type: none"><li>4. スパイクまたはトスまたはサーブレシーブ (選択)</li><li>5. ゲーム</li><li>6) ハンドボール コートプレーヤーまたはゴールキーパーを選択して検査を行う。 <ul style="list-style-type: none"><li>&lt;コートプレーヤー&gt;<ol style="list-style-type: none"><li>1. シュート</li><li>2. 1対1の攻撃</li><li>3. ゲーム (3対3)</li><li>4. 遠投</li></ol></li><li>&lt;ゴールキーパー&gt;<ol style="list-style-type: none"><li>1. シュートセーブ</li><li>2. ゲーム (3対3)</li><li>3. 遠投</li></ol></li></ul></li><li>7) 卓球 ゲーム (シングルス)</li><li>8) 硬式テニス ゲーム (シングルス)</li><li>9) ソフトテニス ゲーム (ダブルス)</li><li>10) 硬式野球<ol style="list-style-type: none"><li>1. バッティング</li><li>2. 走塁 (ベースランニング)</li><li>3. 3-1. 野手 または 3-2. 投手 を選択して検査を行う。<ul style="list-style-type: none"><li>3-1. 野手 (各自のポジションでの守備)</li><li>3-2. 投手 (ピッチング)</li></ul></li></ol>雨天時は、3-1. 野手 (各自のポジションでの守備) の試験内容をテニスボールでのゴロ捕球に変更する場合がある。</li><li>11) バドミントン ゲーム (シングルス)</li><li>12) 体操競技 男子：ゆか、あん馬、鉄棒の各種目で、指定された基本的な技の実施。 女子：ゆか、平均台、段違い平行棒の各種目で、指定された基本的な技の実施。</li><li>13) ダンス<ol style="list-style-type: none"><li>1. 基礎的身体運動：示範の動き (伴奏付き) を練習後に実施。</li><li>2. 短いフレーズの創作 (現代的なリズム)：現代的なリズムにふさわしい動きを組み込んだ短いフレーズの創作。</li><li>3. 課題による創作：課題 (伴奏付き) を与え、課題からイメージしたものをダンス作品として創作。</li></ol></li><li>14) 柔道<ol style="list-style-type: none"><li>1. 受身</li><li>2. 立技</li><li>3. 寝技</li><li>4. 乱取</li></ol></li><li>15) 剣道<ol style="list-style-type: none"><li>1. 切り返し</li><li>2. 応じ技</li><li>3. 互角稽古・試合稽古</li></ol></li><li>16) 水泳競技 (競泳) 下記の種目の中から1種目を選択し、試合形式で記録測定を行う。 50m自由形, 100m自由形, 200m自由形, 400m自由形, 100m背泳ぎ, 200m背泳ぎ, 100m平泳ぎ, 200m平泳ぎ, 100mバタフライ, 200mバタフライ, 200m個人メドレー, 400m個人メドレー</li></ol>
----------	---

\*新型コロナウイルス感染症対策のため、実技検査内容が変更になる可能性があります。

別表6 日本留学試験科目区分一覧

課程・学科・専攻・コース		科目区分	
初等教育教員養成課程	幼児教育専攻	文系	
	小学校教育専攻 昼間コース	文系又は理系	
学校教育教員養成課程	特別支援教育専攻	文系	
	小中教育専攻	学校教育コース	文系又は理系
		国語教育コース	文系
		英語教育コース	文系又は理系
		社会科教育コース	文系
		数学教育コース	理系
		理科教育コース	
		家政教育コース	文系又は理系
		保健体育コース	
		音楽教育コース	
	美術・書道教育コース		
	中等教育専攻	国語教育コース	文系
		英語教育コース	文系又は理系
		社会科教育コース	文系
		数学教育コース	理系
		理科教育コース	
		技術教育コース	文系又は理系
		家政教育コース	
		保健体育コース	
音楽教育コース			
美術・書道教育コース			
養護教諭養成課程		理系	
教育協働学科	教育心理学専攻	文系又は理系	
	健康安全科学専攻		
	理数情報専攻	理系	
	グローバル教育専攻	文系	
	芸術表現専攻	文系又は理系	
	スポーツ科学専攻		

科目区分	科目	目的	時間	得点範囲
理系	日本語	日本の大学等での勉学に対応できる日本語力(アカデミック・ジャパニーズ)を測定する。	125分	0~450点
	理科	日本の大学等の理学学部での勉学に必要な理科(物理・化学・生物)の基礎的な学力を測定する。	80分	0~200点
	数学(コース2)	日本の大学等での勉学に必要な数学の基礎的な学力を測定する。	80分	0~200点
文系	日本語	日本の大学等での勉学に対応できる日本語力(アカデミック・ジャパニーズ)を測定する。	125分	0~450点
	総合科目	日本の大学等での勉学に必要な文系の基礎的な学力,特に思考力,論理的能力を測定する。	80分	0~200点
	数学(コース1)	日本の大学等での勉学に必要な数学の基礎的な学力を測定する。	80分	0~200点

- 備考
1. 出題言語は,日本語とします。
  2. 「日本語」の成績は,「読解」・「聴解・聴読解」・「記述」の3領域とします。
  3. 「理科」の成績は,「物理」・「化学」・「生物」から2科目とします。
  4. 出題範囲は,各科目のシラバス[独立行政法人日本学生支援機構 <https://www.jasso.go.jp/> に掲載]を参照してください。

注 「日本留学試験」には英語科目がないため,本学ではTOEFL iBT®又はIELTSの受検を必要とする専攻・コース等があります。

## 募集要項（一般選抜・学校推薦型選抜及び私費外国人留学生）の公表及び請求方法

令和3年度一般選抜学生募集要項は、令和2年11月上旬にウェブページ上で公表する予定です。また、令和3年度学校推薦型選抜学生募集要項は令和2年8月下旬にウェブページ上で公表する予定です。紙冊子での配布は行いませんので、学生募集要項（一般・推薦）は本学ウェブページからダウンロードしてください。なお、私費外国人留学生募集要項（入学者選抜に関する細目及び志願票等出願手続に必要な書類を含みます。）は、令和2年8月下旬に公表する予定です。

### 請求方法

#### ① 大学ウェブページから請求する場合

大学のウェブページから  テレメールを利用して大学案内及び私費外国人留学生募集要項等の資料請求ができます。

詳細は、大阪教育大学ウェブページ (<https://osaka-kyoiku.ac.jp>) を参照してください。

#### ② インターネット（パソコン・スマホ・携帯電話）又は自動音声応答電話で請求する場合

1) 下記のいずれかの方法で  テレメールにアクセスしてください。

インターネット (パソコン・スマホ・携帯電話)	<a href="http://telemail.jp">http://telemail.jp</a>	スマホ・携帯電話で右のバーコードを読み取り、アクセスした場合は資料請求番号の入力は不要です。 
自動音声応答電話	IP電話 <b>050-8601-0101</b> (24時間受付) ※IP電話への通話料金は、一般電話回線からは日本全国どこからでも3分毎に約12円かかります。	

2) 請求を希望する資料請求番号（6桁）を入力してください。

資料名	資料請求番号	発送開始日	受付終了日
大学案内	565132	8月上旬発送予定	常時受付
入学者選抜要項	585132	8月下旬発送予定	常時受付
入学者選抜要項・大学案内	565102	8月下旬発送予定	常時受付
私費外国人留学生募集要項	565182	8月下旬発送予定	令和2年12月17日
私費外国人留学生募集要項・大学案内	585182	8月下旬発送予定	令和2年12月17日

※料金についてはテレメールのウェブページを確認してください。

※日程は変更になる可能性があります。

3) あとはガイダンスに従って登録してください。

#### 1), 2)に関する注意事項

- ・ 発送開始日以後に請求された資料は請求してから3~4日後に届きます。ただし、受付時間や地域、配達事情によっては、4日以上かかる場合もあります（届くまでの日数は請求日の翌日を起算日とします）。なお、5日以上経っても届かない場合は、テレメールカスタマーセンターへ問い合わせてください。
- ・ 発送開始日以前に請求された資料は予約受付となり、発送開始日になれば一斉に発送されます。
- ・ 料金は、届いた資料に同封されている料金支払い用紙の支払方法に従い、表示料金を支払ってください。なお、支払いに際して手数料が別途必要になります（手数料は支払い方法によって異なります）。料金は資料の重量変更により変更になる場合があります。
- ・ 自動音声応答電話による請求の場合、住所・名前の録音時は、ゆっくりはっきりと話してください。録音された音声の不鮮明な場合は、資料をお届けできないことがあります。
- ・ 請求時期によっては資料がなくなり、早期終了する場合があります。

#### ① ② の請求方法についての問い合わせは

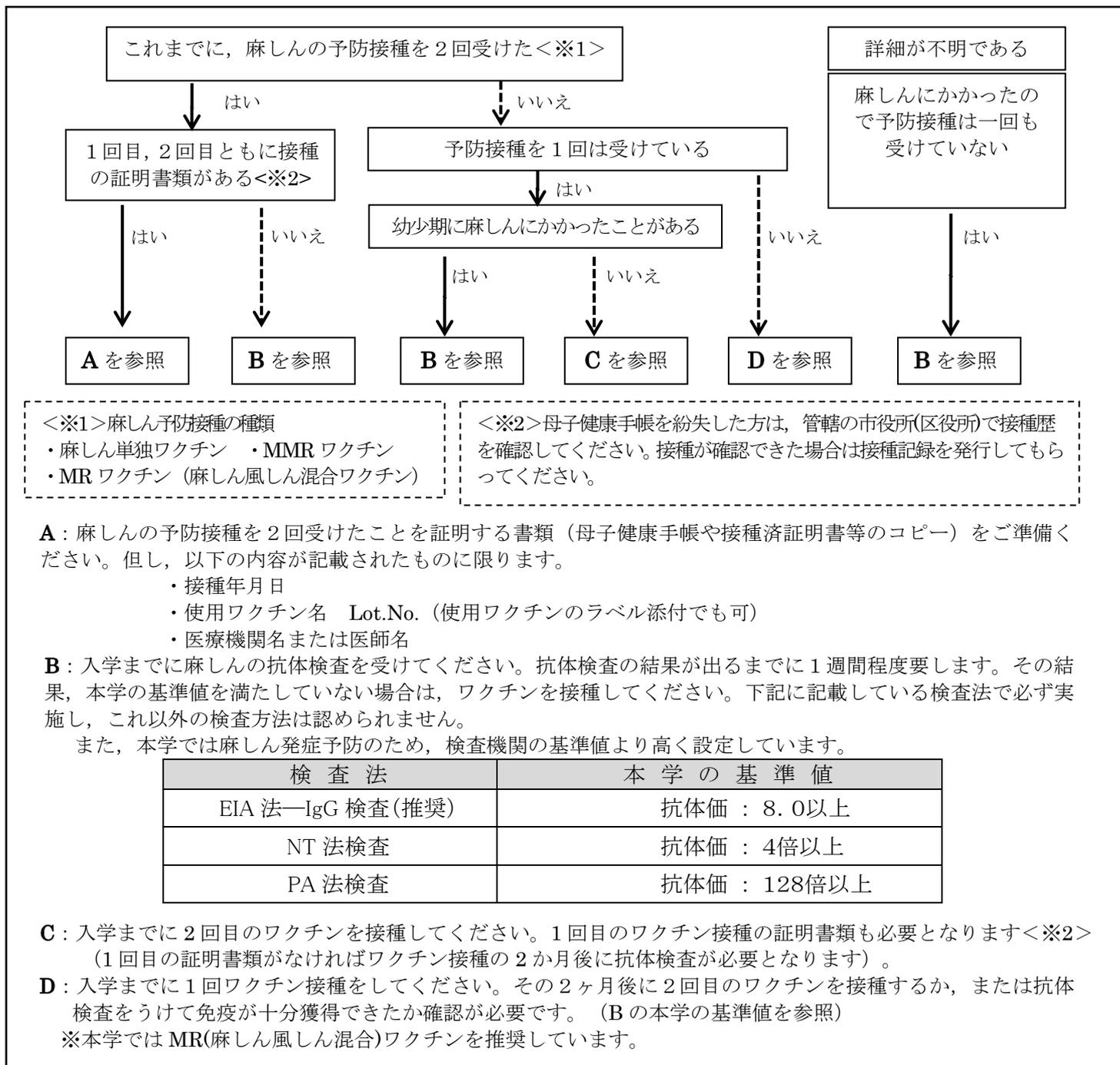
テレメールカスタマーセンター IP電話050-8601-0102(9:30~18:00)まで

※テレメールカスタマーセンターは、株式会社フロムページが管理運営しています。

## 麻疹（はしか）の予防について《お知らせ》

厚生労働省は、2007年に高校・大学を中心とした学校等での麻疹（はしか）流行を経験したことから、麻疹予防を学校保健上の重要な課題として位置づけ、文部科学省と協力の上、麻疹の流行をなくすため、予防に有効なワクチンの2回接種を強く勧奨しています。これに基づき、本学入学試験合格者は、入学手続き書類として【麻疹（はしか）に関する確認書】の提出が必要です。合格者の年齢に関係なく、全員が対象となります。

本学所定の【麻疹（はしか）に関する確認書】は、入学手続き関係書類等と一緒に送付されます。お手元に届いてから入学手続きまでの期間が短い場合があります。下記のフローチャートを参考に、早めにご準備ください。



【麻疹（はしか）に関する確認書】については、入学手続きに関する事前のお知らせです。  
入学試験の出願や受験には関係ありません。

〈問い合わせ先〉 大阪教育大学保健センター

電話 072-978-3811（受付時間：平日9:00～16:00）

令和2年度 学部入学試験志願者・受験者・合格者数一覧表（日程別）

令和2年4月1日現在

センター試験を課さない推薦入試

区 分			募集 人員 (A)	志願者(B)				受験者			合格者		
				男	女	計	(B)/(A)	男	女	計	男	女	計
学校教育教員 養成課程	中等教育専攻	技術教育コース	4	9	0	9	2.3	9	0	9	4	0	4
		美術・書道教育コース(美術)	3	2	8	10	3.3	2	8	10	2	2	4
学 校 教 育 教 員 養 成 課 程 小 計			7	11	8	19	2.7	11	8	19	6	2	8
教 員 養 成 課 程 合 計			7	11	8	19	2.7	11	8	19	6	2	8
教育協働学科	芸術表現専攻	音楽表現コース	9	5	27	32	3.6	5	27	32	0	9	9
	スポーツ科学専攻		20	16	14	30	1.5	16	14	30	14	7	21
教 育 協 働 学 科 合 計			29	21	41	62	2.1	21	41	62	14	16	30
教 育 学 部 総 計			36	32	49	81	2.3	32	49	81	20	18	38

センター試験を課す推薦入試

区 分			募集 人員 (A)	志願者(B)				受験者			合格者			
				男	女	計	(B)/(A)	男	女	計	男	女	計	
初等教育教員 養成課程	幼児教育専攻		3	0	14	14	4.7	0	14	14	0	3	3	
	小学校教育専攻	昼間コース	10	16	32	48	4.8	16	32	48	3	7	10	
		夜間5年コース	5	0	2	2	0.4	0	2	2	0	0	0	
初 等 教 育 教 員 養 成 課 程 小 計			18	16	48	64	3.6	16	48	64	3	10	13	
学校教育教員 養成課程	特別支援教育専攻		7	2	8	10	1.4	2	8	10	1	7	8	
	小中教育専攻	学校教育コース		7	3	17	20	2.9	3	17	20	0	8	8
		国語教育コース		7	9	12	21	3.0	9	12	21	2	5	7
		英語教育コース		4	4	11	15	3.8	4	11	15	0	6	6
		社会科教育コース		7	17	8	25	3.6	17	8	25	6	4	10
		理科教育コース		5	8	5	13	2.6	7	5	12	3	2	5
		家政教育コース		3	0	5	5	1.7	0	5	5	0	4	4
		音楽教育コース		3	0	11	11	3.7	0	11	11	0	3	3
	中等教育専攻	国語教育コース		3	3	6	9	3.0	3	6	9	0	3	3
		英語教育コース		4	7	9	16	4.0	7	9	16	2	3	5
		社会科教育コース		4	20	9	29	7.3	20	9	29	3	3	6
		理科教育コース		3	17	5	22	7.3	17	5	22	3	0	3
		家政教育コース		3	1	5	6	2.0	1	5	6	0	3	3
		保健体育コース		5	6	5	11	2.2	6	5	11	3	2	5
		音楽教育コース		3	2	5	7	2.3	2	5	7	0	3	3
学 校 教 育 教 員 養 成 課 程 小 計			68	99	121	220	3.2	98	121	219	23	56	79	
教 員 養 成 課 程 合 計			86	115	169	284	3.3	114	169	283	26	66	92	
教育協働学科	グローバル 教育専攻	英語コミュニケーションコース	7	3	2	5	0.7	3	2	5	3	2	5	
		多文化リテラシーコース	15	4	12	16	1.1	4	12	16	4	11	15	
教 育 協 働 学 科 合 計			22	7	14	21	1.0	7	14	21	7	13	20	
教 育 学 部 総 計			108	122	183	305	2.8	121	183	304	33	79	112	

令和2年度 学部入学試験志願者・受験者・合格者数一覧表(日程別)

前期日程

令和2年4月1日現在

区 分		募集人員 (A)	志願者(B)				受験者			合格者			実質 倍率 (C)/(D)	
			男	女	計	(B)/(A)	男	女	計 (C)	男	女	計 (D)		
初等教育教員 養成課程	幼児教育専攻	12	0	34	34	2.8	0	28	28	0	14	14	2.0	
	小学校教育専攻	昼間コース	20	16	34	50	2.5	12	26	38	6	15	21	1.8
		夜間5年コース	20	33	34	67	3.4	30	32	62	15	13	28	2.2
初等教育教員養成課程 小計		52	49	102	151	2.9	42	86	128	21	42	63	2.0	
学校教育教員 養成課程	特別支援教育専攻	30	8	33	41	1.4	7	28	35	5	26	31	1.1	
	小中教育専攻	学校教育コース	18	14	22	36	2.0	14	16	30	11	8	19	1.6
		国語教育コース	23	25	24	49	2.1	23	20	43	12	12	24	1.8
		英語教育コース	11	8	12	20	1.8	8	6	14	6	5	11	1.3
		社会科教育コース	28	26	11	37	1.3	22	9	31	20	8	28	1.1
		数学教育コース	15	23	11	34	2.3	22	10	32	11	5	16	2.0
		理科教育コース	25	22	9	31	1.2	19	7	26	16	7	23	1.1
		家政教育コース	7	0	9	9	1.3	0	5	5	0	5	5	1.0
		保健体育コース	20	45	18	63	3.2	41	17	58	16	7	23	2.5
		音楽教育コース	7	1	15	16	2.3	1	11	12	1	7	8	1.5
	美術・書道教育コース	10	2	15	17	1.7	2	14	16	1	10	11	1.5	
	中等教育専攻	国語教育コース	7	14	4	18	2.6	13	1	14	7	0	7	2.0
		英語教育コース	11	12	14	26	2.4	10	13	23	6	6	12	1.9
		社会科教育コース	6	10	5	15	2.5	8	2	10	4	2	6	1.7
		数学教育コース	10	14	4	18	1.8	14	4	18	8	2	10	1.8
		理科教育コース	18	24	6	30	1.7	21	6	27	15	4	19	1.4
		技術教育コース	6	3	1	4	0.7	3	1	4	2	1	3	1.3
		家政教育コース	7	2	13	15	2.1	2	9	11	2	6	8	1.4
		保健体育コース	5	12	10	22	4.4	12	7	19	5	1	6	3.2
		音楽教育コース	7	7	11	18	2.6	7	8	15	4	4	8	1.9
美術・書道教育コース	7	3	17	20	2.9	3	17	20	0	8	8	2.5		
学校教育教員養成課程 小計		278	275	264	539	1.9	252	211	463	152	134	286	1.6	
養護教諭養成課程		20	0	38	38	1.9	0	38	38	0	20	20	1.9	
教員養成課程 合計		350	324	404	728	2.1	294	335	629	173	196	369	1.7	
教育協働学科	教育心理学専攻	22	18	30	48	2.2	14	30	44	6	18	24	1.8	
	健康安全科学専攻	25	5	34	39	1.6	5	32	37	3	24	27	1.4	
	理数情報専攻	数理情報コース	21	32	12	44	2.1	32	12	44	17	6	23	1.9
		自然科学コース	36	47	21	68	1.9	44	18	62	29	11	40	1.6
	グローバル 教育専攻	英語コミュニケーションコース	18	22	35	57	3.2	19	27	46	11	16	27	1.7
		多文化リテラシーコース	15	21	45	66	4.4	16	30	46	6	11	17	2.7
	芸術表現専攻	音楽表現コース	25	16	42	58	2.3	16	42	58	7	19	26	2.2
		美術表現コース	5	4	14	18	3.6	4	13	17	1	5	6	2.8
	スポーツ科学専攻	17	76	34	110	6.5	73	30	103	19	6	25	4.1	
教育協働学科 合計		184	241	267	508	2.8	223	234	457	99	116	215	2.1	
教育学部 総計		534	565	671	1236	2.3	517	569	1086	272	312	584	1.9	

令和2年度 学部入学試験志願者・受験者・合格者数一覧表(日程別)

後期日程

令和2年4月1日現在

区 分		募集人員(A)	志願者(B)				受験者			合格者			実質倍率(C)/(D)	
			男	女	計	(B)/(A)	男	女	計(C)	男	女	計(D)		
初等教育教員養成課程	幼児教育専攻	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	小学校教育専攻	昼間コース	15	30	51	81	5.4	7	16	23	4	13	17	1.4
		夜間5年コース	15	65	57	122	8.1	32	23	55	9	7	16	3.4
初等教育教員養成課程 小計		30	95	108	203	6.8	39	39	78	13	20	33	2.4	
学校教育教員養成課程	特別支援教育専攻	8	8	34	42	5.3	2	6	8	1	6	7	1.1	
	小中教育専攻	学校教育コース	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		国語教育コース	10	36	27	63	6.3	16	12	28	6	5	11	2.5
		英語教育コース	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		社会科教育コース	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		数学教育コース	10	37	14	51	5.1	17	5	22	8	2	10	2.2
		理科教育コース	5	23	10	33	6.6	10	4	14	6	2	8	1.8
		家政教育コース	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		保健体育コース	10	46	18	64	6.4	23	9	32	7	3	10	3.2
		音楽教育コース	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	美術・書道教育コース	5	6	41	47	9.4	5	22	27	1	6	7	3.9	
	中等教育専攻	国語教育コース	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		英語教育コース	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		社会科教育コース	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		数学教育コース	15	56	15	71	4.7	24	4	28	13	2	15	1.9
		理科教育コース	4	16	6	22	5.5	7	1	8	4	0	4	2.0
		技術教育コース	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		家政教育コース	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		保健体育コース	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		音楽教育コース	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
美術・書道教育コース		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
学校教育教員養成課程 小計		67	228	165	393	5.9	104	63	167	46	26	72	2.3	
養護教諭養成課程		10	0	77	77	7.7	0	31	31	0	11	11	2.8	
教員養成課程 合計		107	323	350	673	6.3	143	133	276	59	57	116	2.4	
教育協働学科	教育心理学専攻	10	21	55	76	7.6	11	28	39	2	10	12	3.3	
	健康安全科学専攻	7	7	30	37	5.3	0	7	7	0	7	7	1.0	
	理数情報専攻	数理情報コース	16	77	22	99	6.2	45	10	55	18	3	21	2.6
		自然科学コース	20	45	36	81	4.1	16	18	34	12	11	23	1.5
	グローバル教育専攻	英語コミュニケーションコース	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		多文化リテラシーコース	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	芸術表現専攻	音楽表現コース	6	17	46	63	10.5	9	23	32	1	7	8	4.0
		美術表現コース	5	4	33	37	7.4	3	17	20	1	4	5	4.0
スポーツ科学専攻	10	116	51	167	16.7	57	23	80	7	5	12	6.7		
教育協働学科 合計		74	287	273	560	7.6	141	126	267	41	47	88	3.0	
教育学部 総計		181	610	623	1233	6.8	284	259	543	100	104	204	2.7	

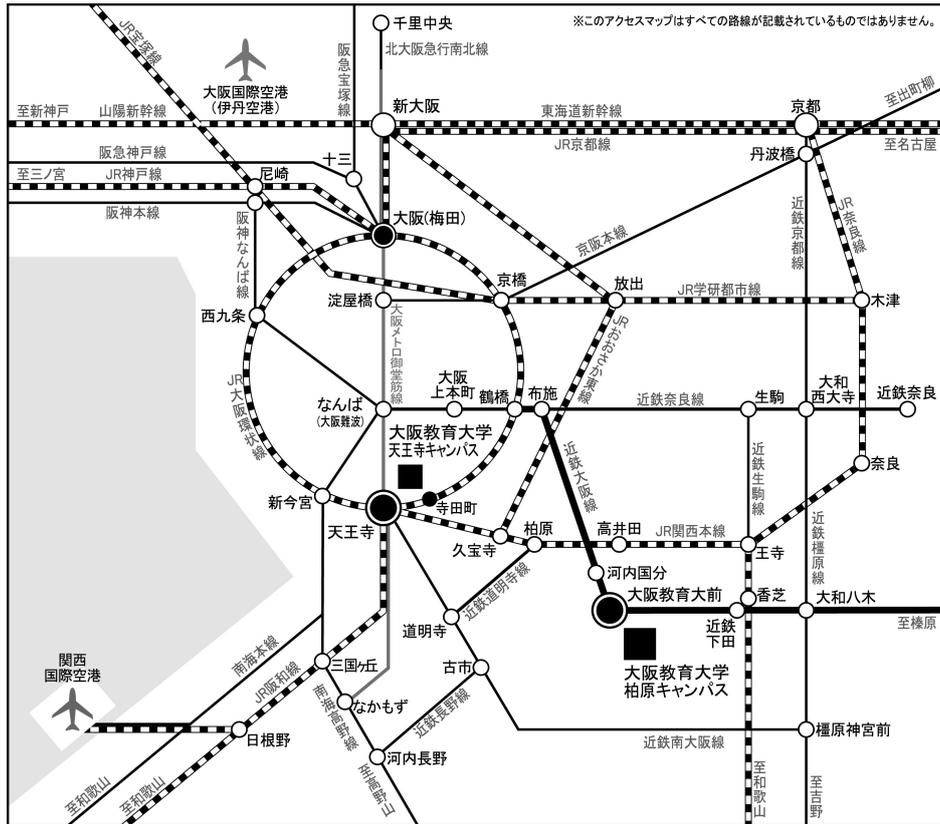
令和2年度 学部入試結果（合格者の成績）

区分	前期										後期										
	募集人員	合格者数	配点		配点合計	総合得点				募集人員	合格者数	配点		配点合計	総合得点						
			センター	個別		平均	平均(得点率)	最低	最低(得点率)			センター	個別		平均	平均(得点率)	最低	最低(得点率)			
初等教育 専攻 養成課程	幼児教育専攻		12	14	950	300	1250	875.9	70.1%	836.0	66.9%	-	-	-	-	-	-	-	-		
	小学校教育専攻	昼間コース	20	21	950	300	1250	868.4	69.5%	830.0	66.4%	15	17	950	450	1400	994.4	71.0%	892.0	63.7%	
		夜間5年コース	20	28	950	300	1250	742.0	59.4%	693.0	55.4%	15	16	950	450	1400	923.3	65.9%	872.0	62.3%	
学校教育 専攻 養成課程	特別支援教育専攻		30	31	950	300	1250	818.3	65.5%	667.0	53.4%	8	7	950	350	1300	795.6	61.2%	630.0	48.5%	
	小中教育専攻	学校教育コース		18	19	950	300	1250	850.9	68.1%	775.0	62.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	
		国語教育コース		23	24	950	400	1350	897.9	66.5%	824.0	61.0%	10	11	950	600	1550	1123.6	72.5%	995.0	64.2%
		英語教育コース		11	11	950	400	1350	948.9	70.3%	811.0	60.1%	-	-	-	-	-	-	-	-	
		社会科教育コース		28	28	950	300	1250	827.8	66.2%	661.0	52.9%	-	-	-	-	-	-	-	-	
		数学教育コース		15	16	950	600	1550	1135.1	73.2%	1041.0	67.2%	10	10	950	600	1550	914.9	59.0%	814.0	52.5%
		理科教育コース		25	23	1150	600	1750	1146.5	65.5%	887.0	50.7%	5	8	1350	600	1950	1308.8	67.1%	1127.0	57.8%
		家政教育コース		7	5	950	300	1250	※	※	※	※	-	-	-	-	-	-	-	-	
		保健体育コース		20	23	750	550	1300	967.4	74.4%	921.0	70.8%	10	10	750	400	1150	866.3	75.3%	802.0	69.7%
		音楽教育コース		7	8	750	550	1300	971.4	74.7%	934.0	71.8%	-	-	-	-	-	-	-	-	
		美術・書道教育コース	美術	10	11	750	550	1300	856.7	65.9%	644.0	49.5%	5	7	750	550	1300	※	※	※	※
	書道		750			550	1300	※	※	※	※	750			550	1300	※	※	※	※	
	計		750			550	1300	866.6	66.7%	644.0	49.5%	750			550	1300	884.7	68.1%	811.0	62.4%	
	中等教育専攻	国語教育コース		7	7	950	400	1350	963.6	71.4%	923.0	68.4%	-	-	-	-	-	-	-		
		英語教育コース		11	12	950	400	1350	1012.3	75.0%	971.0	71.9%	-	-	-	-	-	-	-		
社会科教育コース		6	6	950	300	1250	※	※	※	※	-	-	-	-	-	-	-				
数学教育コース		10	10	950	600	1550	1216.9	78.5%	1045.0	67.4%	15	15	950	600	1550	972.5	62.7%	806.0	52.0%		
理科教育コース		18	19	1150	600	1750	1223.7	69.9%	1073.0	61.3%	4	4	1350	600	1950	※	※	※	※		
技術教育コース		6	3	950	520	1470	※	※	※	※	-	-	-	-	-	-	-				
家政教育コース		7	8	950	300	1250	822.3	65.8%	774.0	61.9%	-	-	-	-	-	-	-				
保健体育コース		5	6	750	550	1300	※	※	※	※	-	-	-	-	-	-	-				
音楽教育コース		7	8	750	550	1300	949.5	73.0%	861.0	66.2%	-	-	-	-	-	-	-				
美術・書道教育コース		美術	7	8	750	550	1300	※	※	※	※	-	-	750	550	1300	※	※	※	※	
	書道	750			550	1300	※	※	※	※	750			550	1300	※	※	※	※		
	計	750			550	1300	869.6	66.9%	793.0	61.0%	750			550	1300	869.6	66.9%	793.0	61.0%		
養護教諭養成課程		20	20	950	300	1250	865.9	69.3%	809.0	64.7%	10	11	950	300	1250	868.1	69.4%	810.0	64.8%		
教育協働 学科	教育心理学専攻		22	24	950	450	1400	1039.8	74.3%	1005.0	71.8%	10	12	950	650	1600	1232.3	77.0%	1179.0	73.7%	
	健康安全科学専攻		25	27	950	400	1350	911.6	67.5%	844.0	62.5%	7	7	950	400	1350	916.9	67.9%	795.0	58.9%	
	理数情報専攻	数値情報コース	21	23	950	600	1550	1053.8	68.0%	958.0	61.8%	16	21	950	600	1550	1012.4	65.3%	933.0	60.2%	
		自然科学コース	36	40	950	600	1550	1017.4	65.6%	920.0	59.4%	20	23	950	500	1450	1038.6	71.6%	977.0	67.4%	
	グローバル 教育専攻	英語コミュニケーションコース	18	27	1200	600	1800	1309.6	72.8%	1227.0	68.2%	-	-	-	-	-	-	-			
		多文化リテラシーコース	15	17	550	300	850	637.2	75.0%	605.0	71.2%	-	-	-	-	-	-	-			
	芸術表現専攻	音楽表現コース	25	26	550	550	1100	842.2	76.6%	※	※	6	8	550	500	1050	778.4	74.1%	※	※	
		美術表現コース	5	6	550	500	1050	※	※	※	※	5	5	550	550	1100	※	※	※	※	
スポーツ科学専攻		17	25	550	550	1100	850.2	77.3%	※	※	10	12	550	500	1050	849.3	80.9%	※	※		

※合格者が6人以下の募集区分については、合格者の成績情報は開示していません。

※一部の専攻の合格者の総合最低点は公開していません。

# 大学所在地略図

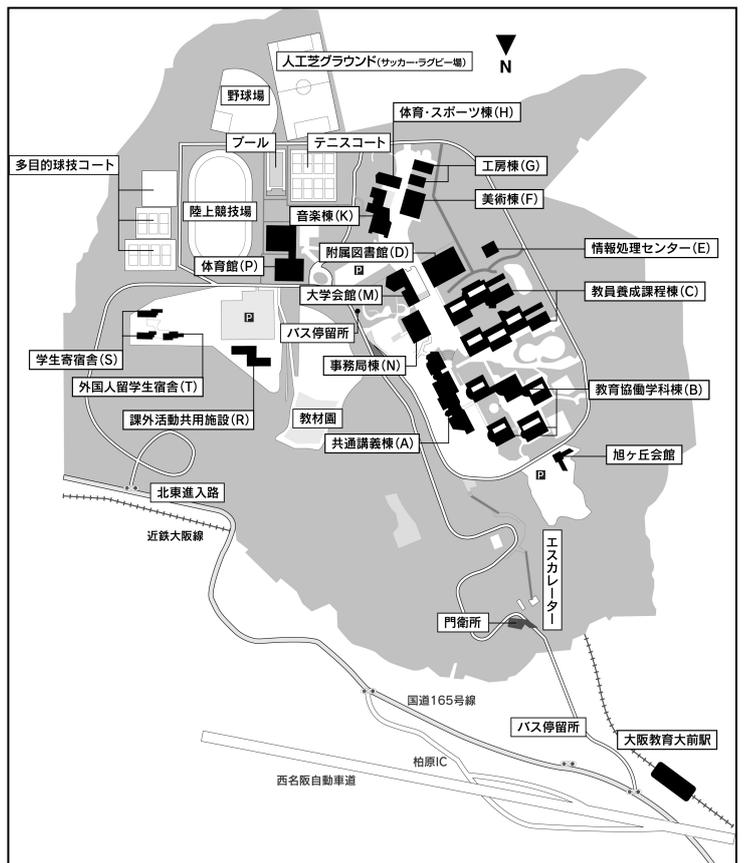
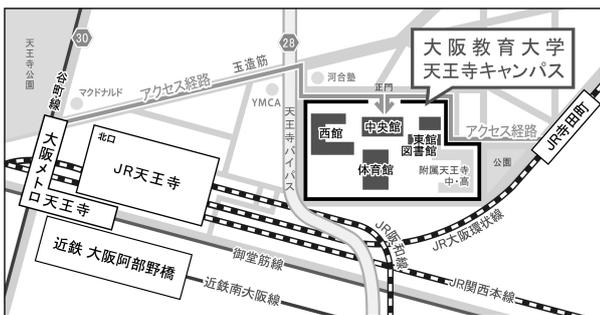


## 天王寺キャンパス

所在地 大阪市天王寺区南河堀町4-88  
 交通 JR大阪環状線「寺田町駅」下車 南出口を西へ約350m  
 JR・地下鉄「天王寺駅」、近鉄南大阪線「大阪阿部野橋駅」下車 東へ約600m

## 柏原キャンパス

所在地 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1  
 交通 近鉄大阪線「大阪教育大前駅」  
 (「鶴橋駅」から約30分)下車 南東へ約1km  
 ※エスカレーター(上り専用)、階段あり



大阪教育大学では、下記の入試情報及び学生生活案内についてウェブページでお知らせしています。また、災害等により不測の事態が発生した場合もウェブページを利用して情報提供を行います。(大学案内・募集要項の請求については67頁を確認してください。)

- ・教育学部(一般選抜, 学校推薦型選抜, 私費外国人留学生, 第3年次編入学)
- ・大学院教育学研究科(修士課程)
- ・大学院連合教職実践研究科(専門職学位課程)
- ・特別支援教育特別専攻科

ウェブページ  
(PC・スマホ版)

<https://osaka-kyoiku.ac.jp/>



問い合わせ先

大阪教育大学入試課

〒582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1

TEL 072-978-3324(入試課直通)

(受付時間: 平日9:00~17:00)

FAX 072-978-3327

E-Mail nyushika@bur.osaka-kyoiku.ac.jp